SHARP®

取扱説明書

HDD・DVD・ビデオ
一体型レコーダー

形 名 **DV-HRW35**（ディー ブイ エイチ アール ダブル）

2. 操作編

操作に入る前に別冊の取扱説明書
[1. 接続・準備編] をご覧ください。

はじめに
HDD・DVDを楽しむ
HDD・DVDに録画
HDD・DVDを再生
ビデオを楽しむ
ビデオに録画
ビデオを再生
編集・ダビングをする
HDD・DVDを編集
ダビング
設定と調整
その他

G-CODE®
Gコードはジェムスター社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（[1. 接続・準備編] **7** ページ）
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 [1. 接続・準備編] は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前に試し録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やディスク、またはビデオテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本機には、マクロヴィジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権者などによって複製を禁止する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク（海賊版など）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。
  Spatializer®、N-2-2™と●のマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- 各ロゴマークは商標です。

G-CODE®
- Gコードはジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

録画防止機能について

BS・CSデジタルチューナーなどで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能（コピーガード）がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

録画について

- 本機で録画したDVD-RW（VRフォーマット）は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。RW対応プレーヤーでのみ再生可能です。
- 大切な録画の場合には、ハードディスク（HDD）、DVD-RWディスク（VRフォーマット）、ビデオテープで必ず事前に試し録りをして、正常に録画・録音されるか確認してください。
- 万一、本機やディスク、ビデオテープの不具合、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害については、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

つゆつきについて

次のような場合には、内部のハードディスク（HDD）、ピックアップレンズ、ドラム、ヘッド、またはディスク、ビデオテープにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆつきが起こったまま使うと

ディスクの信号が読み取れないほか、ハードディスク（HDD）に傷がつき故障の原因になります。
また、ビデオの心臓部であるヘッドドラムに水滴が付き、ビデオテープが貼り付いてテープやヘッドを傷めてしまいます。

つゆをとるには

ディスク、ビデオテープを取り出して電源を入れておけば、約2時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、毎時10℃以下（1時間あたりの温度変化が10℃以内）に保つことをおすすめします。寒冷地区でのご使用の場合は特につゆつきにご注意ください。

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

- ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象（画像の焼きつき）が起こりやすいのでご注意ください。

おしらせ
この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052
東京都港区赤坂5丁目3番6号赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL 03-3560-3107（代）
FAX 03-5570-2560
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機の特長

■ 本機は、ビデオテープの再生や録画はもちろん、ハードディスク（HDD）への録画やハードディスク（HDD）からの再生、DVDディスクの再生、DVD-RW、DVD-Rディスクを使った録画ができます。また、録画した番組などを編集して楽しむことができます。

ハードディスクならではの追いかけ再生・同時録再

①追いかけ再生
録画中の番組を最初から見ることができます。
②同時録再
ハードディスクに録画中でも、すでにハードディスクに録画した番組やDVDまたはビデオの再生が楽しめますので、録画終了まで待つ必要はありません。

DVDの再生機能

映画館の臨場感・迫力のサラウンド

ドルビーデジタルやDTS対応のオーディオ機器につなぐと、臨場感にあふれた迫力あるサラウンド音声を楽しむことができます。

見たい場面をすぐに再生

HDD/DVDはビデオテープのように巻戻しの必要がないため、見たい場面をすぐに頭出しして再生できます。見たい場面の検索機能も充実しています。

録画リスト

録画リストを使えば、録画した映像（タイトル）もすぐに探し出せます。タイトルの映像の一部が一覧表示されるので、再生したいタイトルも一目で見つけて再生できます。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）/DVD-Rのディスクは、ファイナライズを行うと録画リストのかわりにタイトル一覧画面が表示されます。

録画機能

かんたん画面予約

画面に表示される、チャンネルと時刻を軸としたマス目を簡単なリモコン操作で指定することにより、新聞のテレビ欄を塗りつぶすような感覚で録画予約ができます。

タイマー予約録画

リモコンで日時やチャンネルを設定する通常のタイマー予約の他に、新聞などのテレビ番組欄に記載されている数字（Gコード番号）を入力するGコード® 予約もできます。

ジャスト録画

ディスクまたはビデオテープの空き時間と予約録画に必要な時間を比較して、空き時間が足りないときは、自動的に録画モードを変更して録画できるようにします。

外部自動録画

番組予約機能がある機器（デジタルBSチューナーやデジタルCSチューナーなど）と連動して、予約録画できます。

編集機能

オリジナルの映像はそのままで編集

実際に録画したオリジナルの映像（タイトル）には手を加えずに編集することができます。（プレイリスト）
オリジナルから編集用のタイトル（プレイリスト）を作成して、編集をすることができます。プレイリストを再生すると、まるでオリジナルを編集したように映像が再生されます。

チャプターマーク

お気に入りの場面でチャプターを区切ることができます。チャプターサーチ機能で見たい場面を探すときに便利です。

シーン消去・移動・追加

範囲を指定して場面を消去したり、タイトルを移動したり、オリジナルの場面をプレイリストに追加したりして、お好みのプレイリストを作成できます。

ダビング

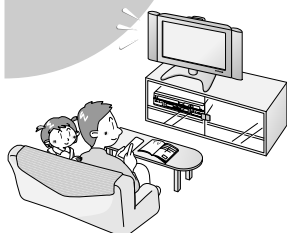
本機一台でハードディスク（HDD）、DVD、ビデオテープの間で、お好みに合わせてダビング（編集）ができます。
- 録画防止機能（コピーガード）のついたディスクやビデオテープを再生、録画した場合、録画防止機能の働きにより正常な録画ができません。

互換性

他のDVDプレーヤーでも再生可能（ビデオフォーマット）

ビデオフォーマットで録画したディスクは、ファイナライズを行うと他のDVDプレーヤーでも再生できます。
- DVD-RW/-Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては、DVD-RW/-Rを再生しないモデルがあります。

もくじ

はじめに

■ 本機を操作する前に、必ず読んで理解していただきたい内容や、ディスクの種類、フォーマットなどの説明をしています。

HDD・DVDに録画

■ ハードディスク（HDD）やDVD-RW/-Rに録画できます。この章では、いろいろな録画と予約について説明をしています。

HDD・DVDを再生

■ この章では、ハードディスク（HDD）やDVDなどのディスクを再生するときのいろいろな操作や機能について説明しています。

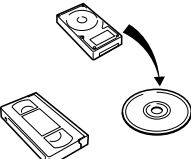
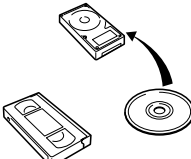
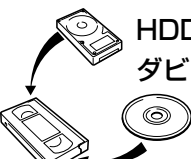
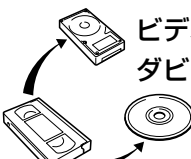
ビデオに録画

■ ビデオテープに録画できます。この章では、いろいろな録画と予約について説明をしています。

ビデオを再生

■ この章では、ビデオテープを再生するときのいろいろな操作や機能について説明しています。

HDD・DVDを編集

■ この章では、いろいろな編集のしかたについて説明しています。

ダビング

■ 本機では、ハードディスク(HDD)、DVD、ビデオテープの間でダビングできます。
また、外部機器から本機へもダビングできます。

設定と調整

■ この章では、再生や録画に必要な設定と、HDDやDVDの「初期化」・「ファイナライズ」について説明しています。

その他

■ この章では、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動作しないときに確認する項目などについて説明しています。

この取扱説明書の見かた

※ 画面表示やイラストは、説明のために簡略化していますので、実際とは多少異なります。

●本書では、リモコンのボタンを使った説明を主体としています。リモコンと同じ名前の本体のボタンもリモコンと同じように使えます。

本書で使われているマークについて

操作上のアドバイスマーク

ご注意 … 正しくお使いいただくためのご注意です。

おしらせ … もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

ヒント … 知っていると便利な情報です。

機能ごとのマーク

この取扱説明書では、次の記号を使っています。

ハードディスク(HDD) ………… ハードディスク(HDD)で使用できる機能

DVD VIDEO ………… DVDビデオで使用できる機能

DVD RW VRフォーマット ………… DVD-RWのVRフォーマットで使用できる機能

DVD RW ビデオフォーマット ………… DVD-RWのビデオフォーマットで使用できる機能

DVD R ………… DVD-Rで使用できる機能

ビデオCD ………… ビデオCDで使用できる機能
(CD-R/CD-RWのビデオCDフォーマット含む)

音楽用CD ………… 音楽用CDで使用できる機能
(CD-R/CD-RWの音楽用CDフォーマット含む)

ビデオテープ ………… ビデオテープで使用できる機能

ハードディスク（HDD）について

本機には、録画・再生用のハードディスク（以下「HDD」といいます。）が内蔵されています。
HDDは衝撃・振動や温度変化などの影響を受けやすい精密な機器です。
HDD自身や、HDDの内容が損なわれたり、動作が中断したり、ノイズが記録されたりする場合がありますので、設置時や使用時は以下のことにお気をつけください。

- **録画中や再生中など、本機が動作しているときは振動や衝撃を与えない**（HDDが破損する場合があります。）
- **温度差の激しいところに置かない**
  → 温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき」が起こる場合があります。本機内部に「つゆつき」が起こったまま使うと、HDDに傷が付き、故障の原因になります。室温の温度変化は、毎時10℃以下（1時間あたりの温度変化が10℃以内）に保つことをおすすめします。
- 寒い場所（5℃以下）や極端に暑い場所（35℃以上）での使用は、故障の原因となります。
- 湿度の高いところに置かない
- 水平に置き傾けない
- **電源が「入」のときは、電源プラグをコンセントから抜いたり、本機を設置してある場所のブレーカーを落としたり、本機を動かしたりしない**（HDDに負担が多くかかり、HDDの寿命を短くする可能性があります。）
  → 動かすときは、電源が「切」の状態で電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本機後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところに置かない

録画方式について

HDDでは効率よく録画を行うために可変ビットレート方式（VBR）で録画を行います。
可変ビットレート方式では、以下のようなことが起こる場合があります。
可変ビットレート方式では、HDDの残量の表示に比べて、録画できる残量が増減することがあります。

- HDDの残量表示が少ないときはあらかじめ不要な番組を消去し、残量に余裕がある状態で録画してください。
- 番組を消去しても、消去した時間分の残量が増えないことがあります。新しく録画するときには、残量に余裕のある状態で録画してください。

その他、本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

録画できない映像について

- 本機は、複製防止機能を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、その時点で録画が一時停止状態になります。複製禁止記号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

HDDの故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

停電などが起こったときは
- 録画中、または予約録画中に停電が起こったときは、録画中の番組が損なわれます。
- 再生中の内容が損なわれる場合があります。

大切な録画のために
- **HDDが故障すると、HDDに記録された内容が失われることがあります。大切な番組や保存しておきたい内容はDVD-RWやDVD-Rにダビング（複製や移動）して保存することをおすすめします。**

おしらせ
- ハードディスクエラーを示すメッセージ（「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」など）が表示されたときなど、HDDが故障した場合、ご自身でHDDを交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。また、データの修復は不可能です。再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/-Rディスクに録画しなおしたうえで、お買い上げの販売店、またはもよりの「シャープ修理相談センター」（146ページ）にご連絡ください。

ハードディスク操作（録画・再生など）について

- 寒いところ（温度の低い場所）でご使用になる場合、電源を「入」にした後、HDDの準備が完了するまでは、放送視聴のみの動作となります。録画、録画リストの表示、録画番組の再生はできません。HDDの準備ができるまでお待ちください。

初期化について

- HDDに録画した映像は、初期化をすると全て消去されます。大切な録画はDVD-RW/-Rにダビングしておきましょう。

コピーコントロール（制御）情報について

コピー制御信号には、「録画自由」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。
- 「録画自由」の番組は個人的に利用される場合に限って、制限なしに録画可能です。
- 「1回だけ録画可能」の番組をハードディスク（HDD）に録画した場合、その番組をCPRM対応のDVD-RW Ver.1.1（VRフォーマット）ディスクへダビングするときは移動（HDDの録画内容消去）となります。（DVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組をHDDにダビングすることはできません。）
- 「1回だけ録画可能」と同じ意味で、下記の表現が使われている機器があります。
  （例）「デジタル1COPY」「一世代のみコピー可」など
- 「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、録画をすることはできません。

DVDについて

本機で使用できるディスク（DVD・CD）

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画できます。（CD用8cmアダプターは使用しないでください。）
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合しています。「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入った、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。
  また、再生できても、画質・音質の保証は致しかねます。

	ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.0	VRフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤*3 片面1層
		Ver.1.1 (CPRM対応)*1 Ver.1.1/2× (CPRM対応)*1 Ver.1.1	VRフォーマット ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	
	DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	DVD-RW	Ver.1.1 (CPRM対応)*1 Ver.1.1/2× (CPRM対応)*1 Ver.1.1	ビデオフォーマット（JPEG）*2	静止画（JPEGファイル）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層
	DVD+R/DVD+RW		ビデオフォーマット（ファイナライズ済みのディスク）	音声＋映像（動　画）	12cm盤
	ビデオCD		ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-R/CD-RW		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
			ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	
			JPEG	静止画（JPEGファイル）	

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。詳しくは「コピーコントロール（制御）情報について」11ページをご覧ください。
*2　当社製DV-HRD10/HRD1/SR200で記録し、ファイナライズされたものに限り再生できます。
*3　• 8cm盤のDVD-RWを使って本機で録画するときは、ビデオフォーマットで初期化してください。VRフォーマットでの初期化はできません。
　　• DVDビデオカメラなどで録画したVRフォーマットの8cm盤DVD-RWは、再生以外の操作ができません。

本機で使用できないディスク（DVD・CD）

次のディスクは、録画・再生はできません。

- 再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。
  また、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は故障の原因となりますので再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD-RAM、DVDオーディオ

本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、一部再生できないことがあります。

DVDビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式のディスク（海外で製造されたディスク）
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

DVD-RW DVD+RW	データが記録されていないディスク
	ビデオフォーマットのディスクに静止画（JPEGファイル）と動画が混在している場合は、静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVD-R DVD+R	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

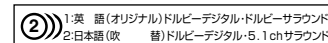
音楽用CD	著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。**本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。**

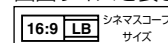
CD-R CD-RW	データが記録されていないディスク
	ファイナライズされていないディスク
	ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）
	音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVDビデオの再生について

- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機ではリージョン番号「2」または「ALL」と表示されているディスクが再生できます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 「この操作はできません」や「この操作はディスクで禁止されています」と表示された場合は、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容に従って操作してください。
- DVDビデオにはいろいろな機能があり、次のようなマークでパッケージに表記されています。

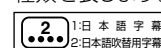
音声トラック数: 音声トラック数や音声記録方式を表します。

1:英　語（オリジナル）ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド
2:日本語（吹　　替）ドルビーデジタル・5.1chサラウンド

画面サイズ:記録されている画面サイズを表します。

16:9　LB　シネマスコープサイズ

収録時間:映画などの、収録時間を表します。

約166分

字幕:記録されている字幕の種類を表します。

1:日本語字幕
2:日本語吹替用字幕

リージョン番号:再生可能地域番号を表します。

録画できるディスク（DVD）の種類

本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。

- 必ず「for VIDEO」、「for General」または「録画用」の表記があるディスクをお使いください。
- 本機は、DVD+RW/+Rには録画できません。

DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができるディスクです。

- VRフォーマットで録画すると、くり返し録画・消去ができます。消去をすると、録画できる時間も増えます。
- ビデオフォーマットで録画すると、ディスクが一杯になるまで追加録画ができます。消去をしても録画時間を増やすことはできません[注1]が、初期化（10,134ページ）をすると新たに録画し直すことができます。
- Ver.1.0と、Ver.1.1、Ver.1.1 (CPRM)、Ver.1.1/2× (CPRM)があります。

注1 ：最後のタイトルを消去したときのみ増やすことができます。（ファイナライズ後は、消去ができません。）

DVD-R

DVD-RW同様の高品質な映像を一度だけ、ビデオフォーマットで録画することができるディスクです。

- ディスクが一杯になるまで追加録画できます。ただし、消去をしても空き容量は増えません。（見えないようにするだけの消去です。）
- 録画後にファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機でのみ追加録画、編集ができます。

ディスクの種類と、録画方式　ディスクやバージョンによって、録画方式が一部異なります。

ディスクの種類	VRフォーマット	ビデオフォーマット
DVD-RW Ver.1.0	○	×
DVD-RW Ver.1.1 (CPRM) DVD-RW Ver.1.1/2× (CPRM)	○	○
DVD-R	×	○

推奨ディスクについて

- ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

DVD-RW

種類　：DVD-RW(Ver.1.1/1- 2 ×)に準拠したディスク

メーカー：日本ビクター（JVC)、TDK

※ DVD-RW (Ver.1.2/ 4 ×) のディスクは本機では録画できません。

※ デジタル放送などの「1 回だけ録画可能」の番組を録画するときは、CPRM 対応のDVD-RW ディスクを使用してください。

DVD-R

種類　：DVD-R(for General Ver.2.0)に準拠したディスク

メーカー：TDK、日立マクセル、太陽誘電（That's)

- 上記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。

録画方式について

本機の録画方式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の２種類があります。
一枚のディスクに混在させることはできません。

VRフォーマット

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- 繰り返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。
- 「1回だけ録画可能」（11ページ）の番組を録画できます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。[注2]

注2：
- ファイナライズが必要な場合もあります。
- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記の表示が付いています。

RW COMPATIBLE　**これは、DVDレコーダーでVR（ビデオレコーディング）フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。**

- DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生することができます。

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 繰り返し録画や上書き録画はできません。
- ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。（編集機能は制限されます。）
- 録画後にファイナライズをすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二ヶ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/-Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

次ページへつづく

録画時間について

録画モードによって、録画できる時間が異なります。
次の表は、4.7GBのディスクを使用したときの録画可能時間の目安です。

録画モード	録画可能時間	補足説明
FINE	約60分	高画質な映像で録画したいとき
SP	約120分	標準的な録画モードです
LP	約240分	多少画質が落ちるが長く記録したいとき
EP	約360分	録画時間を優先したいとき

- マニュアル録画モード（MN）での録画可能時間は、48 ページをご覧ください。
- 本機は「VBR（可変ビットレート）」方式で録画するため、録画する映像によって録画可能時間が変わってきます。（VBR → 148 ページ）
- 受信状態の悪いテレビ放送等のように画質の悪い映像を録画した場合、上記よりも録画可能時間が短くなることがあります。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、上記の録画可能時間とは一致しないことがあります。

空き時間について

VR フォーマット
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ファイナライズをした後でも、追加録画ができます。
- 不要な映像を消去すると、空き時間を増やすことができます。ファイナライズをした後も、映像の消去ができます。
- 「プレイリスト」（88,104 ページ）を作成した場合、プレイリストのタイトルや映像を消去しても、空き時間は増えません。

ビデオフォーマット
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ただし、ファイナライズをした後は、追加録画はできません。
- DVD-RWに録画した場合、ファイナライズをする前であれば最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
- DVD-R に録画した場合、「タイトル消去」（102,103 ページ）で映像を消去をしても空き時間を増やすことはできません。（「タイトル消去」は、タイトルを表示させないようにするための機能です。）

録画や再生の、時間表示について

ビデオフォーマットで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より 0.1％程度短く表示されます。放送などの映像は、1 秒あたり 29.9 フレームの映像が送られますが、これを本機では、便宜上 30 フレームを 1 秒として計算するためです。
（1 時間録画した場合、「60 分× 0.999=59.94 分 =59 分 56 秒」と表示されます。）

フォーマット（初期化）について

DVD-RW Ver.1.1ディスクをビデオフォーマットでご使用になる場合は、初期化が必要です。
（初期化のしかたは 134 ページをご覧ください。）

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver.1.1ディスクをセットすると、自動的にVRフォーマットで初期化が始まるように設定されています。ビデオフォーマットで初期化するように設定を変えることもできます。（134 ページ）
この設定を変えずに DVD-RW Ver.1.1 のディスクをビデオフォーマットでご使用のときは、VRフォーマット初期化終了後あらためてビデオフォーマットでの初期化を行ってください。
- 初期化すると録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約 1 分から 1 分 30 秒かかります。

他の DVD プレーヤーでの再生について（ファイナライズ）

ビデオフォーマットで録画して他のDVDプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
（ファイナライズのしかたは134ページをご覧ください。）

すべての録画が終わったディスクは、他の DVD プレーヤーや DVD ビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他の DVD プレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。（すべての DVD プレーヤーや DVD 対応パソコンでの再生を保証するものではありません。）
- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画編集は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver.1.1 のディスクは、ビデオフォーマットで録画しファイナライズした後でも、ファイナライズ解除／初期化することにより再度録画できるようになります。
  初期化した場合、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW 対応プレーヤーで、VR フォーマット記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。
  （VR フォーマットの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。）
- ファイナライズの処理には数分から約 1 時間必要です。（ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。）

下記のような操作を行うと不具合を生じる可能性があります。
- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンの DVD ドライブで動作させる。
- 上記の操作を行ったディスクを再び本機で動作させる。
- 他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで記録したディスクを本機で動作させる。

こんなときは、こんなディスクを

やりたいこと	使用するディスク	録画フォーマット
●録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する ●繰り返し録画はしない(長期保存や、消されては困る映像を録画するとき)	DVD-R (DVD R R4.7)	ビデオフォーマット録画 ＋　ファイナライズ処理
●録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する ●見た後に、全部消して新しく録画する	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 (DVD RW)	ビデオフォーマット録画 ＋　ファイナライズ処理
●本機で録画したディスクを編集して楽しむ ●右の表記があるDVD-RW対応プレーヤーで再生する (RW COMPATIBLE) ●繰り返し録画・消去をする	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 (DVD RW)	VRフォーマット録画 ＋（ファイナライズ処理）
●「1回だけ録画可能」の番組を録画する	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 (DVD RW)	VRフォーマット録画

録画できない映像について

- 本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
  例）• DVDビデオ
  • CS放送のペイパービューなど
- 本機の外部入力端子（L1、L2）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。
  例）• 正確な輝度で出力されない
  • 画面サイズ（132ページ）などの情報が正しく出力されない
  このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

コピーコントロール（制御）情報について（WOWOWデコーダーやBS・110度CSデジタルチューナーなどを接続したとき）

コピー制御信号には、「録画自由」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。

- 「録画自由」の番組は個人的に利用される場合に限って、制限なしに録画可能です。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1で録画できます。（録画の前に、VRフォーマットで初期化してください。ビデオフォーマットでは録画できません。）
  「CPRM対応」のディスクであるか、よくお確かめください。
  – CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、「1回だけ録画可能」の番組に対する著作権保護技術です。
  – 「1回だけ録画可能」と同じ意味で、下記の表現が使われている機器があります。
  （例）「デジタル1COPY」「一世代のみコピー可」など
- 「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、録画をすることはできません。
- 本機にBS・110度CSデジタルチューナーなどを接続して番組を録画するとき、下記の通り動作します。

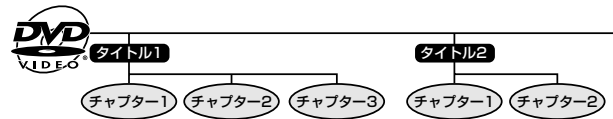
• 録画方式 • ディスクの種類	コピーコントロール（制御）情報／コントロール情報表示の種類		
	録画自由の番組／特に表示されません	1回だけ録画可能な番組	録画禁止の番組
• VRフォーマット • DVD-RW (Ver.1.0) (Ver.1.1)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• VRフォーマット • DVD-RW (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	○ 録画・再生可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-RW (Ver.1.1) (Ver.1.1 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-R (Ver.2.0)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可

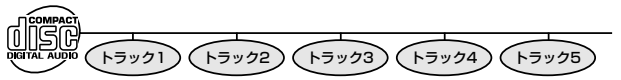
◎：録画・再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上アナログ放送などが、これにあたります。
○：録画・再生できます。ただし録画した番組は、他のCPRMに対応していないDVDプレーヤー（DVD-RWプレーヤーを含む）やDVDレコーダーでは再生できません。
ハードディスク（HDD）に録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RWディスクへダビングする場合は、移動（HDDの録画内容消去）となります。
（DVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組をHDDにダビングすることはできません。）
×：録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

ディスク（DVD・CD）の構成について

DVD、CDの場合

- DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。（DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。）
- DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例：DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合

- ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。また、トラックがインデックスという単位でさらに分けられている場合もあります。）

例：ビデオCD・音楽用CDの場合

DVD-RW/-Rに録画した場合

- 1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「10（分）」「15（分）」「30（分）」「－－（オートチャプターなし）」と変更できます。（127ページ）

おしらせ

- それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
  ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

VRフォーマットで録画した、DVD-RWの場合

- 録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク（区切り）が自動で入ります。

ビデオフォーマットで録画した場合

- 好みの画面にチャプターマーク（区切り）を入れることはできません。

静止画（JPEGファイル）について

本機では、JPEG形式の静止画ファイルが再生できます。（最大2MBまで。目安：解像度300万画素相当）

- 解像度が300万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、静止画ファイル（写真やイラストなど）を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機で再生できるDVD-RWのJPEGファイルは、シャープ製DVDレコーダー（DV-SR200/DV-HRD1/DV-HRD10）で記録されたJPEGファイルのみです。（2004年3月現在）
- 本機が再生できるCD-RW/-RのJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。
  - *「DCF」とは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

本ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

- 「DCF」*準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

おしらせ

再生できないファイル形式について

- JPEG以外の静止画（TIFFなど）は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、またはJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。

その他、再生できないファイルについて

- ファイルサイズが2MB、300万画素を超えたJPEGファイルは再生できません。
- 拡張子を除いたファイル名が8文字を超えたファイルは認識できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

再生するとき、次のようなことがあります。

- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- Exif情報は表示されません。
- 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

静止画が保存（記録）されているCD-RW/-Rを本機で再生するとき

- CD-RW/-Rの場合、音楽や映画などと静止画が混在したディスクは静止画しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 画像加工ソフトで加工（回転や上書き保存）した静止画やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- 拡張子を除いたファイル名が8文字以内でも、半角英数字以外の静止画のときは、ファイル名が「＊」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。

- ぐらついた台の上や不安定な所。
- じゅうたんや布団の上。
- 湿気の多い所、風通しの悪い所。
- ほこり・タバコの煙の多い所。
- 直射日光が当たる所、湿度が高い所。
- 熱器具の近くなど高温状態の所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ、ビデオデッキに近い所。（チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、近くに置くと雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。）

接続機器について

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

設置場所を変える、移動するときは

- ディスクやビデオテープを入れたまま本機を動かさないでください。ディスクやビデオテープを傷めることがあります。移動するときはディスクやビデオテープを取り出してから電源を「切」にしてください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。

音量について

音量を大きくしたまま再生すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれや聴力障害の原因となることがあります。ディスクやビデオテープを再生する前に、音量を必ず小さくしておいてください。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、近隣の家に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

本体のお手入れについて

キャビネットやパネル面の汚れは、水でうすめた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

キャビネットやリモコンについて

キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。

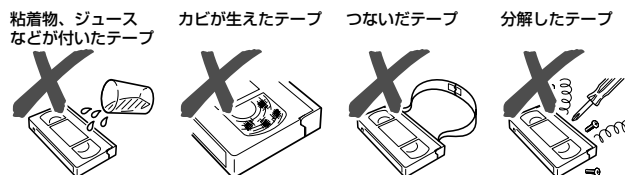
クリーニングディスクについて

- 市販のCD/DVDレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使用しないでください。故障するおそれがあります。
- レンズのクリーニングは、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（146ページ）にご依頼ください。

ヘッドクリーニングについて

ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画･再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープ（乾式）のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（146ページ）にご相談ください。

このようなテープは使わないでください

ヘッドのよごれ･目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。

ヘッド摩耗について

ビデオヘッドは、使用するにつれてしだいに摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（146ページ）にご相談ください。

電磁波妨害について

本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

節電について

使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

ディスク（DVD・CD）の保管／取り扱い上のご注意

キズやほこりに注意

DVD-RW/-Rは、ほこりや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには十分注意し、大切に保管してください。

- 再生面、録画面に手を触れないように持ってください。
- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。
（DVDのディスクでは、再生できなくなる場合があります。）

ディスク（DVD・CD）のお手入れについて

- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。また、録画が途中で止まってしまう場合があります。ディスクはいつもきれいにしておきましょう。
- ディスクの汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。

磁気について

本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

本機のビデオ部について

- 本機のビデオはVHS方式の長時間ビデオです。
VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍モードで録画したビデオテープは、標準モード専用VHS方式のビデオでは再生できません。

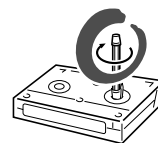
海外では使用できません

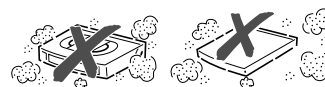
本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

ビデオテープ・ディスク（DVD・CD）の保存のしかた

- ケースの中に入れ、立てて保存してください。

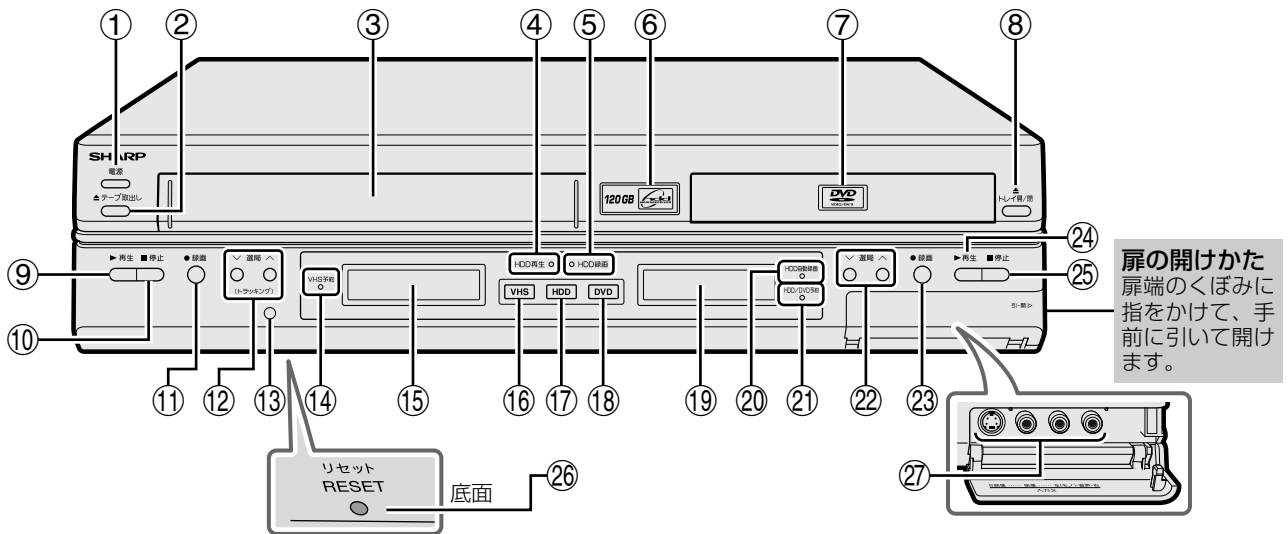
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。

- ビデオテープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。

- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。

- ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。

- ビデオテープに磁気（電気時計・磁石を使ったおもちゃなど）をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

各部のなまえ

本体前面

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

① **電源ボタン(20ページ)**
電源を入／切します。

② **テープ取出しボタン(73ページ)**
ビデオテープを本体から取り出します。

③ **ビデオテープ挿入口(73ページ)**

④ **HDD再生ランプ**
HDDの再生中に点灯します。

⑤ **HDD録画ランプ(26ページ)**
HDDの録画中に点灯します。

⑥ **HDDイルミネーション**
電源「入」時に点灯します。点灯は、本体HDD・DVD表示部のバックライト動作に連動します。

⑦ **ディスクトレイ(28ページ)**
ディスクをセットします。

⑧ **トレイ開閉ボタン(28ページ)**
ディスクトレイの開／閉をします。

⑨ **ビデオ再生ボタン**
ビデオテープの再生をします。

⑩ **ビデオ停止ボタン**
ビデオテープの再生／録画を停止します。

⑪ **ビデオ録画ボタン**
ビデオテープへの録画を始めます。

⑫ **ビデオ選局(∨逆/∧順)ボタン(71ページ)**
チャンネルを選局します。
(トラッキングボタン)(87ページ)
再生中のビデオテープのトラッキングを調整します。
(「選局」と「トラッキング」は兼用ボタンです。)

⑬ **リモコン受光部(1.接続・準備編 34ページ)**
リモコン送信部をここに向けて操作します。

⑭ **VHS予約ランプ(75ページ)**
ビデオの録画予約を設定したときに点灯します。

⑮ **ビデオ表示部(16ページ)**
ビデオの動作状態などを表示します。

⑯ **VHSボタン(20ページ)**
ビデオの操作ができるようになります。

⑰ **ハードディスク(HDD)ボタン(20ページ)**
ハードディスク(HDD)の操作ができるようになります。

⑱ **DVDボタン(20ページ)**
DVDの操作ができるようになります。

⑲ **HDD・DVD表示部(16ページ)**
時刻やハードディスク(HDD)・DVDの動作状態を表示します。

⑳ **HDD自動録画ランプ(45ページ)**
自動録画を設定したときに点灯します。

㉑ **HDD/DVD予約ランプ(34ページ)**
HDDやDVDの録画予約を設定したときに点灯します。

㉒ **HDD/DVD選局(∨逆/∧順)ボタン(25ページ)**
HDD/DVD側のチャンネルを選局します。

㉓ **HDD/DVD録画ボタン**
HDDまたはDVDへの録画を始めます。

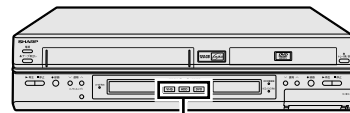
㉔ **HDD/DVD再生ボタン**
HDDまたはDVDの再生をします。

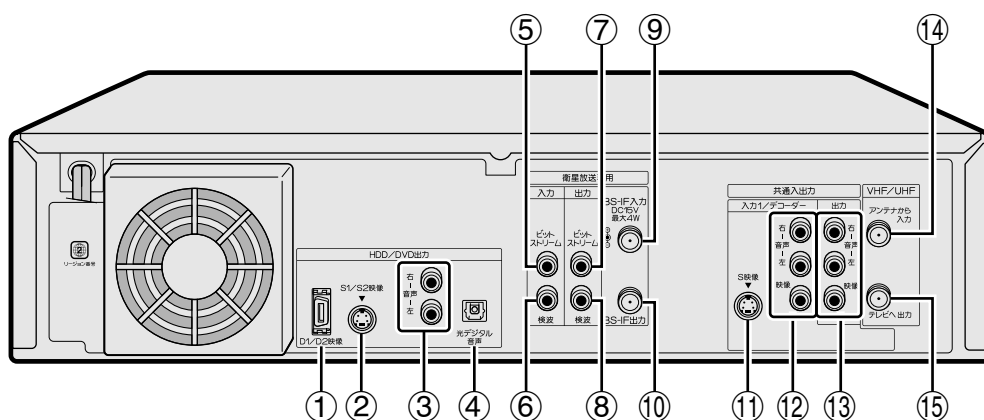
㉕ **HDD/DVD停止ボタン**
HDDまたはDVDの再生／録画を停止します。

㉖ **リセットボタン(140ページ)**
本機をリセットします。

㉗ **S映像入力2端子(122ページ)**
S映像出力端子付きの機器と接続します。
映像入力2端子(122ページ)
映像出力端子付きの機器と接続します。
音声入力2端子(122ページ)
音声出力端子付きの機器と接続します。

出力信号の切り換えについて

- HDD/DVD/ビデオ共通出力端子(15ページ)から出力される信号は、操作に応じてHDD・DVD側とビデオ側の出力に切り換わります。
ただし、HDDとDVD間の出力はHDD DVDを押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動で切り換わらないことがあります。このようなときは、リモコンのビデオ HDD DVDを押して出力信号を切り換えてください。

VHS 出力がビデオのときに点灯します。
HDD 出力がハードディスク(HDD)のときに点灯します。
DVD 出力がDVDのときに点灯します。

本体後面

■本体後面端子について詳しくは、取扱説明書 1. 接続・準備編 (16ページ)をご覧ください。

HDD/DVD出力端子

① HDD/DVD用D1/D2映像出力端子
D映像入力端子付きのテレビと接続します。

② HDD/DVD用S1/S2映像出力端子
S映像入力端子付きのテレビと接続します。

③ HDD/DVD用アナログ音声出力端子
音声入力端子付きの機器と接続します。

④ HDD/DVD用光デジタル音声出力端子
光デジタル入力端子付きの機器と接続します。

衛星放送専用端子

⑤ ビットストリーム入力端子

⑥ 検波入力端子

⑦ ビットストリーム出力端子

⑧ 検波出力端子

⑨ BS-IF入力端子
BSアンテナからのアンテナ線を接続します。

⑩ BS-IF出力端子
BS内蔵テレビやBSチューナーなどをアンテナ線で接続します。

HDD/DVD/ビデオ共通入出力端子

⑪ HDD/DVD/ビデオ共通S映像入力1端子
ビデオデッキやBSデコーダーなどのS映像出力端子と接続します。

⑫ HDD/DVD/ビデオ共通入力1端子
ビデオデッキやBSデコーダーなどの映像・音声出力端子と接続します。

⑬ HDD/DVD/ビデオ共通出力端子
テレビの映像・音声入力端子と接続します。

VHF/UHF端子

⑭ アンテナから入力端子
VHF/UHFアンテナからのアンテナ線を接続します。

⑮ テレビへ出力端子
アンテナケーブルで、テレビのVHF/UHFアンテナ入力端子と接続します。

おしらせ

S 映像入力端子について

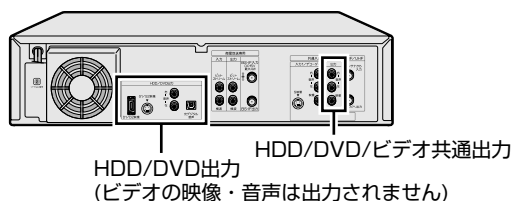
- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。ビデオ使用時、S 映像入力端子に入力された外部機器の S 映像信号は、S-VHS の解像度で録画できません。

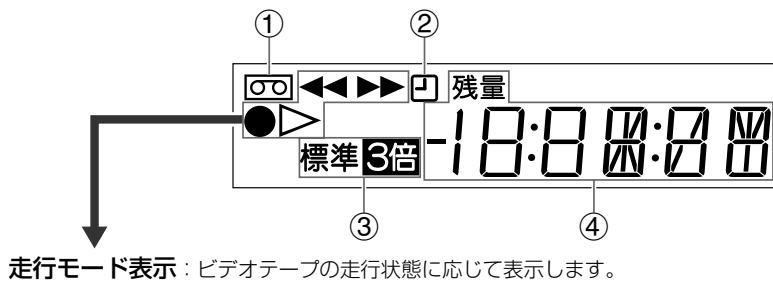
HDD/DVD/ビデオ共通出力とHDD/DVD出力について

本機の出力端子には、HDD、DVD、ビデオの映像・音声を出力する共通出力端子と、HDDとDVDの映像・音声を出力するHDD/DVD出力端子があります。
お使いのテレビやAV機器、視聴方法などによって、出力端子を選んでください。

ご注意

- 接続は、必ず本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。
- HDD・DVD 側、ビデオ側に出力が切り換わったときなどに、突然音が大きくなったり小さくなったりする場合があります。本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に他のソフトより小さく感じられるためです。DVD 再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わった後、必ず下げておいてください。

- HDD/DVD/ ビデオ共通出力：
HDD、DVD、ビデオの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。
- HDD/DVD 出力：
より高画質・高音質なディスクの内容をお楽しみいただけます。（ビデオの映像・音声は出力されません。）

本体ビデオ表示部

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

走行モード表示：ビデオテープの走行状態に応じて表示します。

再生	スロー再生	コマ送り再生	静止画再生	早送り
▷	▷（点滅）	▷（点滅）	▷（点滅）	▶▶
ビデオサーチ順	**ビデオサーチ逆**	**録画**	**録画一時停止**	**巻戻し**
▷ ▶▶	▷ ◀◀	●	●（点滅）	◀◀

※ビデオテープが入っていないときや、電源が「切」のときは走行モードは表示されません。

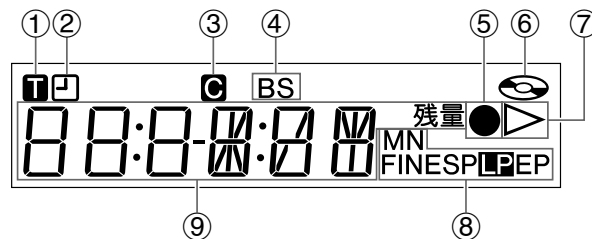
① **ビデオテープ挿入中表示(73ページ)**
ビデオテープを入れると表示します。

② **録画終了時刻設定表示(73ページ)**
録画中に録画終了時刻を設定すると表示します。

③ **録画モード(標準／3倍)表示**
ビデオ録画時の録画モードを表示します。
録画モード「3倍」は反転表示されます。

④ **チャンネル表示(84ページ)**
カウンター表示(84ページ)
テープ残量表示(84ページ)
外部入力表示

本体 HDD・DVD 表示部

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

① **タイトル表示**
タイトル番号を表示するときに表示します。

② **録画終了時刻設定表示(31ページ)**
録画中に録画終了時刻を設定すると表示します。

③ **チャプター表示**
チャプター番号を表示するときに表示します。

④ **BS表示**
BS 放送を受信しているときに表示します。

⑤ **録画表示(26ページ)**
録画中に表示します。

⑥ **ディスク表示(53ページ)**
ディスクが入っているときは点灯します。
ディスクの読み込み中は点滅します。

⑦ **再生表示**
再生中に表示します。

⑧ **録画モード表示(26ページ)**
HDD/DVD録画時の録画モードを表示します。
録画モード「LP」は反転表示されます。
(FINE/SP/LP/EP/MN)

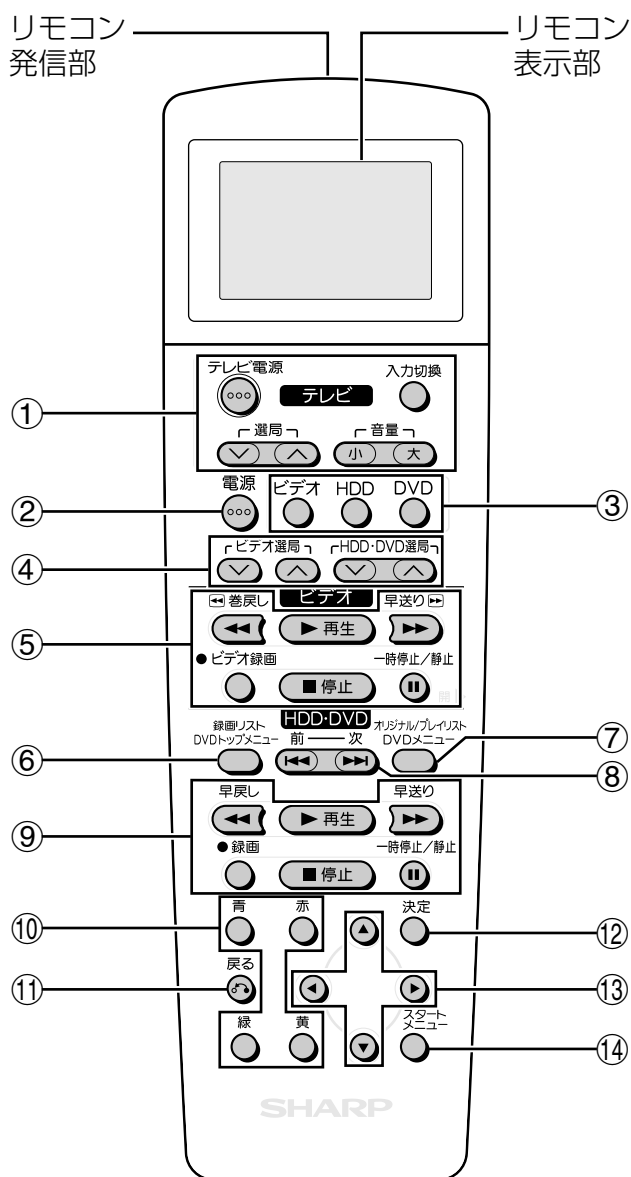
⑨ **タイトル／トラック・チャプター番号 表示**
チャンネル表示
ディスク残量表示
時刻表示
カウンター表示
外部入力表示

LOAD　ディスク読み込み時表示

おしらせ

- 本機は節電のため、電源を切ったときに本体 HDD・DVD 表示部の時刻表示を消せるように設定できます。
設定を変えたいときは、本機の時計合わせ設定後に「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「電源オフ時刻表示」で設定を「切」にしてください。（133 ページ）

リモコン 扉を閉じたところ

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

① **テレビ操作ボタン（1. 接続・準備編 55 ページ）**
テレビの電源入／切、音量調整やチャンネル選局、外部入力の切り換えなどの操作をします。

② **電源ボタン（20 ページ）**
本機の電源を入／切します。

③ **操作先切換ボタン（20 ページ）**
操作先と共通出力端子から出力される信号を、HDD/DVD/ビデオに切り換えます。

④ **選局ボタン（25 ページ）**
- ビデオ選局ボタンはビデオ側のチャンネルを選局します。
- HDD · DVD 選局ボタンは、HDD · DVD 側のチャンネルを選局します。

⑤ **ビデオ操作ボタン**
ビデオテープの巻戻し／早送りや、録画／再生／停止をします。
一時停止／静止ボタンでは、再生中は静止画再生、録画中は録画の一時停止、静止画再生中はコマ送りをします。

⑥ **録画リストボタン（51 ページ）**
HDD や DVD に録画済みの番組を一覧表示します。

DVD トップメニューボタン（54 ページ）
トップメニューが記録されている DVD ビデオディスクではトップメニューが表示されます。

⑦ **オリジナル／プレイリストボタン（90 ページ）**
プレイリストを作成している場合、オリジナルのタイトルとプレイリストのタイトルを切り換えます。

DVD メニューボタン（54 ページ）
ディスクメニューが記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面を表示します。

⑧ **頭出し－前／次ボタン（55 ページ）**
- チャプター（トラック）の先頭に戻ります。
- ビデオ CD で PBC（プレイバックコントロール）再生をしているときは、「前へ（PREVIOUS）／次（NEXT）ボタンとして働きます。
- 静止画再生中はコマ送り／コマ戻しボタンとして働きます。

⑨ **HDD · DVD 操作ボタン**
HDD や DVD の早戻し／再生／早送りや、HDD や DVD の録画、再生の停止をします。
一時停止／静止ボタンでは、再生中は静止画再生、録画中は録画を一時停止します。（音楽CDの再生中は、一時停止状態になります）

⑩ **カラーボタン（51 ページ）**
青 · 赤 · 緑 · 黄のボタンがあります。録画リスト · 予約画面 · 編集画面などで画面下部に表示があるときに、その色のカラーボタンを押すとその機能をダイレクトに選択できます。

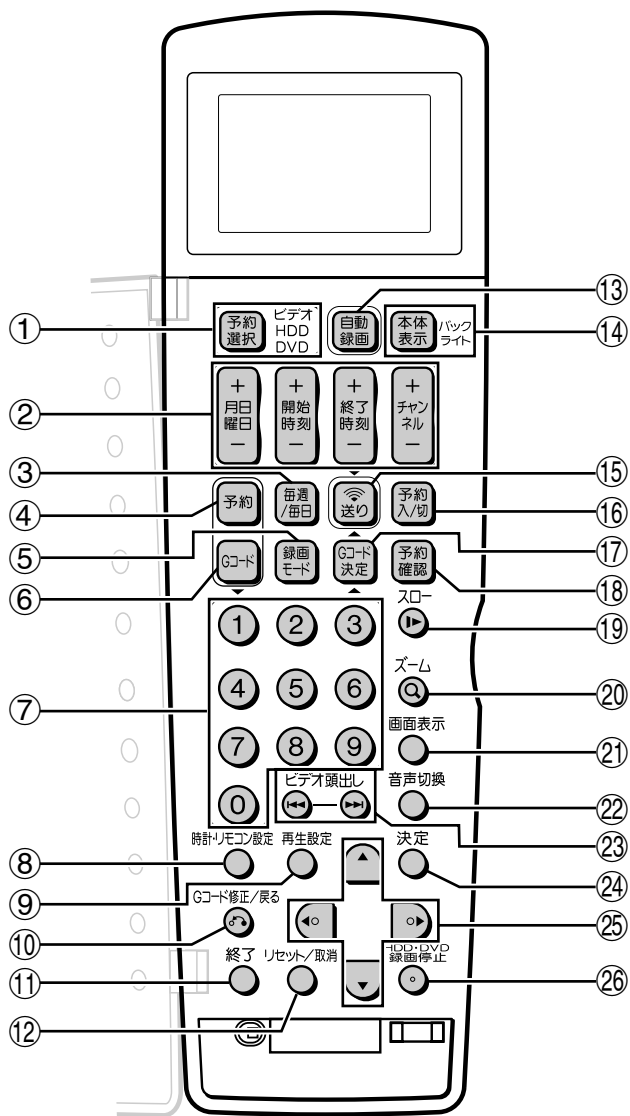
⑪ **戻るボタン（23 ページ）**
予約やスタートメニューの操作中などに押すと、一つ前の画面に戻ります。

⑫ **決定ボタン（23 ページ）**
各種設定やメニュー操作などで選択した項目の決定、設定内容の確定、動作などの実行をします。

⑬ **カーソルボタン（23 ページ）**
各種設定を行うときやメニュー画面で操作するときに、項目の選択をします。

⑭ **スタートメニューボタン（23 ページ）**
スタートメニュー表示を入／切します。スタートメニューでは本機で楽しむための設定や、編集／消去などが行えます。

リモコン 扉を開けたところ

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

① **予約選択ボタン(36,74ページ)**
予約先を指定するボタンです。
押すたびに予約先をHDD、DVD、ビデオの順番で切り換えます。現在の予約先はリモコン表示部に表示されます。

② **月日曜日(＋／－)ボタン(38,76ページ)**
予約時に月日・曜日を合わせます。
開始時刻(＋／－)ボタン(38,76ページ)
予約時に開始時刻を合わせます。
終了時刻(＋／－)ボタン(39,76ページ)
予約時に終了時刻を合わせます。
チャンネル(＋／－)ボタン(39,76ページ)
予約時にチャンネルを合わせます。

③ **毎週／毎日ボタン(38,76ページ)**
毎週・毎日決まった時間に予約録画するときに押します。

④ **予約ボタン(38,76ページ)**
予約を始めるときに押します。

⑤ **録画モードボタン(26,72ページ)**
録画のときに、録画モードを選択します。

⑥ **Gコードボタン(36,74ページ)**
Gコードシステムを使って予約するときに押します。

⑦ **数字ボタン(36,74ページ)**
Gコード番号を入力するときに押します。

⑧ **時計・リモコン設定ボタン(1. 接続・準備編 36,38,50,55,56ページ)**
時計設定・チャンネル設定・チャンネルスキップ設定・テレビメーカー設定・リモコンコード設定をするときに、それぞれその回数ぶんボタンを押します。

⑨ **再生設定ボタン(62ページ)**
再生設定画面を表示します。

⑩ **Gコード修正／戻るボタン(36,74ページ)**
- 入力したGコード番号を修正するときに押します。
- 1つ前の画面の戻ります。

⑪ **終了ボタン(91ページ)**
メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了します。

⑫ **リセット／取消ボタン(79,85ページ)**
- テープカウンター表示をリセットするときに押します。
- ビデオ側の予約を取り消したいときに押します。

⑬ **自動録画ボタン(45ページ)**
BS/CSチューナーなどを接続したときに、チューナーからの信号に連動してHDDへの録画スタート・ストップをするように設定することができます。

⑭ **本体表示ボタン(61,84ページ)**
本体表示部の表示を切り換えます。
バックライトボタン
本体表示部のバックライトを入／切します。

⑮ **送りボタン(37,75ページ)**
リモコンで設定した日時や予約内容を本体へ送信するときに押します。

⑯ **予約入／切ボタン(75ページ)**
録画予約を入(待機)／切します。

⑰ **Gコード決定ボタン(36,74ページ)**
入力したGコード番号を決定します。
(予約日時やチャンネルが確認できます。)

⑱ **予約確認ボタン(42,78ページ)**
録画の予約内容を表示します。

⑲ **スローボタン(55,86ページ)**
スロー再生をします。

⑳ **ズームボタン(56ページ)**
HDDやDVDの再生映像を拡大します。

㉑ **画面表示ボタン(60,84ページ)**
テレビ画面に表示される動作表示などの情報を切り換えます。

㉒ **音声切換ボタン(25,87ページ)**
音声を切り換えます。

㉓ **ビデオ頭出しボタン(86ページ)**
ビデオテープの頭出しをします。

㉔ **決定ボタン(23ページ)**
各種設定やメニュー操作などで選択した項目の決定、設定内容の確定、動作などの実行をします。

㉕ **カーソルボタン(23ページ)**
各種設定を行うときやメニュー画面で操作するときに、項目の設定をします。

㉖ **HDD・DVD録画停止ボタン(57ページ)**
HDDやDVDの録画を停止するときに押します。

リモコン表示部

(　)内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

① **予約開始・終了時刻表示(38ページ)**
予約時に録画開始時刻と録画終了時刻を設定します。
Gコード番号入力表示(36ページ)
Gコード予約時に、Gコード番号を表示します。
時刻表示
現在の時刻を表示します。
リモコンコード設定表示(1. 接続・準備編 56ページ)
リモコンコード切換え時に、リモコンコードを表示します。

② **CATV表示・BS表示**
CATVチャンネルやBSチャンネルをリモコンに表示するチャンネルとして設定したときに表示します。
- CATVチャンネルは「C」を表示します。
- BSチャンネルは「BS」を表示します。

③ **年表示**
「年」を表示します。(年は西暦の下2桁を表示します。)
テレビメーカー指定番号表示(1. 接続・準備編 55ページ)
テレビメーカー設定時にメーカー指定番号を表示します。

④ **チャンネル設定時表示(39ページ)**
録画予約するチャンネルを設定するときに表示します。

⑤ **チャンネルスキップ表示(1. 接続・準備編 50ページ)**
チャンネルスキップを設定すると表示します。

⑥ **毎週予約表示(38ページ)**
「毎週予約」を設定すると表示します。

⑦ **送信表示**
日時合わせや録画予約など、リモコンで設定した内容を本体に送信するときに点滅します。

⑧ **曜日表示**
現在の曜日を表示します。
毎日予約表示(38ページ)
「毎日予約」を設定するとき「日～土」「月～土」「月～金」を表示します。

⑨ **月日表示**
「月」・「日」を表示します。

⑩ **ビデオ録画モード(標準／3倍)表示(75ページ)**
ビデオ予約設定時の録画モードを表示します。

⑪ **HDD・DVD録画モード表示(37ページ)**
HDD・DVD予約設定時の録画モードを表示します。
(FINE/SP/LP/EP)

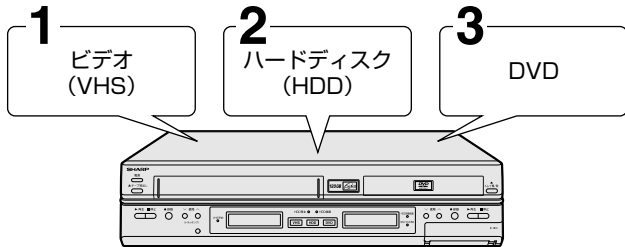
⑫ **予約先指定表示(36,38,74,76ページ)**
- 録画予約をするときに予約先を指定するための表示です。
- HDD：　ハードディスク(HDD)を予約先に指定しているときに表示されます。
  DVD：　DVDを予約先に指定しているときに表示されます。
  ビデオ：ビデオ(VHS)を予約先に指定しているときに表示されます。
  ※ HDD、DVD、ビデオの表示は、リモコンでの操作先を表すものではありません。

⑬ **Gコード予約設定表示(36,74ページ)**
Gコード予約を設定したときに表示します。

本機の操作と出力の切り換えについて

■ 本機には３つの操作・動作モードがあります。
本機の使用目的によって、３つのモードを切り換えながら操作する必要があります。

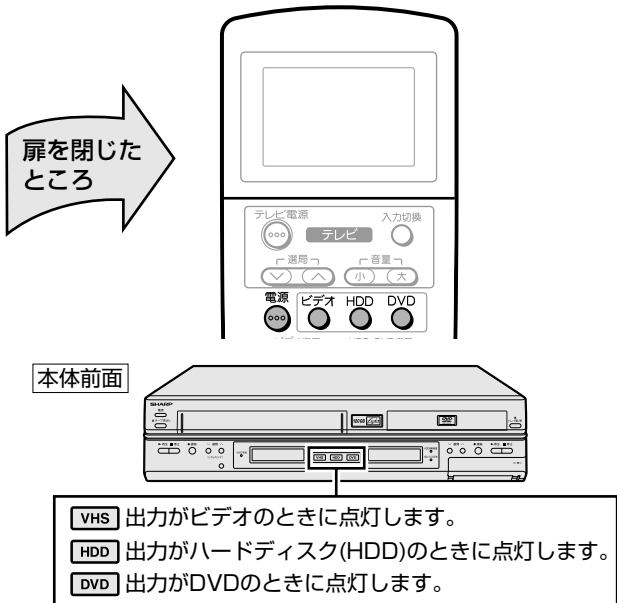
３つの録画再生装置

本機には３つの録画再生装置が搭載されています。

これらの録画再生装置は、ビデオ側、HDD/DVD側それぞれで動作できます。例えば、ハードディスク（HDD）が再生中でも、同時にビデオの録画や再生ができます。
それぞれの録画再生装置はビデオ側、HDD/DVD側で動作できますが、映像・音声の出力は、どれか一つを選ぶ必要があります。

ご注意

- ハードディスク（HDD）とDVDの同時録画はできません。
  ハードディスク（HDD）とDVDの同時再生はできません。
  どちらかの再生中に、ハードディスク（HDD）またはDVDの切り換えをすると、再生が停止します。

操作と出力の切り換え

VHS 出力がビデオのときに点灯します。
HDD 出力がハードディスク(HDD)のときに点灯します。
DVD 出力がDVDのときに点灯します。

まず、電源を入れます

1 電源 を押す

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD・DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD・DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。
- 電源を切るときは、もう一度 電源 を押します。システム終了処理が始まり本体の HDD・DVD が点滅します。システム終了処理が終わると、電源が切れます。

ハードディスク（HDD）を楽しむとき

2 リモコンの HDD または本体の HDD を押し、HDD 操作状態にする

- 本体の HDD が点灯し、HDD の操作ができるようになります。

DVD/CD を楽しむとき

2 リモコンの DVD または本体の DVD を押し、DVD 操作状態にする

- 本体の DVD が点灯し、DVDの操作ができるようになります。

ビデオを楽しむとき

2 リモコンの ビデオ または本体の VHS を押し、ビデオ操作状態にする

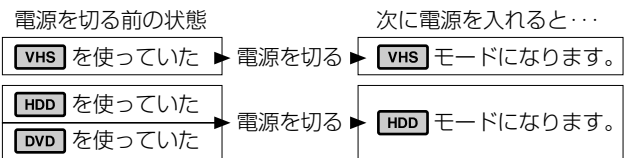
- 本体の VHS が点灯し、ビデオの操作ができるようになります。

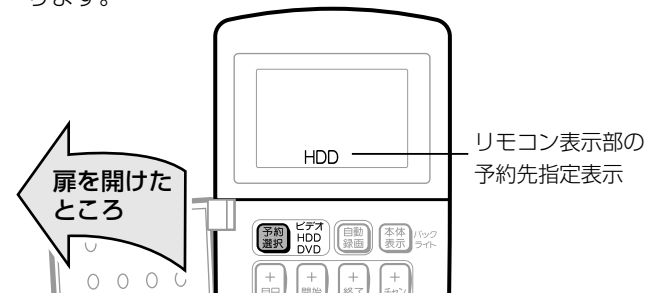
ヒント

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD・DVD 側とビデオ側の出力を自動的に切り換えます。
  ただし、HDD と DVD 間の出力は HDD・DVD を押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、ビデオ HDD DVD を押して切り換えてください。

電源「切」→「入」時の本機の状態について

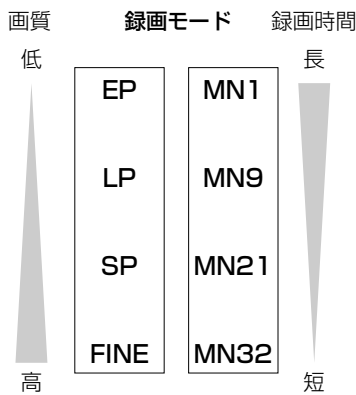
電源を切るときに使っていた VHS、HDD、DVD 点灯の状態により、次に電源を入れたときの状態は下記のようになります。

電源を切る前の状態		次に電源を入れると･･･
VHS を使っていた	▶ 電源を切る ▶	VHS モードになります。
HDD を使っていた	▶ 電源を切る ▶	HDD モードになります。
DVD を使っていた		

リモコンから録画予約する場合の予約先指定について

- リモコンを使って録画予約をするときは、録画予約の操作をする前に 予約選択 ビデオ HDD DVD で予約先を指定します。
- 予約選択 ビデオ HDD DVD を押すたびに、リモコン表示部の予約先指定表示がハードディスク（HDD）→ DVD →ビデオの順に切り換わります。

ハードディスク（HDD）とDVDの録画について

■ **ハードディスク（HDD）とDVDに録画するときには、録画の前に録画モードの設定が必要です。ここでは、録画モードと高速ダビングについての概要を説明します。**

録画モードについて

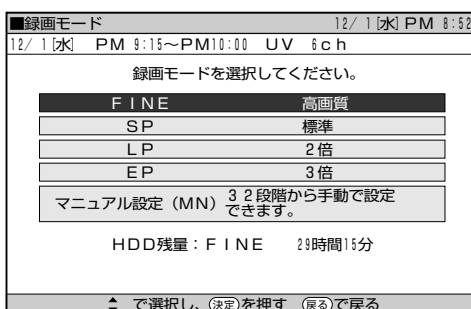
録画モードとは、録画する画質の設定値のことです。
本機の録画モードには5つのモードがあります。FINE、SP、LP、EPの4段階のモードと、さらに細かく段階を選べるMNモードです。
録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、画質が良くなるほど記録するデータの量が多くなるからです。

FINE/SP/LP/EP

- FINEはもっとも高画質ですが、録画可能時間はもっとも短く、EPはもっとも録画可能時間を多く取れますが、画質はもっとも低くなります。「とにかくキレイに録画したい」とか「とにかく長時間録画したい」など、目的に合った録画モードを選び、視聴をお楽しみください。

MN（マニュアル）

- MN（マニュアル）モードはFINE～EPまでの間で32段階の設定ができます。DVDの録画可能時間（空き時間）を最大限に使って、できるだけ高画質で録画したい場合や、お好みの画質と録画時間の組み合わせを使いたい場合などに便利です。（録画モードと録画可能時間について詳しくは48ページをご覧ください。）

録画モードを設定するタイミング

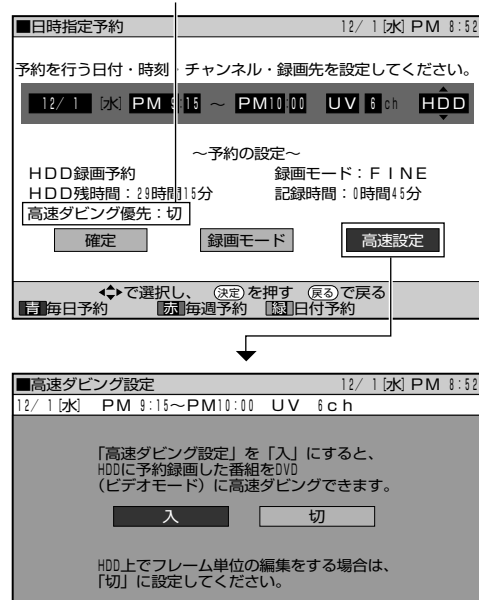
録画モードは、録画する前に設定しておきます。録画予約するときは、予約の設定をするときに録画モードを設定しておきます。
また、ハードディスク（HDD）やDVDにダビングするときにも、ダビングの設定をするときに録画モードを設定しておきます。

MN（マニュアル）の既定値を設定する

MN（マニュアル）モードは32段階の設定ができますが、毎回設定値を選び直す必要はありません。
「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「マニュアル録画モード」であらかじめ設定値を登録できます。（47ページ）登録した設定は、録画モードでMNを選んだときの既定値になります。

高速ダビング優先について

本機は高速ダビング機能を搭載しています。「高速ダビング優先」は、ハードディスク（HDD）からDVD（ビデオフォーマット）へダビングする場合に使える機能です。
DVD-RやビデオフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするためには、ハードディスク（HDD）に録画をするときに、あらかじめ設定しておく必要があります。
高速ダビング優先の設定をすると、映像の編集をするときに、フレーム単位の編集ができないなどの制限があります。
※ VRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。

高速ダビング優先を設定するタイミング

高速ダビング優先の設定は、録画モードの設定と同様に、録画する前に設定します。

高速ダビング優先の既定値を設定する

高速ダビング優先の設定は「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「高速ダビング優先」であらかじめ設定しておけます。（133ページ）登録した設定は、録画予約をするときの既定値になります。

スタートメニューについて

■ 本機では、録画や編集、各種設定などの機能をスタートメニューから設定、実行します。

スタートメニューで設定できる項目

① HDD･DVD 録画リスト

ハードディスク（HDD）やDVDに録画済みの番組が一覧表示されます。
表示される録画リストは、リモコンで切り換えられます。

- 一覧表示を切り換える（51 ページ）
（画面リスト、タイトル名リスト、チャプター単位）

② 編集／消去

ハードディスク（HDD）やDVD-RW（VRフォーマット）に録画した映像の編集とハードディスク（HDD）やDVD-RW/-Rに録画した映像の消去ができます。
編集メニューから目的の編集項目を選んで、編集対象のタイトル・チャプター・映像を編集します。
（DVD-Rの消去は、タイトルを見えなくするだけです。実際の映像は消去されません。）

- 映像の編集をする（92 ～ 100,104 ～ 109 ページ）
（シーン消去、タイトル名変更、インデックス画面変更、チャプター分割、プレイリストを作成する、シーン追加、チャプター結合、タイトル移動）
- タイトルを保護・解除する（101 ページ）
- タイトルをすべて消去する（102 ページ）
- タイトルを選んで消去する（103 ページ）

※「シーン追加」と「タイトル移動」はプレイリストでの編集項目です。

③ ダビング

ハードディスク（HDD）、DVD、ビデオのあいだで、画面の指示に従いながらダビングの操作ができます。

- ハードディスク（HDD）→DVDのダビング（112ページ）
- ハードディスク（HDD）→ビデオのダビング（114ページ）
- ビデオ→ DVD のダビング（116 ページ）
- ビデオ→ハードディスク（HDD）のダビング（116ページ）
- DVD→ハードディスク（HDD）のダビング（118ページ）
- DVD →ビデオのダビング（114 ページ）

④ HDD･DVD 予約／予約確認

HDDとDVDへの予約録画設定と、予約の確認ができます。
予約録画は「かんたん画面予約」と「日時指定予約」を選べます。
予約内容は「予約リスト」を表示させて確認したり変更や消去できます。

- かんたん画面予約で録画する（32 ページ）
- 日時指定予約で録画する（40 ページ）
- 予約リストを表示する（42 ページ）

※ ビデオの予約と変更は、ビデオ画面を表示させた状態で[予約確認]を押すと表示できます。

⑤ 初期化／ファイナライズ

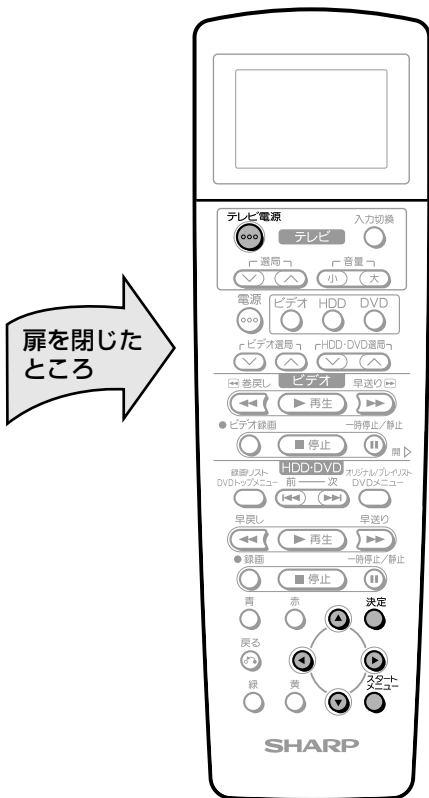
初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。初めからビデオフォーマットで初期化したいときは、「DVD自動初期化設定」で設定することができます。
初期化を行うときは、大切な録画を消去しないようにご注意ください。
ファイナライズをすると、他の機器でも再生できるようになります。

- 初期化する（134 ページ）
（DVD VRフォーマット初期化、DVDビデオフォーマット初期化、DVD自動初期化設定、ハードディスク（HDD）の初期化）
- ファイナライズをする（134 ページ）
（DVD ファイナライズ実行、DVD ファイナライズ解除）

⑥ 各種設定

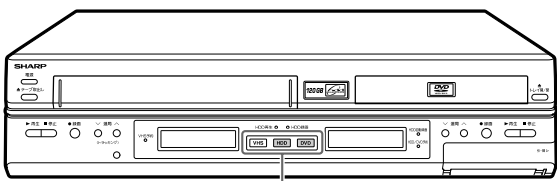
本機をよりよく活用していただくための、いろいろな設定ができます。目的に合わせた録画のしかたや、本機に接続した外部機器に合わせて映像や音声の設定ができます。
放送を受信するためのチャンネル設定も、この「各種設定」で行います。

- 録画機能の設定をする（126 ページ）
（オートチャプター、音声記録方式、外部音声入力、マニュアル録画モード、DVDジャスト録画、DVDビデオ音声、ビデオジャスト録画、ビデオダビング NR）
- 視聴・再生の設定をする（128 ページ）
（DVD暗証番号、DVD再生設定、ビデオS.ピクチャー、ビデオオートリピート、ビデオ CM スキップ再生）
- 設置調整の設定をする（131 ページ）
（映像・音声設定、BS 設定、VHF/UHF 設定、オプション）

スタートメニューの基本操作

本機を楽しむための準備操作

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ」など）にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）･DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD ･ DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD ･ DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

本体の HDD DVD が点滅します。

スタートメニューの基本操作手順

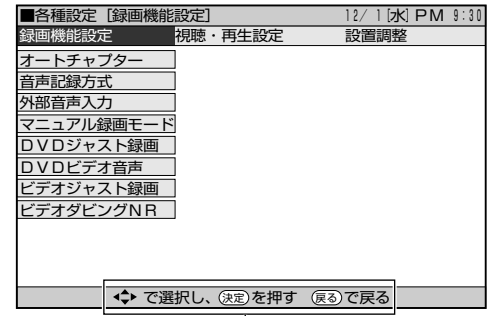
1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

▼テレビ画面

2 ▲▼◀▶で、設定したい項目を選ぶ

例）各種設定を選んだとき

3 決定 を押す

- 選んだ項目の画面が表示されます。

- ▲▼◀▶を押し、決定で各項目を操作、設定します。
- 画面下のガイド表示にしたがって設定を進めてください。

4 スタートメニュー を押し、スタートメニューを終了する

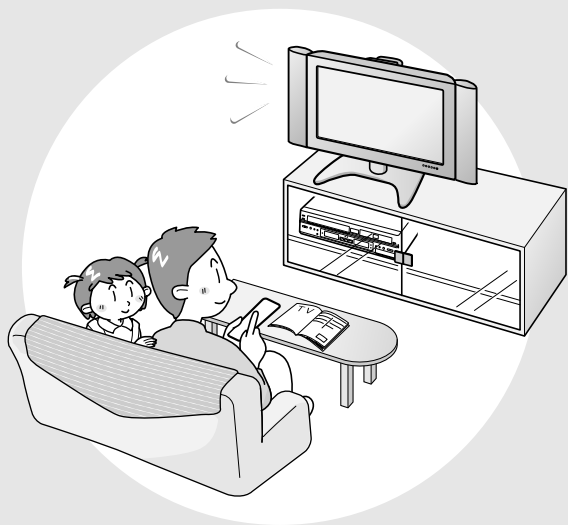
- 設定画面が消えます。

おしらせ

- 何も操作をしないと、約１分後にスタートメニュー画面は消えます。
- 再生中や録画リスト表示中などは、スタートメニュー画面が表示できません。

ヒント

- 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻る を押すと、１つ前の画面に戻すことができます。

HDD・DVDに録画

■ ハードディスク（HDD）やDVD-RW/-Rに録画することができます。
ここでは、いろいろな録画と予約について説明をしています。

■ タイトルや各機能などの説明に表示されている
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ
のマークは、その機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

録画をしたいときは･･･

- すぐに録画したい
  →**26**ページ（ダイレクト録画）

- かんたんに録画予約したい
  →**32**ページ（かんたん画面予約）

- Gコードを使って録画予約したい
  →**36**ページ（Gコード予約）

- 日時を指定して録画予約したい
  →**38**ページ（タイマー予約）

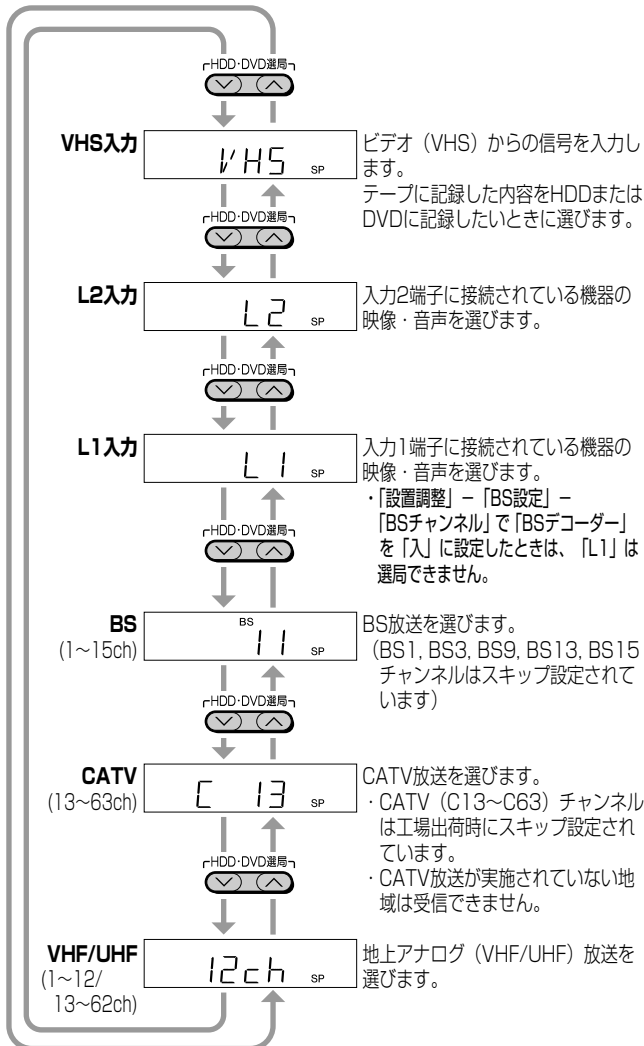
- BS/CS放送を自動で録画予約したい
  →**44**ページ（外部自動録画）

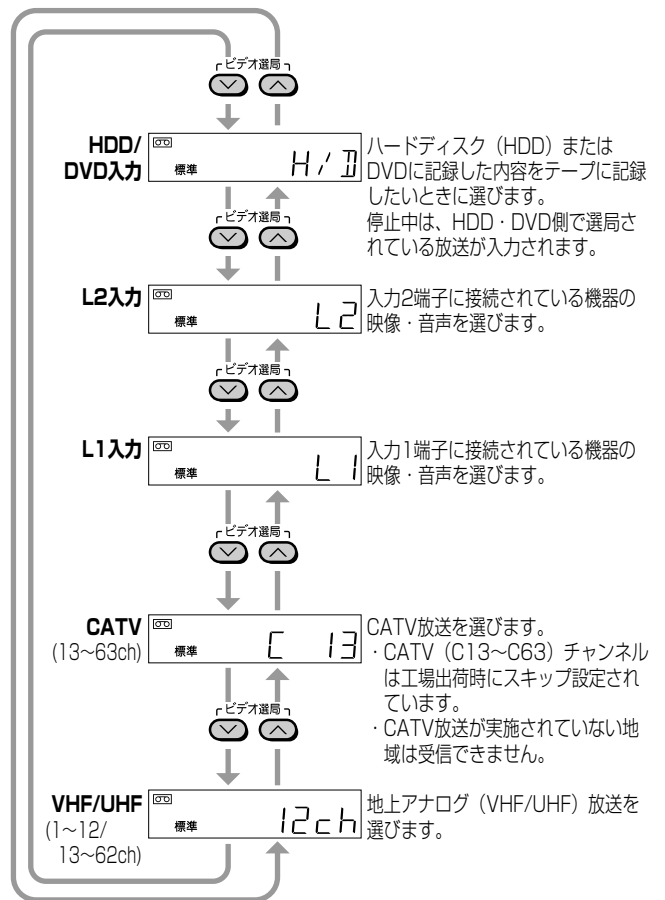
- 予約内容の確認や変更をしたい
  →**42**ページ

- 予約を取り消したい
  →**43**ページ

- 「MN（マニュアル）」選択時の録画モードを設定する
  →**47**ページ

選局の順序

■ ハードディスク（HDD）・DVD やビデオに録画するときは、選局ボタンを使って入力信号を選びます。
■ 選局ボタンには HDD・DVD選局 と ビデオ選局 があります。

HDD・DVD選局

ビデオ選局

おしらせ

● ビデオ側では、BS チャンネルの選局ができません。

HDD・DVD 選局側の音声の切り換えについて

音声切換の手順

① HDD または DVD を押し、本体の HDD または DVD を点灯させる
② リモコン扉内の 音声切換 を押す
● ステレオ放送／モノラル放送は音声切り換えができません。
● DVD-R ／ DVD-RW（ビデオフォーマット）のディスクでは、音声切り換えが働きません。

ビデオ選局側の音声の切り換えについて

音声切換の手順

① ビデオ を押し、本体の VHS を点灯させる
② リモコン扉内の 音声切換 を押す
● 放送受信中は押すたびに「左→右→左右」の順番で切り換わります。
● ビデオ再生中は「左→右→表示無し（ノーマル）→左右」の順番で切り換わります。

ヒント

● HDD・DVD選局 で「VHS」を選んだときは、再生中のビデオの出力を HDD・DVD 側で見たり録画したりできます。
● ビデオ選局 で「H/D」を選んだときは、再生中の HDD または DVD の出力をビデオ側で見たり録画したりできます。
●「VHS」と「H/D」を同時に選んだときは、映像と音の出力が停止して黒画面・無音声の状態になります。

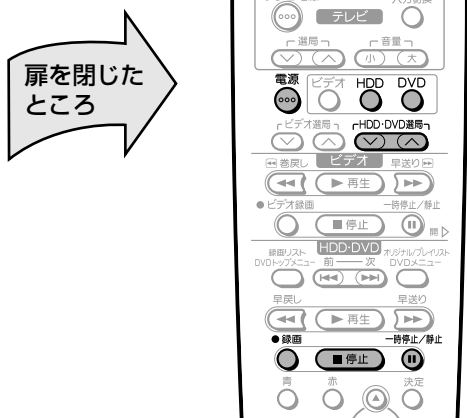
ハードディスク（HDD）に録画する（ダイレクト録画）

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ ハードディスク（HDD）にテレビ放送の番組を録画することができます。
■ 録画の前に必ず「ハードディスク（HDD）について」（7 ページ）をお読みください。

録画を始める前に
- 本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。（1. 接続・準備編 35,37 ページ）
- ハードディスク（HDD）へ録画した後、DVD-R/-RW（ビデオフォーマット）にダビングする場合に、画質を劣化させることなくダビング（コピー）したいときは、「高速ダビング優先」を「入」に設定しておきます。（133 ページ）

最長録画時間について
- 1 回のダイレクト録画で HDD に録画できるのは、最長 12 時間です。12 時間を過ぎると、録画は停止します。

録画できる番組数について（録画可能タイトル数）
- 録画（保存）できる番組数は、最大 199 番組です。

ご注意
- この表示「HDD」（「DVD」または「ビデオ」）は、録画予約するときに予約先を指定するための表示です。リモコンでの操作先を表すものではありません。

録画の操作手順

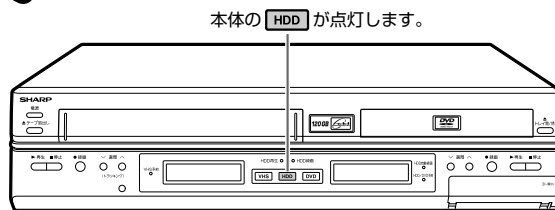
1 テレビの電源を入れる

- オーディオ機器などをつないだ場合、それらの電源も入れてください。

2 テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

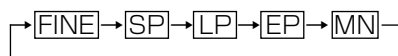
3 電源を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）· DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD · DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD · DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

4 HDDを押す

5 HDD·DVD選局を押し、録画したいチャンネルを選ぶ（25 ページ）

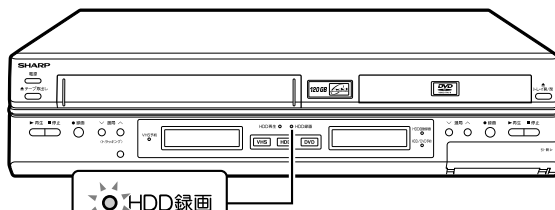
6 リモコン扉内の録画モードを押して、録画モードを選ぶ

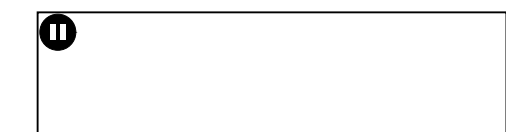
- 押すたびに、次のように切り換わります。

→FINE→SP→LP→EP→MN→（FINEに戻る）

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。（47 ページ）

7 HDD·DVD部の ●録画を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に REC マークが表示されます。
- 録画中は、本体HDD · DVD表示部の●（録画マーク）が点灯します。

- 本体の HDD 録画ランプが点灯します。

次ページの手順へつづく

8 **録画を一時停止するときは、HDD·DVD部の一時停止／静止を押す**

- 予約録画中は、一時停止は働きません。
- 録画の一時停止中はHDD録画ランプが点滅します。

9 **録画を再開するときは、HDD·DVD部の一時停止／静止を押す**

10 **録画を停止するときは、HDD·DVD部の■停止を押す**

- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています」と表示され、録画が停止します。
- リモコン扉内のHDD·DVD録画停止でも録画を停止できます。

ご注意

- ハードディスク（HDD）の録画中は、DVDの録画操作ができません。
- ハードディスク（HDD）の録画中にDVDに切り換えているときは、HDD·DVD部の■停止では録画停止できません。

  録画停止をしたいときは、リモコン扉内のHDD·DVD録画停止を押してください。

おしらせ

- 録画が禁止されている映像は、録画できません。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は保存されません。
- ダイレクト録画中は、予約録画が実行されません。

ヒント

- 本体のVHSが点灯しているときにHDD·DVD部の録画を押すと、ハードディスク（HDD）に録画されます。

残り時間、その他の確認

残り時間の画面表示手順

本体のHDDが点灯している状態でHDDまたはリモコン扉内の画面表示を押します。

- ハードディスク（HDD）の空き時間や、録画したタイトル数などが表示されます。録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。

- 番組視聴中、HDD再生中は、その時点で選択されている録画モードで録画したときの残り時間が表示されます。
- HDDに録画中は、実際に録画されている録画モードでの残り時間が表示されます。

追いかけ再生（57ページ）

- ハードディスク（HDD）に録画中、その番組をはじめから再生して見ることができます。

同時録画再生について（57ページ）

- ハードディスク（HDD）に番組を録画中、HDDに録画済みの別の番組を再生できます。
- ハードディスク（HDD）に録画しながらでも、DVDの再生が楽しめます。
- ハードディスク（HDD）に録画しながらでも、ビデオの再生（録画）が楽しめます。

ダビングする（110ページ）

- ハードディスク（HDD）に録画したタイトルをDVD-RW/-Rやビデオにダビングできます。
- ハードディスク（HDD）からDVD-R/-RW（ビデオフォーマット）へダビングするときに、画質を劣化させることなくダビング（コピー）することもできます。このときは、「スタートメニュー」−「各種設定」−「設置調整」−「オプション」−「高速ダビング優先」を「入」に設定しておきます。
- 「ジャストダビング」を設定すると、HDDからDVDにダビングするときに、ディスクの空き容量に合わせて自動的に録画モードを選び、1枚のディスクに収まるようにダビングできます。

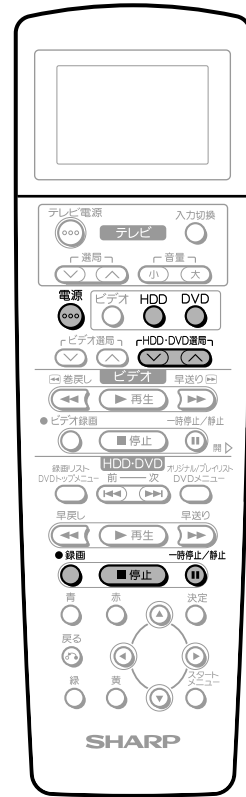
CMをカットするとき（92ページ）

- 録画の終了後、スタートメニューで「編集／消去」を選び、不要なシーンをカット（シーン消去）します。（自動でCMカットはできません。）

DVD に録画する（ダイレクト録画）

ハードディスク（HDD） **DVD RW VRフォーマット** **DVD RW ビデオフォーマット** **DVD R** DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

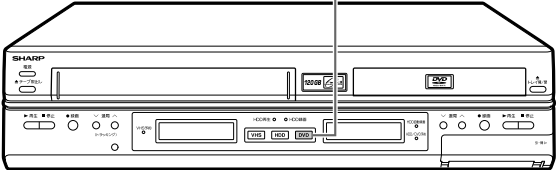
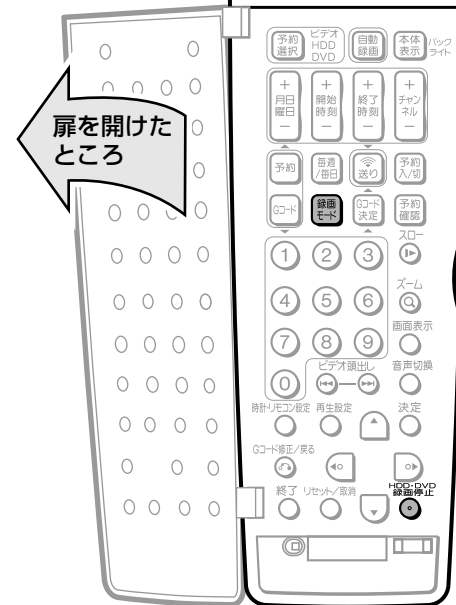
■ DVD にテレビ放送の番組を録画することができます。
■ 録画の前に必ず「DVD について」（8ページ）をお読みください。

録画を始める前に
- 本体とリモコンの時計合わせと VHF/UHF のチャンネルの設定をしてください。（1. 接続・準備編 35,37ページ）
- 録画用のディスクに空き時間があるか、ディスクの残り時間を確認してください（30 ページ）。
  VR フォーマットのディスクは、タイトルを消去すると空き時間を増やすことができます（103 ページ）。
- 1つのディスクに VR フォーマットとビデオフォーマットは混在できません。記録フォーマットを変えるには、録画の前にディスクを初期化（134 ページ）して記録フォーマットを変更してください。
- ビデオフォーマットのディスクで二重音声（二ヶ国語）放送を録画するときは、DVD ビデオ音声で主音声または副音声を設定してください（127 ページ）。

ディスク（DVD・CD）の入れかた

① 電源 を押して本機の電源を入れます。

② トレイ開/閉 を押してディスクトレイを開けます。

③ ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画したい面を下にして置きます。

④ トレイ開/閉 を押してディスクトレイを閉めます。

ご注意
- この表示「DVD」（「HDD」または「ビデオ」）は、録画予約するときに予約先を指定するための表示です。リモコンでの操作先を表すものではありません。

録画の操作手順

1 テレビの電源を入れる

- オーディオ機器などをつないだ場合、それらの電源も入れてください。

2 テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

3 電源を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体のHDD・DVDが点滅します。
  操作は、本体のHDD・DVDの点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

4 DVDを押す

本体のDVDが点灯します。

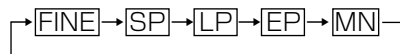
5 DVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

- 初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。
- 初めからビデオフォーマットで初期化したいときは、「DVD自動初期化設定」で設定することができます。（135ページ）
- VRフォーマットのディスクでは、オリジナルタイトルを99まで作成できます。
  後で編集して楽しみたいときは、VRフォーマットで録画してください。ビデオフォーマットで録画すると、編集機能が制限されます。
- ビデオフォーマットで初期化し直したいときは「スタートメニュー」－「初期化／ファイナライズ」－「HDD・DVD初期化」－「DVD初期化（ビデオ）」で行います。

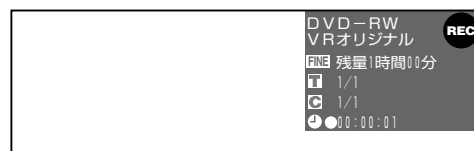
6 HDD・DVD選局を押し、録画したいチャンネルを選ぶ（25ページ）

7 リモコン扉内の録画モードを押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

FINE → SP → LP → EP → MN →（FINEに戻る）

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

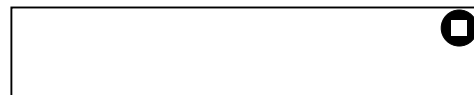
8 HDD·DVD部の録画を押す

- 録画が始まり、テレビ画面にRECマークが表示されます。
- 録画中は、本体HDD・DVD表示部の●（録画マーク）が点灯します。

9 録画を一時停止するときは、HDD·DVD部の一時停止／静止を押す

- 予約録画中は、一時停止は働きません。
- 録画の一時停止中は本体HDD・DVD表示部の●（録画マーク）が点滅します。

10 録画を再開するときは、HDD·DVD部の一時停止／静止を押す

11 録画を停止するときは、HDD·DVD部の■停止を押す

- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています」と表示され、録画が停止します。
- リモコン扉内のHDD·DVD録画停止でも録画を停止できます。

- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

ご注意

- DVDの録画中は、ハードディスク（HDD）の録画操作ができません。
- DVDの録画中にHDDに切り換えているときは、HDD·DVD部の■停止では録画停止できません。
  録画停止をしたいときは、リモコン扉内のHDD·DVD録画停止を押してください。

次ページへつづく

おしらせ

- 録画が禁止されている映像は、録画できません。
- 次のようなときは、録画が自動的に停止、または一時停止します。
  - 録画禁止の番組が始まったとき
  - 何らかの原因で録画ができなくなったとき
- ダイレクト録画中は、予約録画が実行されません。

他の DVD レコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります。

- 他の DVD レコーダーで編集したディスクのチャプターマークが 999 を超えるときは、本機で編集（録画）できません。
- 他の DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去を 1 タイトルあたり 51 回以上行ったディスクでは、編集（録画）できない場合があります。また、ディスク保護が設定されているディスクは、本機では編集（録画）できません。

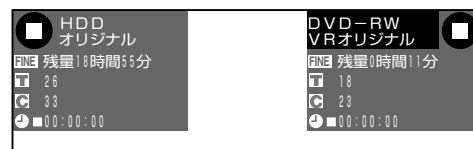
ビデオフォーマットでの録画について

- ビデオフォーマットで二重音声（二ヶ国語）放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「DVD ビデオ音声」（127 ページ））
- ビデオフォーマットで録画している場合、停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の内容が数分間ぶん損なわれることがあります。
- ビデオフォーマットで録画した際の制限事項について 9 ページもご覧ください。

残り時間、その他の確認

残り時間の画面表示手順

録画用のディスクをセットし、本体の DVD が点灯している状態で DVD またはリモコン扉内の 画面表示 を押します。

- ディスクの空き時間や、録画したタイトル数などが表示されます。録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。

- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量 0 時間 00 分」と表示されます。
- ファイナライズされたディスクがセットされたときは、「ファイナライズ済」の表示が出ます。

おしらせ

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。）

同時録画再生について（57 ページ）

- DVD に録画しながらでも、ハードディスク（HDD）の再生が楽しめます。
- DVD に録画しながらでも、ビデオの再生（録画）が楽しめます。

ダビングする（110 ページ）

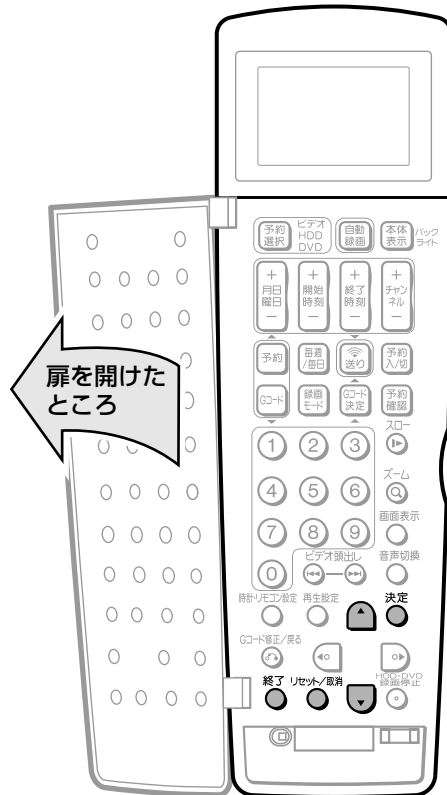
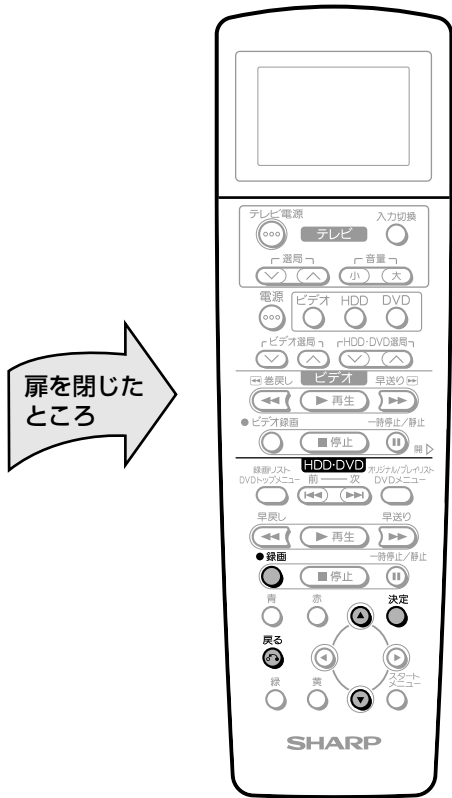
- DVD に録画したタイトルをハードディスク（HDD）やビデオにダビングすることもできます。

CM をカットするとき（92 ページ）

- 録画の終了後、スタートメニューで「編集／消去」を選び、不要なシーンをカット（シーン消去）します。（自動で CM カットすることはできません。）
- ビデオフォーマットで録画した DVD-RW や DVD-R は、シーンをカット（シーン消去）することができません。

録画中に録画終了時刻を設定する

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 録画中に、15分単位で録画終了時刻を設定することができます。

録画終了時刻の設定

1 録画中にリモコンHDD·DVD部の●録画を押す

2 ▲▼で終了時刻を設定する

- ▲▼を押すと15分単位で終了時刻が設定できます。
- 録画終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間です。

3 決定を押す

- 録画終了時刻が設定されて、本体HDD・DVD表示部に「⏲」が点灯します。
- 設定した時刻になると、自動的に録画が止まります。
- 設定を途中で止めるときは戻るまたはリモコン扉内の終了を押します。

録画終了時刻の設定を解除するときは

① HDD·DVD部の●録画を押してから、リモコン扉内のリセット/取消を押します。

録画を止める時刻を変更したいときは

① HDD·DVD部の●録画を押してから、リモコン扉内のリセット/取消を押します。

② もう一度HDD·DVD部の●録画を押して、設定し直します。

録画終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画終了時刻設定後に電源を1回押します。

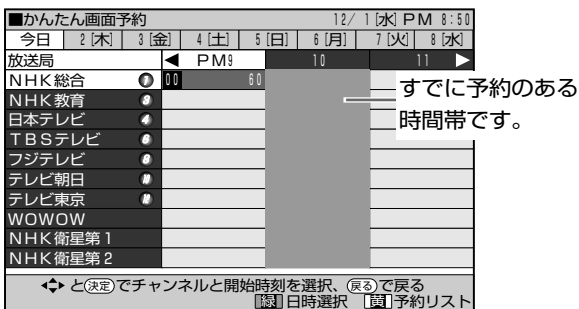
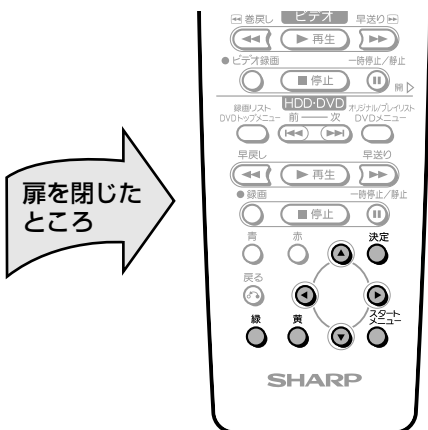
かんたん画面予約をする

ハードディスク(HDD) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD | 音楽用CD | ビデオテープ

■ かんたん画面予約は、ハードディスク（HDD）やDVD-RW/-Rに予約する機能です。（ビデオ予約では設定できません。）
■ 新聞の番組表を塗りつぶすような感覚で、予約録画ができます。

予約を始める前に
- 本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。（1. 接続・準備編 35,37ページ）
- DVDに録画する場合は、ディスクの残量（30ページ）を確認してセットしてください。
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。

番組の録画予約件数について
- 本機では、ハードディスク（HDD）とDVDを合わせて1年以内で32番組まで録画予約できます。（かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約を含む）

HDDもDVDも、操作方法は同じです。

- 個別チャンネル設定した放送局は、チャンネル番号表示（例：NHK総合の欄が「1ch」など）となる場合があります。

ヒント

DVDに録画するときの便利機能
DVDジャスト録画設定（127ページ）
- DVDに録画予約をする場合、設定した録画モードによっては予約番組を録画しきれない場合があります。それは、設定した録画モードではディスクの空き容量が不足する場合です。DVDジャスト録画は、録画しきれない場合に自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぐ機能です。（この設定を「入」すると、録画時間に対し、ディスクの空き容量が多めに残る場合があります。）

録画予約の操作手順

1 例）HDDに録画予約する
① 本機を楽しむための準備操作をする（23ページ）
② （スタートメニュー）を押す
- スタートメニュー画面になります。

2 ▲▼◀▶で「HDD・DVD予約／予約確認」を選び、（決定）を押す

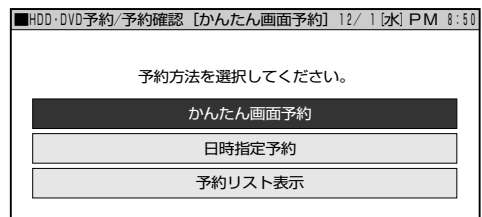
- 予約方法を選択する画面になります。

3 ▲▼で「かんたん画面予約」を選び、（決定）を押す

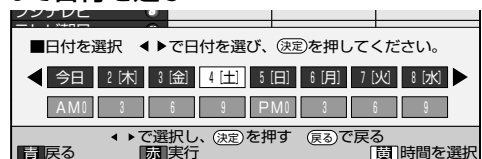
- 時刻表が表示されます。

■かんたん画面予約				12/ 1 [水] PM 8:50			
今日	2[木]	3[金]	4[土]	5[日]	6[月]	7[火]	8[水]

放送局	PM9	10	11
NHK総合	00		
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ			
フジテレビ			
テレビ朝日			
テレビ東京			
WOWOW			
NHK衛星第1			
NHK衛星第2			

と決定でチャンネルと開始時刻を選択、戻るで戻る
緑 日時選択 黄 予約リスト

- （黄）（予約リスト）を押すと、すでに登録されている予約の確認・変更ができます。「予約の確認～変更をする」の手順3（42ページ）をご覧ください。

当日以外の予約をするときは（1週間以内の番組が予約できます。）

① （緑）（日時選択）を押す
② ◀▶で日付を選ぶ

- 日付を選んで（決定）を押すと、日付だけが設定され、一つ前の画面に戻ります。

③ （黄）（時間を選択）を押し、◀▶で時刻を選び、（決定）を押す
- 手順4に進みます。

4 ◀▶で放送局（チャンネル）を選ぶ

■かんたん画面予約　12/ 1 [水] PM 8:50

今日	2 [木]	3 [金]	4 [土]	5 [日]	6 [月]	7 [火]	8 [水]

放送局	◀ PM9	10	11 ▶
NHK総合			
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ	00		
フジテレビ			
テレビ朝日			
テレビ東京			
WOWOW			
NHK衛星第１			
NHK衛星第２			

◀▶▲▼と(決定)でチャンネルと開始時刻を選択、(戻る)で戻る
緑 日時選択　黄 予約リスト

- 放送局（チャンネル）は、次のように選べます。

地上波放送 ⟷ BS放送 ⟷ 外部入力1（L1）
外部入力2（L2）

5 ◀▶で開始時刻を選び、決定を押す

- 開始時刻は、15分単位で選べます。
  ただし、現在の時刻が開始時刻の3分前を過ぎた場合、その開始時刻は選べません。
  例えば９時13分に９時15分からの予約を設定したとき、開始時刻は９：30からとなります。

■かんたん画面予約　12/ 1 [水] PM 8:51

今日	2 [木]	3 [金]	4 [土]	5 [日]	6 [月]	7 [火]	8 [水]

放送局	◀ PM9	10	11 ▶
NHK総合			
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ	15		
フジテレビ			
テレビ朝日			
テレビ東京			
WOWOW			
NHK衛星第１			
NHK衛星第２			

◀▶▲▼と(決定)でチャンネルと開始時刻を選択、(戻る)で戻る
緑 日時選択　黄 予約リスト

6 ◀▶で終了時刻を選び、決定を押す

- 終了時刻は、15分単位で（最長12時間先まで）選べます。

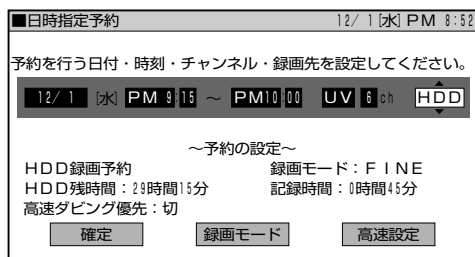
■かんたん画面予約　12/ 1 [水] PM 8:51

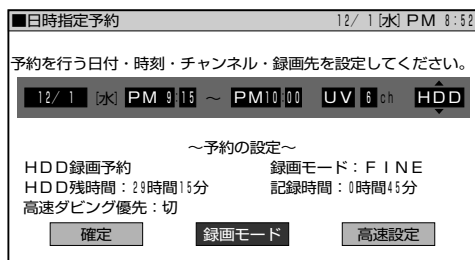
今日	2 [木]	3 [金]	4 [土]	5 [日]	6 [月]	7 [火]	8 [水]

放送局	◀ PM9	10	11 ▶
NHK総合			
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ	15　60		
フジテレビ			
テレビ朝日			
テレビ東京			
WOWOW			
NHK衛星第１			
NHK衛星第２			

◀▶で終了時刻を選択し、(決定)を押す　(戻る)で戻る
緑 日時選択　黄 予約リスト

7 ▲▼で録画先を[HDD]に設定し、決定を押す

- DVDの場合は[DVD]に設定します。

- 開始・終了時刻を修正したいときなど、予約内容を修正する場合は、◀で修正したい項目を選び▲▼で修正します。
- 録画開始時刻の3分前を切って予約設定を確定したときは、日付の欄が選択された状態になります。予約開始時刻を、現在時刻より３分以上時間をあけて設定し直してください。

8 ◀▶で[録画モード]を選び、決定を押す

9 ▲▼で画質を選び、決定を押す

- 空き時間が不足しているときはメッセージが表示されます。録画モードを選び直してください。

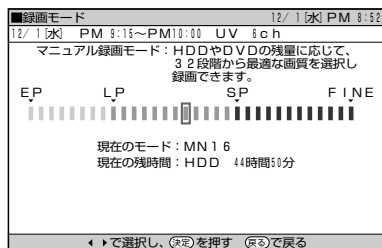
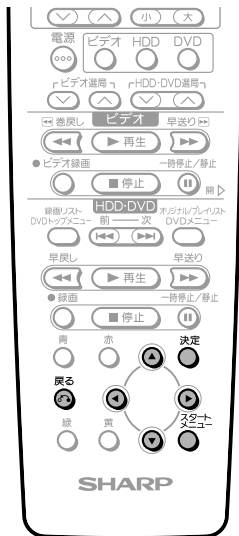
「マニュアル設定（MN）」を選んだときは

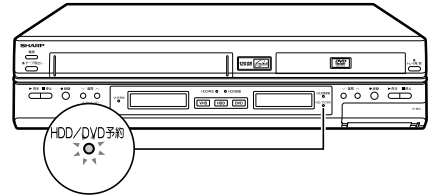
- ◀▶で画質を設定し、決定を押します。（32段階で設定できます。）

HDD・DVDに録画　かんたん画面予約をする

次ページの手順へつづく

10 予約内容を確認し、◀で［確定］を選び、決定を押す

- 予約リスト画面が表示されます。
- 録画先をDVDに設定している場合、録画時間が6時間を超える番組のときは、メッセージが表示されます。「確認」で決定を押してから、予約時間を調整してください。
- DVD（ビデオフォーマット）への高速ダビングを前提として録画予約するときは、▶で［高速設定］を選び決定を押します。以降の設定は、「高速ダビング優先を設定するときは」（35ページ）をご覧ください。

11 予約リスト画面の［確認］で決定を押した後、スタートメニューを押してかんたん画面予約を終了する

- 本体のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。（予約待機状態）

12 この後、本機を使用しないときは電源を押して本機の電源を切る

おしらせ

- ハードディスク（HDD）とDVDですでに32番組の予約があるときは、メッセージが表示されます。「取り消す」を選んで決定を押してから、不要な予約の取り消しをしてください。
- 録画先をDVDに設定した場合、ディスクの再生中は、録画予約が実行されません。
- ダビング中は、録画予約が実行されません。
- 本体のHDD/DVD予約ランプが点滅したときは、「録画・録画予約のこんなときは」（49ページ）をご覧ください。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体HDD・DVD表示部とHDDイルミネーションが点灯します。録画予約中に本体表示部とHDDイルミネーションの点灯を消したいときは、「液晶バックライト」（133ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内の［本体表示／バックライト］を2秒以上押して消すこともできます。

録画予約開始前のメッセージについて

HDDまたはDVDの再生中や録画中（ダイレクト録画中）に録画予約の開始時間が近づくと、画面にメッセージが表示されます。

- 5分前になると、録画の準備を促すメッセージが表示されます。
  - 録画用のディスクが入っているか、ほかの番組を録画中ではないかなどを、確認してください。
- 2分前になると、録画予約が始まることを伝えるメッセージが表示されます。
  - この間は、録画準備のために本機の操作が制限されます。

ハードディスク（HDD）または DVDの予約待機を解除したいときは

- 電源を入れ、［HDD］または［DVD］を押し、［予約入/切］を押します。予約待機状態が解除されます。（すべてのHDDまたはDVDの予約が実行されなくなります。）
  再度、予約待機にするときは、電源を入れ、［HDD］または［DVD］を押し、［予約入/切］を押してください。
- 電源が「切」の状態で［予約入/切］を押すと、HDD/DVD側とビデオ側（ビデオ側に予約がある場合）の両方の予約待機が解除されます。
- 予約録画中に［予約入/切］を押すと、予約が解除されますので、設定した予約終了時刻になっても録画を継続することができます。他にも予約があるときは、手動で録画を停止させ、［予約入/切］を押して予約待機状態に戻してください。

予約録画中に、録画を停止するときは

① HDD･DVD部の■停止を押す
- 「予約録画中です。予約録画を停止するには、もう一度停止ボタンを押します。」のメッセージが表示されます。
- リモコン扉内のHDD･DVD録画停止でも同様に働きます。

② 再度HDD･DVD部の■停止を押す
- 録画が停止します。
- 手順①で表示されるメッセージが消えても、手順②の操作を行うと録画は停止します。

予約待機中に､ハードディスク(HDD)またはDVDを使いたいときは

ハードディスク（HDD）を使うときは
- 電源を入れてHDDを押し、本体のHDDを点灯させてから操作してください。

DVDを使うときは
- 電源を入れてDVDを押し、本体のDVDを点灯させてから操作してください。

予約待機中に、ビデオを使いたいときは

① 電源を入れてビデオを押す
- 本体のVHSの点灯を確認してから操作してください。

② ビデオ側も予約待機状態の場合は、予約入/切を押し、予約待機を解除（VHS予約ランプ消灯）してビデオの操作をする
- 操作が終わったら、予約入/切を押してVHS予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 42ページをご覧ください。

ハードディスク（HDD）またはDVDとビデオで同時に2つの番組を録画予約するには

- ハードディスク（HDD）またはDVDの録画予約にかかわらず、ビデオで同じ時間帯の録画予約ができます。ビデオ側で録画予約の操作をしてください。
- ハードディスク（HDD）とDVDで、同じ時間帯に録画予約はできません。

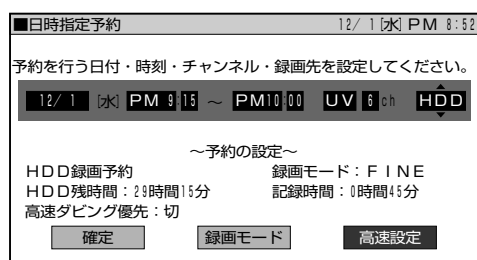
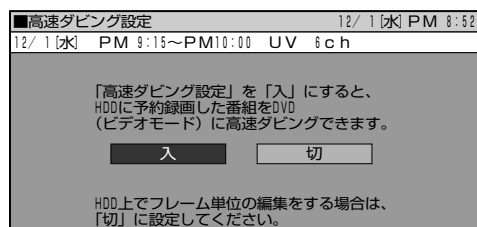
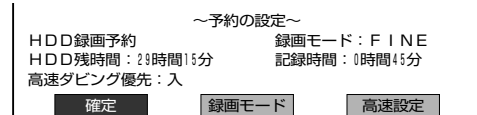
追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- 57ページをご覧ください。

高速ダビング優先を設定するときは

- 「高速設定」(高速ダビング優先)は､ハードディスク(HDD)に録画する場合に設定できる機能です。
- 「高速設定」(高速ダビング優先）を設定すると、ハードディスク（HDD）に録画後、DVD（ビデオフォーマット）への高速ダビングが可能になります。（ただし、映像の編集をするときに、フレーム単位の編集ができないなどの制限があります。詳しくは、112ページをご覧ください。）

設定の操作手順

1 録画予約を設定するとき、次の画面で 高速設定 を選び､決定を押す

2 ◀▶で 入 を選び､決定を押す

3 ◀▶で 確定 を選び､決定を押す

- 以降は、予約待機状態にするまでの操作をしてください。

ヒント

- 録画後にフレーム単位の編集をしたいときは、高速ダビング優先の設定を解除する必要があります。設定の解除については91ページをご覧ください。
一度解除すると元に戻すことはできません。
- 「高速設定」を「入」に設定して二重音声（二ヶ国語）放送を録画すると、記録される音声は「各種設定」－「録画機能設定」の「DVDビデオ音声」で選択されている「主音声」または「副音声」になります。

Gコード®システムで録画予約をする（Gコード予約）

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約番号（Gコード番号）を使う録画予約です。予約したい番組の日時、チャンネルを自動的に設定することができます。

リモコンで設定した内容を本体に送信するときは･･･

- かならず、本体の電源を入れてから送信してください。
- 本体の電源が切れているときや、本体の HDD ・ DVD が点滅中は、リモコンの 送り を押しても信号を受け付けません。

予約を始める前に

- 本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。（1. 接続・準備編 35,37 ページ）
- Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。（1. 接続・準備編 49 ページ）
- DVD に録画する場合は、ディスクの残量（30 ページ）を確認してセットしてください。
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。

番組の録画予約件数について

- 本機では、ハードディスク（HDD）とDVDを合わせて１年以内で32番組まで録画予約できます。（かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約を含む）

HDD も DVD も、操作方法は同じです。

ヒント

DVD に録画するときの便利機能
DVD ジャスト録画設定（127 ページ）

- DVDに録画予約をする場合、設定した録画モードによっては予約番組を録画しきれない場合があります。それは、設定した録画モードではディスクの空き容量が不足する場合です。DVDジャスト録画は、録画しきれない場合に自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぐ機能です。（この設定を「入」すると、録画時間に対し、ディスクの空き容量が多めに残る場合があります。）

録画予約の操作手順

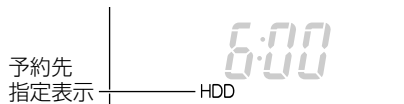
1 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）･DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD ･ DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD ･ DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

2 ハードディスク（HDD）に予約するときは

① HDD を押し、本体の HDD を点灯させる

② リモコン扉内の 予約選択 ビデオ HDD DVD を何回か押し、リモコン表示部の予約先指定表示を「HDD」にする

▼リモコン表示部

DVD に予約するときは

① DVD を押し、本体の DVD を点灯させる

② リモコン扉内の 予約選択 ビデオ HDD DVD を何回か押し、リモコン表示部の予約先指定表示を「DVD」にする

3 Gコード を押す

- リモコン表示部が G コード入力表示になります。

4 数字ボタンで G コード番号を入力する

例）G コード番号 64536 を入力する

64536
Gコード番号 HDD FINE

番号を間違えたときは

- Gコード修正/戻る を押すと 1 つ前の桁に戻ります。正しい数字を入力し直します。

途中で設定を中止するときは

- Gコード を押します。時刻表示に戻ります。

5 Gコード決定 を押す

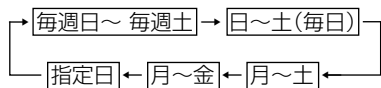
- 予約したチャンネル、日付、開始／終了時刻が表示されます。

次ページの手順へつづく

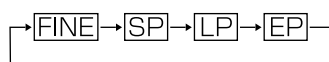
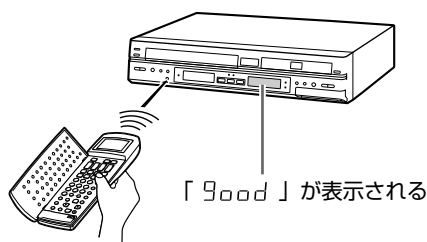
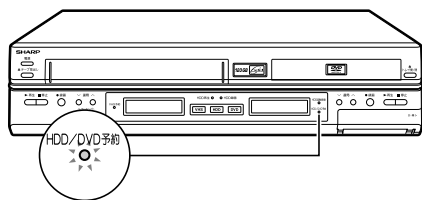
チャンネルが「ーー」表示で点滅しているときは
（違うチャンネルが表示されたときは）

- リモコンのチャンネル設定が合っていません。
  Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をしてください。（1. 接続・準備編 49ページ）

毎週または毎日録画したいときは 毎週/毎日を押す

- 毎週・毎日決まった時間に録画予約をすることができます。
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

6 録画モードを押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

FINE → SP → LP → EP

7 リモコンを本体のリモコン受信部に向け 送りを押す

- 本体のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。

続けて他の番組を予約したいときは

- 手順3～7をくり返します。

予約操作を終了するときは

- リモコンの扉を閉じるか、Gコードを2回押します。リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

おしらせ

- 本体の電源が切れているときは、送りを押したとき本体HDD・DVD表示部に「Err」が表示されます。
- 本体の電源を押して電源を入れ、本体のHDDまたはDVDを点灯させてから再度送信し直してください。

8 この後、本機を使用しないときは電源を押して本機の電源を切る

おしらせ

- 録画予約中は、HDD·DVD部の一時停止/静止が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく録画予約できません。
- リモコン表示部に「Err」が表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認して正しい番号を入力し直してください。
- 録画先をDVDに設定した場合、ディスクの再生中は、録画予約が実行されません。
- ダビング中は録画予約が実行されません。
- リモコンで予約する場合は、録画モードの「MN」は設定できません。「MN」を設定したいときは、予約の変更で録画モードを「MN」に設定し直してください。（42ページ）
- 高速ダビング優先の設定は、スタートメニューの「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「高速ダビング優先」で設定されている内容にしたがいます。
- 「Err」が表示されたときや、本体のHDD/DVD予約ランプが点滅したときは、「録画・録画予約のこんなときは」（49ページ）をご覧ください。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体HDD・DVD表示部とHDDイルミネーションが点灯します。録画予約中に本体表示部とHDDイルミネーションの点灯を消したいときは、「液晶バックライト」（133ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内の本体表示/バックライトを2秒以上押して消すこともできます。

録画予約開始前のメッセージについて

- 34ページをご覧ください。

ハードディスク（HDD）または DVDの予約待機を解除したいときは

- 34ページをご覧ください。

予約録画中に、録画を停止するときは

- 35ページをご覧ください。

予約待機中に、ハードディスク（HDD）またはDVDを使いたいときは

- 35ページをご覧ください。

予約待機中に、ビデオを使いたいときは

- 35ページをご覧ください。

予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 42ページをご覧ください。

ハードディスク（HDD）またはDVDと ビデオで同時に2つの番組を録画予約するには

- ハードディスク（HDD）またはDVDの録画予約にかかわらず、ビデオで同じ時間帯の録画予約ができます。ビデオ側で録画予約の操作をしてください。
- ハードディスク（HDD）とDVDで、同じ時間帯に録画予約はできません。

追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- 57ページをご覧ください。

日時を指定して録画予約する（タイマー予約）

■ 本機では、リモコンやスタートメニューから日時を指定して録画予約できます。

リモコンで設定した内容を本体に送信するときは・・・

- かならず、本体の電源を入れてから送信してください。
- 本体の電源が切れているときや、本体の HDD ・ DVD が点滅中は、リモコンの 送り を押しても信号を受け付けません。

予約を始める前に

- 本体とリモコンの時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。（1. 接続・準備編 35,37 ページ）
- DVD に録画する場合は、ディスクの残量（30 ページ）を確認してセットしてください。
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。

番組の録画予約件数について

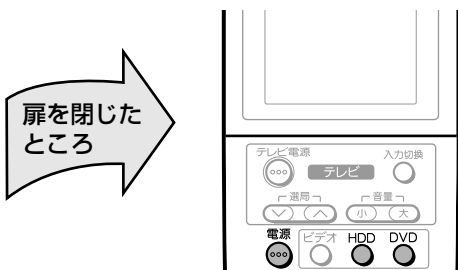
- 本機では、ハードディスク（HDD）とDVDを合わせて1年以内で32番組まで録画予約できます。（かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約を含む）

HDD も DVD も、操作方法は同じです。

リモコンで録画予約する

ヒント

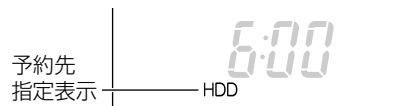
DVD に録画するときの便利機能
DVD ジャスト録画設定（127 ページ）

- DVDに録画予約をする場合、設定した録画モードによっては予約番組を録画しきれない場合があります。それは、設定した録画モードではディスクの空き容量が不足する場合です。DVDジャスト録画は、録画しきれない場合に自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぐ機能です。（この設定を「入」すると、録画時間に対し、ディスクの空き容量が多めに残る場合があります。）

録画予約の操作手順

1 電源を押し、本機の電源を入れる

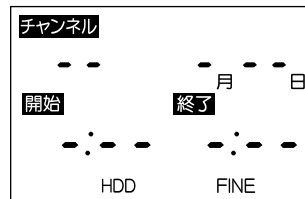
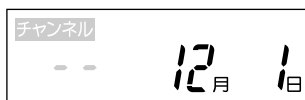
- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD ・ DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD ・ DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

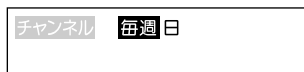
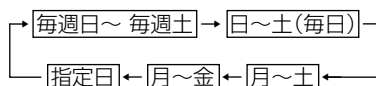
2 ハードディスク（HDD）に予約するときは

① HDD を押し、本体の HDD を点灯させる
② リモコン扉内の 予約選択 ビデオ/HDD/DVD を何回か押し、リモコン表示部の予約先指定表示を「HDD」にする

DVD に予約するときは

① DVD を押し、本体の DVD を点灯させる
② リモコン扉内の 予約選択 ビデオ/HDD/DVD を何回か押し、リモコン表示部の予約先指定表示を「DVD」にする

3 予約を押す

- リモコン表示部が予約設定表示になります。

4 月日曜日 +/− で録画日を合わせる

毎週または毎日録画したいとき
毎週/毎日を押す

- 毎週・毎日決まった時間に録画予約をすることができます。
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

5 開始時刻 +/− で録画開始時刻を合わせる

次ページの手順へつづく

6 [終了時刻＋／－]で録画終了時刻を合わせる

7 [チャンネル＋／－]で、予約したいチャンネルを選ぶ

- 本体HDD・DVD表示部に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。

希望のチャンネルが表示できないときは

- リモコンのチャンネルスキップ設定をしてください。（1. 接続・準備編 50ページ）

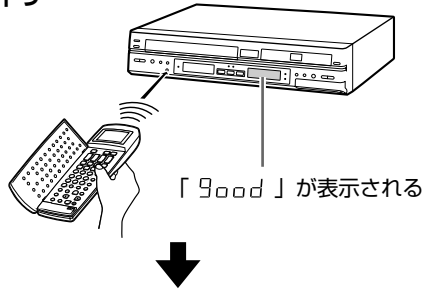
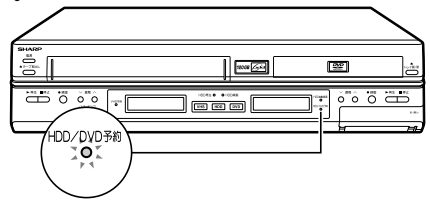
CATVなど、外部機器を使って予約するときは

- 外部機器を接続しているチャンネルに合わせます。（「チャンネル －」側を押すと早く選べます。）
- あらかじめ外部機器の電源を入れておいてください。

8 [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

FINE → SP → LP → EP

9 リモコンを本体のリモコン受信部に向け [送り]を押す

- 本体のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。

続けて他の番組を予約したいときは

- 手順4～9をくり返します。

予約操作を終了するときは

- リモコンの扉を閉じるか、[予約]を押します。
リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

おしらせ

- 本体の電源が切れているときは、[送り]を押したとき本体HDD・DVD表示部に「Err」が表示されます。
- 本体の[電源]を押して電源を入れ、本体の[HDD]または[DVD]を点灯させてから再度送信し直してください。

10 この後、本機を使用しないときは[電源]を押して本機の電源を切る

おしらせ

- 録画予約中は、HDD・DVD部の[一時停止/静止]が働きません。
- 予約操作中、約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく録画予約できません。
- 録画先をDVDに設定した場合、ディスクの再生中は、録画予約が実行されません。
- ダビング中は録画予約が実行されません。
- リモコンで予約する場合は、録画モードの「MN」は設定できません。「MN」を設定したいときは、予約の変更で録画モードを「MN」に設定し直してください。（42ページ）
- 高速ダビング優先の設定は、スタートメニューの「各種設定」－「設置調整」－「オプション」－「高速ダビング優先」で設定されている内容にしたがいます。
- 「Err」が表示されたときや、本体のHDD/DVD予約ランプが点滅したときは、「録画・録画予約のこんなときは」（49ページ）をご覧ください。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体HDD・DVD表示部とHDDイルミネーションが点灯します。録画予約中に本体表示部とHDDイルミネーションの点灯を消したいときは、「液晶バックライト」（133ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内の[本体表示 バックライト]を2秒以上押して消すこともできます。

録画予約開始前のメッセージについて

- 34ページをご覧ください。

ハードディスク（HDD）または DVDの予約待機を解除したいときは

- 34ページをご覧ください。

予約録画中に、録画を停止するときは

- 35ページをご覧ください。

予約待機中に、ハードディスク（HDD）またはDVDを使いたいときは

- 35ページをご覧ください。

予約待機中に、ビデオを使いたいときは

- 35ページをご覧ください。

予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 42ページをご覧ください。

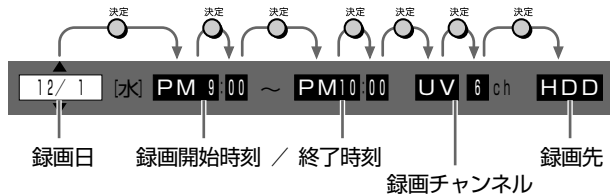
ハードディスク（HDD）またはDVDとビデオで同時に2つの番組を録画予約するには

- ハードディスク（HDD）またはDVDの録画予約にかかわらず、ビデオで同じ時間帯の録画予約ができます。ビデオ側で録画予約の操作をしてください。
- ハードディスク（HDD）とDVDで、同じ時間帯に録画予約はできません。

追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- 57ページをご覧ください。

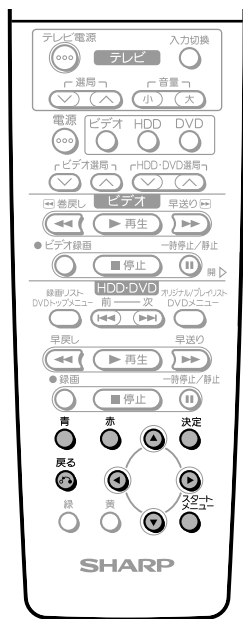
スタートメニューで録画予約する

予約画面　・◀▶で項目を移動します。
・▲▼で項目を設定します。

ヒント

DVD に録画するときの便利機能
DVD ジャスト録画設定（127 ページ）

- DVDに録画予約をする場合、設定した録画モードによっては予約番組を録画しきれない場合があります。それは、設定した録画モードではディスクの空き容量が不足する場合です。DVDジャスト録画は、録画しきれない場合に自動的に録画モードを変更して録画切れを防ぐ機能です。(この設定を「入」すると、録画時間に対し、ディスクの空き容量が多めに残る場合があります。)

おしらせ

- スタートメニューでの予約は、ハードディスク（HDD）・DVD-RW/-Rに予約する機能です。(ビデオ予約では設定できません。)

録画予約の操作手順

1
例）HDD に録画予約する

① 本機を楽しむための準備操作をする (23ページ)

② スタートメニューを押す

- スタートメニュー画面になります。

2 ▲▼◀▶で「HDD・DVD予約／予約確認」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「日時指定予約」を選び、決定を押す

■HDD・DVD予約/予約確認［日時指定予約］　12/ 1［水］PM 8:50

予約方法を選択してください。

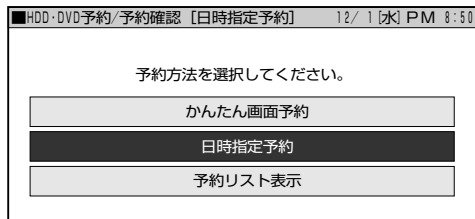
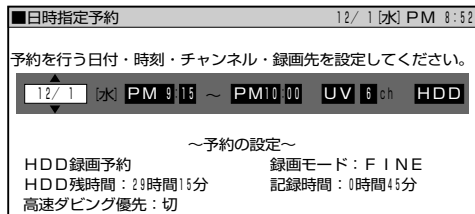
かんたん画面予約
日時指定予約
予約リスト表示

4 ▲▼で予約したい「月日」を選び、決定を押す

■日時指定予約　12/ 1［水］PM 8:52

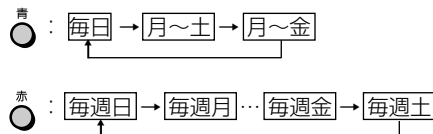
予約を行う日付・時刻・チャンネル・録画先を設定してください。

12/ 1［水］PM 9:15 〜 PM10:00 UV 6ch HDD

〜予約の設定〜
HDD録画予約　録画モード：FINE
HDD残時間：29時間15分　記録時間：0時間45分
高速ダビング優先：切

毎日、毎週予約を実行させたいときは

- リモコンのカラーボタンを押します。押すたびに次のように設定できます。

青：毎日 → 月〜土 → 月〜金

赤：毎週日 → 毎週月 … 毎週金 → 毎週土

5 手順４と同様に、※1「開始時刻」「終了時刻」「UV/BS（外部）など」「チャンネル」を設定し、決定を押す

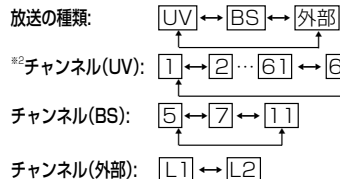
- 録画チャンネルについて

録画チャンネルは、放送の種類とチャンネルを入力します。

放送の種類: UV ↔ BS ↔ 外部

※2チャンネル(UV): 1 ↔ 2 … 61 ↔ 62

チャンネル(BS): 5 ↔ 7 ↔ 11

チャンネル(外部): L1 ↔ L2

- 開始・終了時刻など予約内容を修正する場合は、◀で修正したい項目を選び、▲▼で修正します。

CATVなど、外部機器を予約するときは

- 放送の種類を「外部」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル(L1、L2)に合わせ、決定を押します。

※1 開始時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。
現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。

※2 VHF/UHFチャンネルにCATVチャンネルを設定したとき、CATVチャンネルは「C○○」と表示されます。

6 ▲▼で録画先をHDDに設定し、決定を押す

- DVD の場合はDVDに設定します。

7 ▲▼で 録画モード を選び、決定を押す

次ページの手順へつづく

8 ◀▶で画質を選び、決定を押す

■録画モード　12/ 1[水] PM 8:52
12/ 1[水]　PM 9:15〜PM10:00　UV　6ch

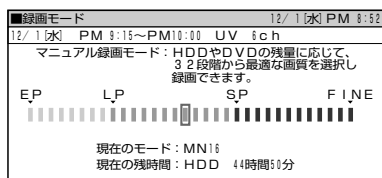
録画モードを選択してください。

FINE	高画質
SP	標準
LP	2倍
EP	3倍
マニュアル設定（MN）	32段階から手動で設定できます。

HDD残量：FINE　29時間15分

- 空き時間が不足しているときはメッセージが表示されます。録画モードを選び直してください。

「マニュアル設定（MN）」を選んだときは

- ◀▶で画質を設定し、決定を押します。（32段階で設定できます。）

9 ◀▶で 確定 を選び、決定を押す

- 予約リスト画面が表示されます。
- DVD（ビデオフォーマット）への高速ダビングを前提として録画予約するときは、▶で 高速設定 を選び決定を押します。以降の設定は、「高速ダビング優先を設定するときは」（35ページ）をご覧ください。

10 確認 で決定を押す

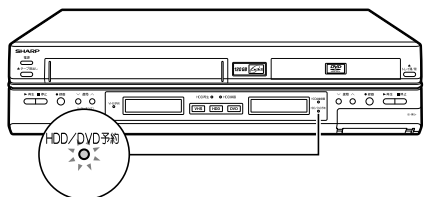
■予約リスト　12/ 1[水] PM 8:52

録画先	放送日時	ch	録画ﾓｰﾄﾞ
HDD	12/ 1[水]　PM 9:15〜PM10:00	6ch	FINE
HDD	毎週[月]　PM 9:00〜PM 9:50	8ch	FINE
HDD	毎日　PM 7:00〜PM 7:30	6ch	SP

確認

- 手順3の画面になります。
- 引き続き他の番組を予約したいときは、手順3〜10をくり返します。

11 スタートメニューを押して、予約を終了する

- 本体のHDD/DVD予約ランプが点灯し、予約が完了します。

12 この後、本機を使用しないときは電源を押して本機の電源を切る

おしらせ

- 録画予約中は、HDD･DVD部の一時停止/静止が働きません。
- 開始時刻が過ぎている番組は正しく録画予約できません。
- すでに予約が入っている場合、その予約と予約時間が重複しているときは、メッセージが表示されます。
- ハードディスク（HDD）とDVDですでに32番組の予約があるときは、メッセージが表示されます。「取り消す」を選んで決定を押してから、不要な予約の取り消しをしてください。
- 録画先をDVDに設定した場合、ディスクの再生中は、録画予約が実行されません。
- ダビング中は録画予約が実行されません。
- 本体のHDD/DVD予約ランプが点滅したときは、「録画・録画予約のこんなときは」（49ページ）をご覧ください。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体HDD・DVD表示部とHDDイルミネーションが点灯します。録画予約中に本体表示部とHDDイルミネーションの点灯を消したいときは、「液晶バックライト」（133ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内の本体表示バックライトを2秒以上押して消すこともできます。

録画予約開始前のメッセージについて

- 34ページをご覧ください。

ハードディスク（HDD）またはDVDの予約待機を解除したいときは

- 34ページをご覧ください。

予約録画中に、録画を停止するときは

- 35ページをご覧ください。

予約待機中に、ハードディスク（HDD）またはDVDを使いたいときは

- 35ページをご覧ください。

予約待機中に、ビデオを使いたいときは

- 35ページをご覧ください。

予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 42ページをご覧ください。

ハードディスク（HDD）またはDVDとビデオで同時に2つの番組を録画予約するには

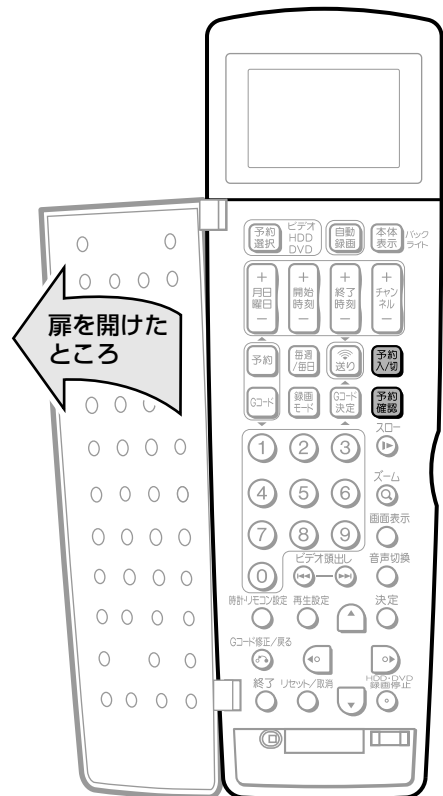
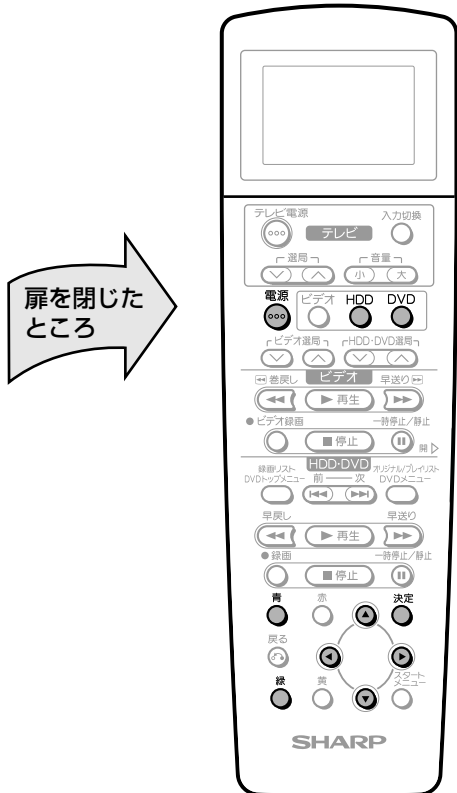
- ハードディスク（HDD）またはDVDの録画予約にかかわらず、ビデオで同じ時間帯の録画予約ができます。ビデオ側で録画予約の操作をしてください。
- ハードディスク（HDD）とDVDで、同じ時間帯に録画予約はできません。

追いかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- 57ページをご覧ください。

予約の確認／変更／取り消しをする

ハードディスク(HDD) DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■「かんたん画面予約」「G コード予約」「日時指定予約」で予約した内容を、確認・変更・取り消しをすることができます。
■ すべての予約が一覧表示されます。

予約の確認〜変更をする

予約の確認／変更手順

1 電源を押し、本機の電源を入れる

2 HDDまたはDVDを押し、本体のHDDまたはDVDを点灯させる

3 予約確認を押し、予約リスト画面を表示する

● スタートメニューから、「HDD・DVD 予約／予約確認」の「予約リスト表示」を選んでも、予約リスト画面を表示できます。

■予約リスト 12/ 1[水] PM 8:50
予約内容の確認・変更・取消ができます。

録画先	放送日時		ch	録画モード
HDD	12/ 1[水]	PM 9:30〜PM10:00	6ch	FINE
HDD	毎週[月]	PM 9:00〜PM 9:50	8ch	FINE
HDD	毎日	PM 7:00〜PM 7:30	6ch	SP

で選択し、決定を押す　戻るで戻る
青 かんたん画面予約　緑 日時指定予約

確認だけのときは
予約確認を押して確認を終了します。

予約内容の詳細を確認する／予約内容を変更するときは
手順４に進みます。

予約を追加したいときは
カラーボタンを押して予約画面に切り換えます。
● かんたん画面予約→青
● 日時指定予約→緑

4 ▲▼で詳細を確認したい／変更したい予約を選び、決定を押す

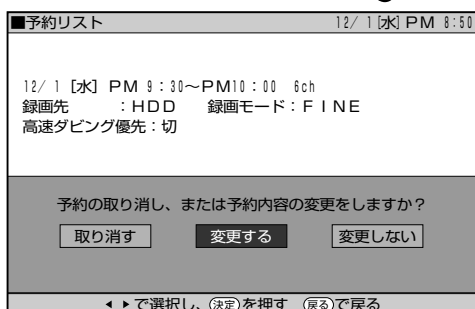
■予約リスト 12/ 1[水] PM 8:50
予約内容の確認・変更・取消ができます。

録画先	放送日時		ch	録画モード
HDD	12/ 1[水]	PM 9:30〜PM10:00	6ch	FINE
HDD	毎週[月]	PM 9:00〜PM 9:50	8ch	FINE
HDD	毎日	PM 7:00〜PM 7:30	6ch	SP

で選択し、決定を押す　戻るで戻る
青 かんたん画面予約　緑 日時指定予約

● 予約内容の詳細が表示されます。

次ページの手順へつづく

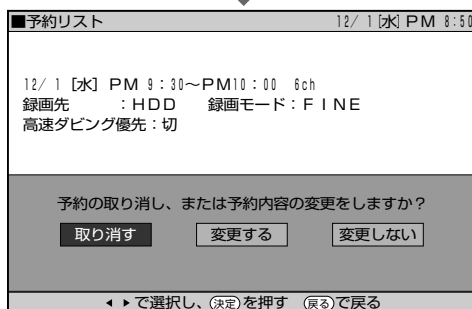
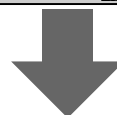
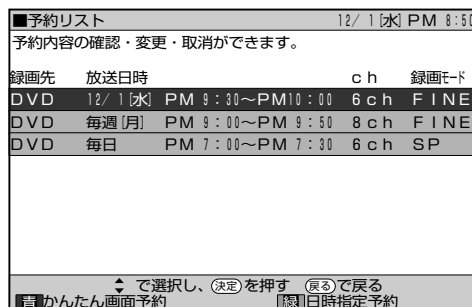
5 ◀▶で実行したい内容を選び、決定を押す

- 取り消す を選んだときは、予約取り消しの確認画面が表示されます。
- 変更する を選んだときは、日時指定予約の画面になります。
- 変更しない を選んだときは、手順4の画面に戻ります。

6 変更する を選んだとき
日時指定予約の手順で、予約内容を変更する

- 「スタートメニューで録画予約する」の手順4(40ページ)をご覧ください。

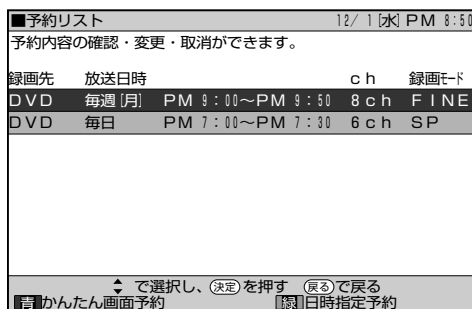
予約を取り消す

予約の取り消し手順

1 予約リストの画面で▲▼を押して取り消したい予約を選び、決定を押す

2 ◀▶で 取り消す を選び、決定を押す

- 確認画面が表示されます。

3 ◀▶で する を選び、決定を押す

- 選んだ予約が取り消され、予約リスト画面(手順1)に戻ります。

ハードディスク（HDD）にBS/CS放送を自動で録画する（外部自動録画）

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 外部自動録画はハードディスク（HDD）のみの機能です。

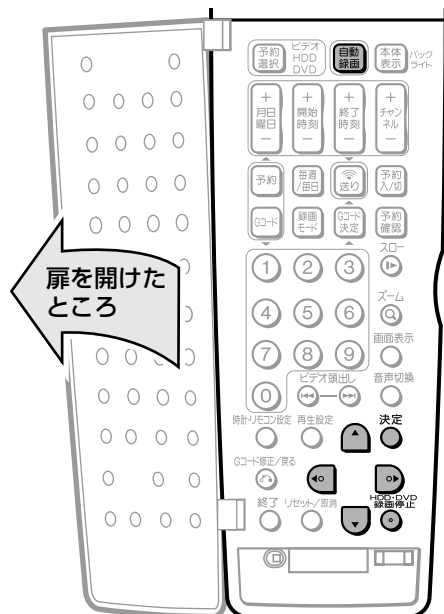
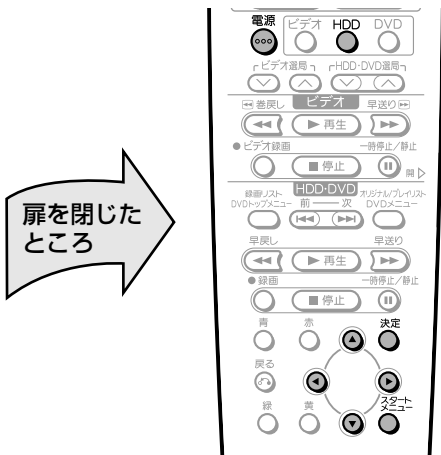
■ 番組予約機能の付いた外部チューナーと接続すると、外部チューナーと連動させてハードディスク（HDD）に録画できます。

番組予約機能を搭載している外部チューナー（BS デジタルチューナーやCS デジタルチューナーなど）と本機を接続すると、外部チューナー側で予約した番組を本機のハードディスク（HDD）に録画できます。外部チューナー側で予約した時刻にチューナーからの信号に連動して本機の電源が入り、自動的に録画を始めます。

ご注意

- チューナーは本体後面の入力 1 端子に接続してください。（1. 接続・準備編 30 ページ）

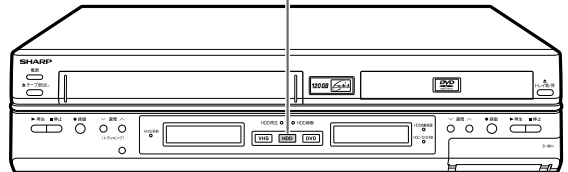
おしらせ

- 外部自動録画は、ハードディスク（HDD）に録画する機能です。DVD-RW/-R には録画できません。
- 外部自動録画をしたとき、録画モードの設定はできません。FINE モードに固定されます。
- 外部自動録画を行うときは、外部機器の予約開始時刻を多少早めに設定することをおすすめします。

外部自動録画の設定手順

1 電源を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD・DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD・DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

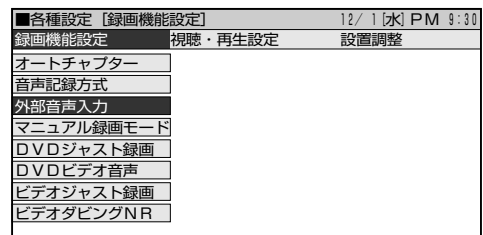
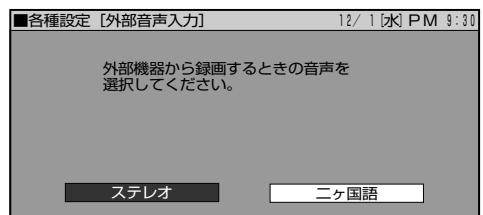
2 HDDを押す

本体の HDD が点灯します。

3 本機の「外部音声入力」の設定を、録画する番組の音声に合わせる

① スタートメニューを押し、「スタートメニュー」を表示する

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「録画機能設定」を選ぶ

④ ▲▼で「外部音声入力」を選び、決定を押す

⑤ 外部入力の音声を選ぶ

ステレオ放送を録画するときは

- ◀▶で ステレオ を選び、決定を押します。

二重音声（二ヶ国語）放送を録画するときは

- ◀▶で 二ヶ国語 を選び、決定を押します。

⑥ スタートメニューを押し、外部音声入力の設定を終了する

ヒント

- 二重音声（二ヶ国語）放送を録画する場合で「高速ダビング優先」を「入」に設定したときは、「録画機能設定」の「DVDビデオ音声」を「主音声」または「副音声」に設定してください。（127 ページ）

次ページの手順へつづく

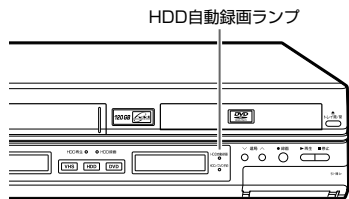
4 BS/CS チューナーを準備する

① チューナーで録画したい番組を予約する

● 予約について詳しくは、BS/CS チューナーの取扱説明書をご覧ください。

② チューナーの電源を「切」にする

5 リモコン扉内の[自動録画]を 2 秒以上押す

● 本体のHDD 自動録画ランプが点灯し、外部自動録画予約待機状態になります。

● 予約開始時刻になると、外部チューナーからの信号により、本機での録画を開始／終了します。

6

● この後、本機を使用しないときは

[電源]を押し、本機の電源を切る

外部自動録画中に録画を停止するときは

● HDD·DVD部の[■停止]（またはリモコン扉内の[HDD·DVD 録画停止]）を押して録画を止めます。

● 外部自動録画中に[自動録画]を 2 秒以上押すと、通常の録画状態になります。

外部自動録画予約待機状態を解除するときは

● 録画が始まる前に、本機の電源を入れ、[自動録画]を2秒以上押して、本体のHDD 自動録画ランプを消します。

ご注意

● 外部自動録画中は、HDD·DVD部の[一時停止／静止]が働きません。
● デジタルCS（BS）チューナーを前面の入力2端子に接続したときは、外部自動録画は働きません。
● 有料（PPV＝ペイパービュー）番組などを録画するときは、必ずチューナー側で「録画（録る）」をするための設定をしてください。番組によっては、録画できない場合や録画のために追加料金のかかる場合があります。
● 「録画禁止」のコピー制御信号が含まれている番組は録画できません。
詳しくは、「録画できない映像について」（11ページ）をご覧ください。
● 「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「BS設定」－「BS チャンネル」－「BS デコーダー」を「入」に設定したときは、外部自動録画が働きません。

おしらせ

● 本体のHDD 自動録画ランプが点灯中に、つないだチューナーの電源を入れると、録画が始まります。
外部自動録画予約待機中にチューナーを使う場合は、外部自動録画の設定を解除してください。
● ダビング中に外部自動録画の予約開始時刻になった場合、外部自動録画は実行されません。

外部チューナー側と本体側の予約が重なったときは

外部自動録画の予約時間に本体予約が重なっている場合、以下のように動作します。

● 本体予約が先に開始した場合は、本体予約が終わってから外部自動録画が始まります。
● 外部自動録画が先に開始した場合は、外部自動録画が終わってから本体予約の録画が始まります。

次の[　]で示した部分が、録画されます。

本体予約と外部自動録画の動作例

おしらせ

● 外部チューナーでセットした予約開始時刻から本機で録画が始まるまでには、多少の時間がかかります。これは、本機の電源が入ってから本機の準備が完了するまでの時間が必要だからです。このため、番組の冒頭部分が録画されないことがあります。
外部自動録画を行うときは、外部機器の予約開始時刻を多少早めに設定することをおすすめします。

チューナーに付属のビデオコントローラー（ビデオマウス）を使うときは

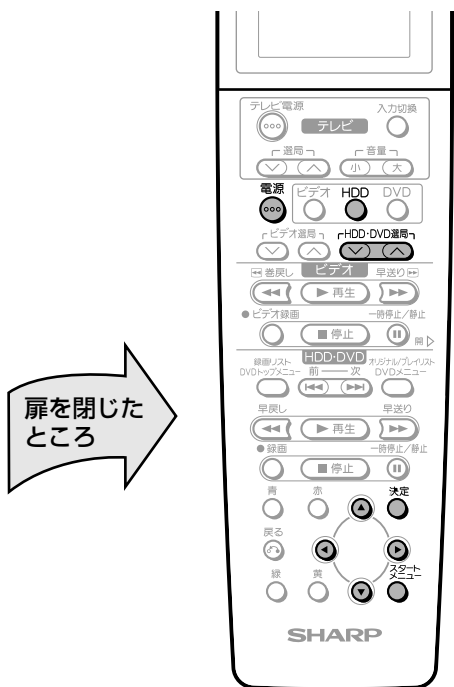
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 2001年11月以降に発売された、シャープ製の番組予約機能のあるテレビやBS・CSチューナーなどから、ビデオコントローラーを使用して、チューナーで予約した番組をHDDに自動で録画することができます。

設定について

HDD・DVD側でビデオコントローラー（ビデオマウス）を使うときは、HDD・DVD側が動作するようにチューナーの取扱説明書に従って、チューナー側の設定をしてください。

① ビデオコントローラーの発信部が本機のリモコン受光部に向くようにセットします。
② チューナー側でビデオコントローラーのメーカー設定を「シャープ」にします。
③ チューナー側でビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「7」または「8」に設定します。
- 本機のリモコンコードを「RC1」に設定しているときは、「7」を設定します。「RC2」に設定しているときは、「8」を設定します。

④ ビデオコントローラーの動作テスト（試し録り）をします。チューナー側で予約操作を行い、予約時刻で本機の録画が開始されることを確認してください。

ビデオコントローラーを使って録画する手順

1 「ハードディスク（HDD）にBS/CS放送を自動で録画する」（44ページ）の手順1～4を行う

2 HDD·DVD選局 ∨ ∧ を押して、チャンネルを外部機器を接続した入力端子（外部入力1端子ならL1など）に切り換える

3 リモコン扉内の 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように変わります。

→FINE→SP→LP→EP→MN→

- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「マニュアル録画モード」で設定されている録画モードです。

4 電源 を押し、本機の電源を切る

ご注意

- ビデオコントローラー（ビデオマウス）は本機の付属品ではありません。

おしらせ

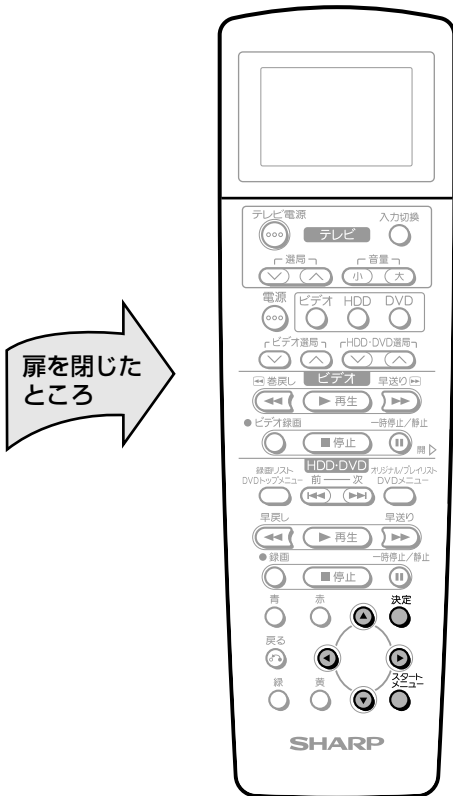
- ビデオコントローラー（ビデオマウス）を使用して、外部機器から録画するときは、他の録画予約（Gコード予約、日時指定予約など）を設定しないでください。（録画予約が先に実行されると外部チャンネルや録画モードが変更されます。）

ヒント

- ビデオコントローラー（ビデオマウス）のリモコン信号機種番号などについて詳しくは、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ビデオコントローラーを使用して、ビデオ側で録画するときは、チューナー側でビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「1」または「2」に設定し直してください。
- ビデオコントローラーを使って録画ができないときは、外部自動録画機能（**44**ページ）をご使用ください。

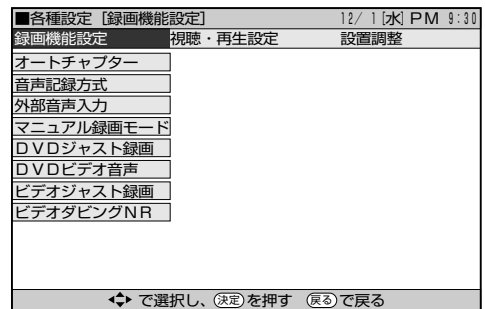
録画モードを設定する

ハードディスク(HDD) DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 録画モードを押して「MN」を選んだときに設定されている録画モードは、あらかじめ設定することができます。

録画モードの設定手順

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「録画機能設定」を選ぶ

4 ▲▼で「マニュアル録画モード」を選び、決定を押す

5 ◀▶で録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードと録画できる時間については、48 ページをご覧ください。

おしらせ

本機で録画したDVD-R/-RW（ビデオフォーマット）ディスクをDVD プレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクを DVD プレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない（あるいは特定のモードだけが再生できない）場合があります。

次ページへつづく

- ハードディスク（HDD）の録画時間は目安です。また、DVDの録画時間は4.7GBのディスクを使用したときの録画時間の目安です。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。

HDD の録画モードと録画時間

ハードディスク（HDD）

録画モード	録画時間	
MN1	約150時間	← EP
MN2	約144時間	
MN3	約137時間	
MN4	約131時間	
MN5	約125時間	
MN6	約119時間	
MN7	約112時間	
MN8	約106時間	
MN9	約100時間	← LP
MN10	約96時間	
MN11	約92時間	
MN12	約88時間	
MN13	約83時間	
MN14	約79時間	
MN15	約75時間	
MN16	約71時間	
MN17	約67時間	
MN18	約63時間	
MN19	約58時間	
MN20	約54時間	
MN21	約50時間	← SP
MN22	約48時間	
MN23	約46時間	
MN24	約44時間	
MN25	約42時間	
MN26	約40時間	
MN27	約38時間	
MN28	約35時間	
MN29	約34時間	
MN30	約33時間	
MN31	約32時間	
MN32	約30時間	← FINE

DVD-RW/-Rの録画モードと録画時間※

DVD-RW（VRフォーマット）録画モード	録画時間		DVD-RW（ビデオフォーマット）／DVD-R 録画モード	録画時間
MN1	約360分	← EP →	MN1	約360分
MN2	約345分		MN2	約345分
MN3	約330分		MN3	約330分
MN4	約315分		MN4	約315分
MN5	約300分		MN5	約300分
MN6	約285分		MN6	約285分
MN7	約270分		MN7	約270分
MN8	約255分		MN8	約255分
MN9	約240分	← LP →	MN9	約240分
MN10	約230分		MN10	約230分
MN11	約220分		MN11	約220分
MN12	約210分		MN12	約210分
MN13	約200分		MN13	約200分
MN14	約190分		MN14	約190分
MN15	約180分		MN15	約180分
MN16	約170分		MN16	約170分
MN17	約160分		MN17	約160分
MN18	約150分		MN18	約150分
MN19	約140分		MN19	約140分
MN20	約130分		MN20	約130分
MN21	約120分	← SP →	MN21	約120分
MN22	約110分		MN22	約110分
MN23	約105分		MN23	約105分
MN24	約100分		MN24	約100分
MN25	約95分		MN25	約95分
MN26	約90分		MN26	約90分
MN27	約85分		MN27	約85分
MN28	約80分		MN28	約80分
MN29	約75分		MN29	約75分
MN30	約70分		MN30	約70分
MN31	約65分		MN31	約65分
MN32	約60分	← FINE →	MN32	約60分

おしらせ

- 録画モードの数値が大きいほど高画質で録画でき、小さい数値にするほど録画時間が長くなります。
- 画質が大きく変わる録画モードを上の表では太線で示しています。ハードディスク（HDD）、DVD-RW（VRフォーマット）とDVD-R/-RW（ビデオフォーマット）では、画質が大きく変わる録画モードが違います。

※ MN22～32についてはVBR記録の効果が大きく実際の録画時間は長くなります。

録画・録画予約のこんなときは

録画ができない

原因	対応
● DVDディスクが入っていない ● 録画できないDVDディスクが入っている	● 録画用DVDディスクをセットしてください。
● DVDディスクの空き容量がない ● ディスクが判別されない	● 録画可能で、空き容量の十分あるDVDディスクに交換してください。
● DVDディスクが保護されている	● DVDディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● ハードディスク(HDD)の空き容量がない	● ハードディスク(HDD)に録画された不要な番組をリストから消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
● ダビング中	● ダビング中は、録画できません。ダビングを中止してから録画を行ってください。

録画予約ができない

原因	本体 HDD/DVD予約ランプ	対応
● DVDディスクが入っていない	HDD/DVD予約 (遅い点滅)	● 録画用DVDディスクをセットしてください。 (ハードディスク(HDD)に別の予約がある場合は、HDDの予約は実行されます。)
● 録画できないDVDディスクが入っている ● DVDディスクの空き容量がない ● ディスクが判別されない (「LOAD」中)	HDD/DVD予約 (遅い点滅)	● 録画可能で、空き容量の十分あるDVDディスクに交換してください。 (ハードディスク(HDD)に別の予約がある場合は、HDDの予約は実行されます。)
● DVDディスクが保護されている	HDD/DVD予約 (遅い点滅)	● ディスク保護を解除するか、別の録画用DVDディスクに交換してください。 (ハードディスク(HDD)に別の予約がある場合は、HDDの予約は実行されます。)
● ハードディスク(HDD)の空き容量がない	HDD/DVD予約 (遅い点滅)	● ハードディスク(HDD)に録画された不要な番組をリストから消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。 (DVDに別の予約がある場合は、DVDの予約は実行されます。)
● ハードディスク(HDD)とDVDディスク共に空き容量がない ● ハードディスク(HDD)の空き容量がない状態で、さらにDVDディスクが入っていない ● 電源が切れた状態で、予約を「入」にしようとした	HDD/DVD予約 (速い点滅)	● ハードディスク(HDD)に録画された不要な番組をリストから消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。 ● 録画用DVDディスクをセットしてください。 ● 予約を「入」にするときは、必ず本機の電源を入れてから操作してください。
● 予約を入れた後、予約待機状態にしていない(HDD/DVD予約ランプが点灯していない)	―――	● 本体の HDD または DVD を点灯させてから、予約入/切 を押してHDD/DVD予約ランプを点灯させてください。
● ダイレクト録画している ● ダビングしている	―――	● ダイレクト録画中/ダビング中は、予約録画が働きません。予約録画開始時刻までに録画/ダビングを停止してください。

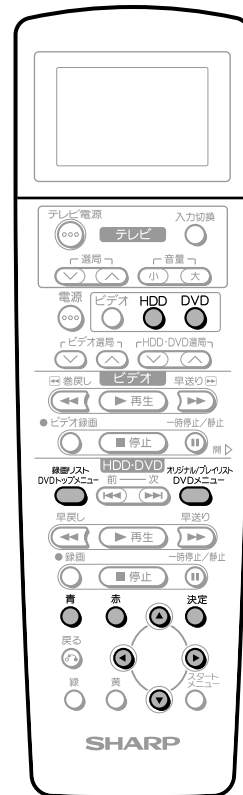
おしらせ

● 複数の予約を設定していて、前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。そのため、次の予約録画が最大1分程度遅れます。

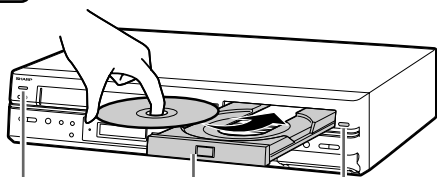
Gコード予約や日時指定予約をリモコンで設定したが送信できない

原因	本体表示部	対応
● 本体の電源が切れている	Err	● 本体の電源が切れている状態では予約設定できません。電源を入れてから送信してください。
● 時計合わせがされていない	Err	● 時計合わせがされていないときは、予約送信できません。時計合わせをしてから送信してください。
● 予約が重複している	Err	● 予約先がハードディスク(HDD)とDVD別々でも予約時間が重複しているときは後からの予約が受付されません。 ● 重複している予約を取り消すか、予約開始時刻を変更してください。
● 予約開始2分前に予約送信した	Err	● 予約開始2分前は、録画予約準備のため、予約送信できません。
● 予約番組が32番組あるとき	FULL	● 予約がいっぱいです。 ● 予約を取り消すか、録画予約が終了してから送信してください。
● 予約録画している	Err	● 予約録画中、予約録画準備中は予約送信できません。

HDD・DVDを再生

■ ここでは、ハードディスク（HDD）やDVDなどのディスクを再生するときのいろいろな操作や機能について説明しています。ディスクによっては、操作のしかたなど取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容に従って操作をしてください。
■ タイトルや各機能などの説明に表示されている [ハードディスク(HDD)] [DVD RW VRフォーマット] [DVD RW ビデオフォーマット] [DVD R] [DVD VIDEO] [ビデオCD] [音楽用CD] [ビデオテープ] のマークは、その機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

ディスク（DVD・CD）の入れかた

① [電源] を押して本機の電源を入れます。

② [トレイ開/閉] を押してディスクトレイを開けます。

電源ボタン　ディスクトレイ　トレイ開/閉ボタン

③ ラベル印刷面を上にして置きます。
• 両面記録のディスクは、再生したい面を下にして置きます。

④ [トレイ開/閉] を押してディスクトレイを閉めます。

ハードディスク（HDD）／DVDを再生する

録画リストから再生する

[ハードディスク(HDD)] [DVD RW VRフォーマット] [DVD RW ビデオフォーマット] [DVD R] [DVD VIDEO] [ビデオCD] [音楽用CD] [ビデオテープ]

■ 本機で録画または編集したハードディスク（HDD）やディスクを再生するときは、画面に一覧表示された映像（録画リスト）から選んで再生することができます。
■ 録画リストでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

扉を閉じたところ

録画リストからの再生手順

1 テレビの電源を入れる
● オーディオ機器などをつないだ場合、それらの電源も入れてください。

2 テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ」など）にする

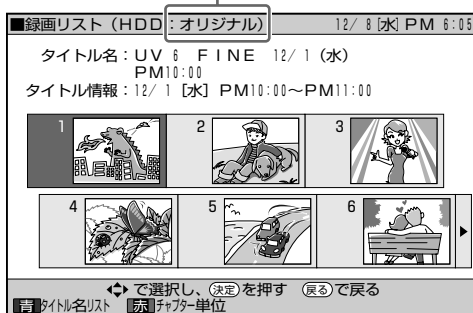
3 [電源] を押し、本機の電源を入れる
● 電源を入れると、ハードディスク（HDD）･DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の [HDD]･[DVD] が点滅します。
操作は、本体の [HDD]･[DVD] の点滅が終わるまで（システム終了まで）お待ちください。

次ページの手順へつづく

4 ハードディスク（HDD）を再生する場合は、HDDを押し、本体のHDDを点灯させる

- DVDを再生する場合は、DVDを押し、本体のDVDを点灯させます。

5 録画リスト/DVDトップメニューを押す

- 録画リストが表示されます。
- 録画リストは、スタートメニュー（22ページ）からも表示できます。
- プレイリストのあるディスクでオリジナル／プレイリストを切り換えるときは、オリジナル/プレイリスト DVDメニューを押します。
  押すたびに、「オリジナル」⟷「プレイリスト」が切り換わります。

6 ▲▼◀▶で見たいタイトル（またはチャプター）を選び、決定を押す

- 選んだタイトル（チャプター）の再生が始まります。
- ハードディスク（HDD）から再生しているときは、本体のHDD再生ランプが点灯します。

再生を止めたいときは

- HDD·DVD部の■停止を押します。

おしらせ

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊････」（最大32文字分）の表示となります。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

録画終了したときの状態により、最後の数秒間が再生されない場合があります

- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

ヒント

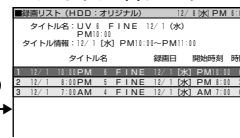
編集した映像を再生するときは

- プレイリスト（104ページ）を作って編集した映像などを再生するときは、「シームレス再生」をするとシーンとシーンのつなぎ目がきれいに再生できます。
- 「シームレス再生」の設定については、133ページをご覧ください。

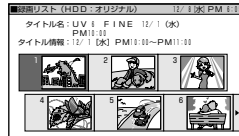
録画リストについて

■ 録画リストでリモコンの青赤を押すと、次のような機能が使えます。

「画面リスト」と「タイトル名リスト」を切り換えるときは青を押す

- 「画面リスト」⟷「タイトル名リスト」と切り換わります。

- 画面リストにしたときは、▲▼でページを切り換えられます。
- タイトル名リストにしたときは、▲▼でタイトル名を選べます。

画面リスト表示時は「タイトル単位」と「チャプター単位」に切り換えられます。切り換えるときは赤を押す

- 「タイトル単位」⟷「チャプター単位」と切り換わります。

- チャプターリストで表示されるのは、選んでいるタイトル内のチャプターです。

録画リストのタイトル情報欄に表示されるアイコン一覧

NEW	未視聴のタイトル HDDのみ表示されます。（再生や編集をしたり、タイトル保護を設定した場合は表示されなくなります。）
🔒	タイトル保護　HDD、DVD-RW（VRフォーマット）のみ
1	「1回だけ録画可能」の番組　HDDのみ
≡◎	高速ダビング優先設定　HDDのみ

タイトル名を選んで再生する

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット **DVD RW ビデオフォーマット** **DVD R** DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズした後は、録画リスト/DVDトップメニューを押すとタイトルメニュー画面が表示されます。再生したいタイトル名を選んで再生してください。

タイトル名からの再生操作手順

1 DVDを押す

- 本体のDVDが点灯します。

2 ビデオフォーマットで録画されたディスクをセットして、録画リスト/DVDトップメニューを押す

- タイトルメニュー画面が表示されます。
- タイトルメニュー画面を解除したいときはHDD·DVD部の■停止を押します。
- HDD·DVD部の■停止を押し、タイトルメニュー画面を解除した後に、HDD·DVD部の▶再生を押したときは、タイトルメニュー画面になります。ディスクの初めから再生したいときは、HDD·DVD部の■停止を2回押してから、▶再生を押します。

3 ▲▼で見たいタイトル名を選び、決定を押す

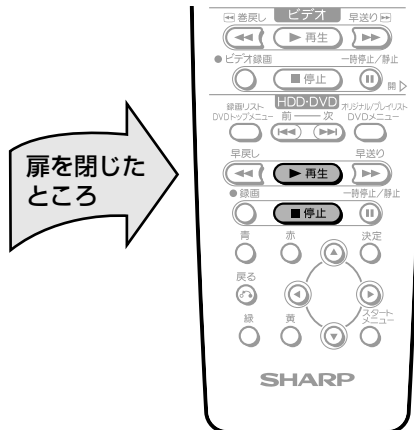
- 選んだタイトルの再生が始まります。

再生を停止したいときは
- HDD·DVD部の■停止を押します。

おしらせ
- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズ（10,134ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるタイトルメニュー画面（タイトル一覧）が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字だったときは、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。

再生を止めたところから再生する（つづき再生）

ハードディスク（HDD） **DVD RW VRフォーマット** **DVD RW ビデオフォーマット** **DVD R** DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 再生を止めると、本機がその場所を記憶します。次に再生をするときに記憶した場所から再生し、続きから見ることができます。

つづき再生の操作手順

1 再生中にHDD·DVD部の■停止を押し、再生を止める

2 HDD·DVD部の▶再生を押す

- 再生を止めたところから、再生が始まります。

最初から再生したいとき

① HDD·DVD部の■停止を押し、再生を止める
② もう一度HDD·DVD部の■停止を押す
③ HDD·DVD部の▶再生を押す
- 最初から再生します。

ご注意

次の場合、つづき再生が解除されます。
- ハードディスク（HDD）⟷DVDを切り換えたとき。
- 電源を切ったとき。
- ディスクトレイを開け閉めしたとき。
- DVD-RW/-Rディスクの再生を止めた後、ファイナライズや編集操作をしたとき。
- オリジナルとプレイリストを切り換えたとき。
- 画面リストを表示させたとき。

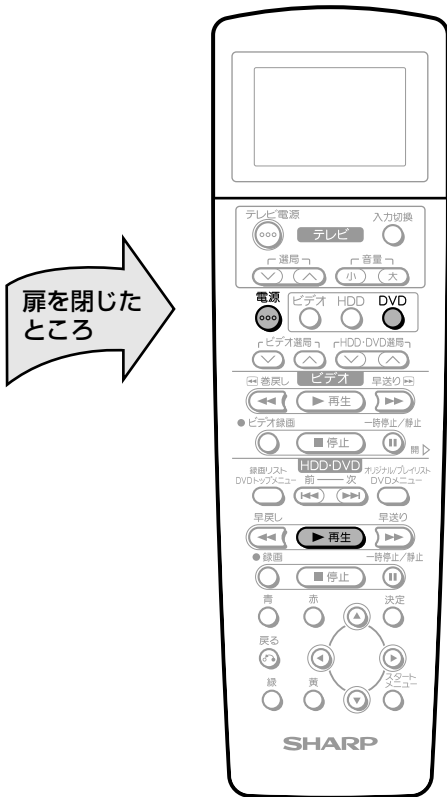
ヒント
- DVDディスクによっては、つづき再生をしないものがあります。
- 再生を止めたところによっては、つづき再生の始まり位置がずれることがあります。

DVD ビデオを再生する

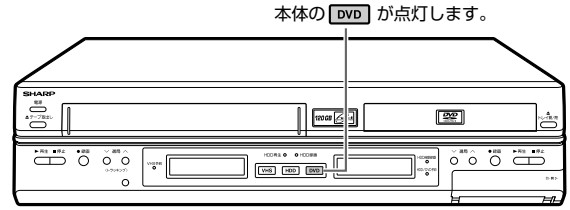
■ 再生するディスクによっては、特定の操作を禁止しているものもあります。必ずディスクに付属の説明書もご覧ください。

ご注意

DVDのDTS／ドルビーデジタル音声を再生するときのご注意

- 光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器がDTSデコーダー内蔵ではない場合には、ディスクのDTS音声を再生しないでください。
  また、接続したオーディオ機器がドルビーデジタルデコーダー内蔵ではない場合には、ディスクのドルビーデジタル音声を再生しないでください。
  異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- DTS音声を再生するときは、アナログ音声出力端子からは音が出ません。

DVD ビデオ再生の操作手順

1 DVDを押す

本体の DVD が点灯します。

2 本体のトレイ開/閉を押してディスクトレイを開け、ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、再生したい面を下にして置きます。

3 本体のトレイ開/閉を押し、ディスクトレイを閉める

- 本体HDD・DVD表示部に「LOAD」が表示され、（ディスク表示）が点滅します。
- ディスクによっては、ディスクトレイを閉めると自動的に再生が始まるものもあります。

4 HDD·DVD部の▶再生を押す

- 再生が始まります。
- ディスクによっては、メニュー画面が表示されることがあります。そのときは、表示されたメニュー画面（選択画面）に従って、操作をして再生してください。

再生を一時停止するときは

- HDD·DVD部の一時停止／静止を押します。もう一度押すと解除されます。

再生を停止するときは

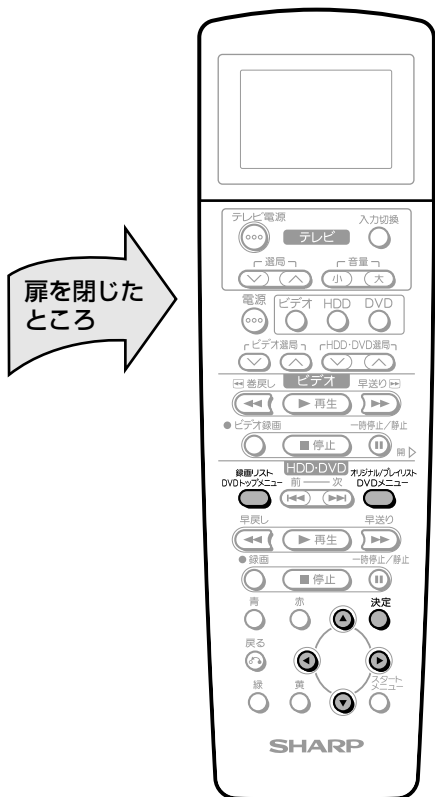
- HDD·DVD部の■停止を押します。

おしらせ

- 規定外のディスクが挿入されたり、ディスクの傷などにより再生できなくなった場合は、「規定外ディスクです」の表示が出てトレイが開きます。このようなときはディスクを取り出してください。

DVD内のメニューから選んで再生する

■ ディスクによっては、トップメニューやディスクメニューが記録されているものがあります。ディスクを再生したときにテレビ画面に表示されるディスクのメニュー画面や、ディスクに付属の説明書などに従って操作してください。

■ トップメニューにはタイトルが記録され、ディスクメニューには字幕や音声言語などのディスクガイドが記録されています。

おしらせ

- 本書で説明している手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- DVD-R/-RW（ビデオフォーマット）の場合は、ファイナライズを行っていないとトップメニューは表示されません。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによっては、トップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは、本機の録画リスト DVDトップメニューで操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、録画リスト DVDトップメニューを押してもトップメニューは表示されません。

タイトルを選んで再生する（トップメニュー）

トップメニューからの再生操作手順

例）基本操作手順

1 録画リスト DVDトップメニュー を押す

- トップメニュー画面が表示されます。

（画面例）

2 ▲▼◀▶でタイトルを選び、決定を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

ディスクガイドを選んで再生する（ディスクメニュー）

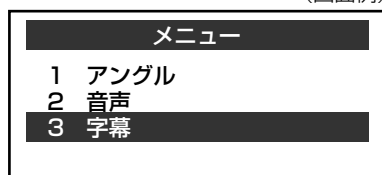
ディスクメニューからの再生操作手順

例）基本操作手順（「字幕」を選んで再生する）

1 オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す

- ディスクメニュー画面が表示されます。

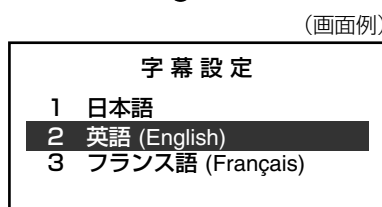
2 ▲▼で「字幕」の項目を選び、決定を押す

（画面例）

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

3 ▲▼で言語を選び、決定を押す

（画面例）

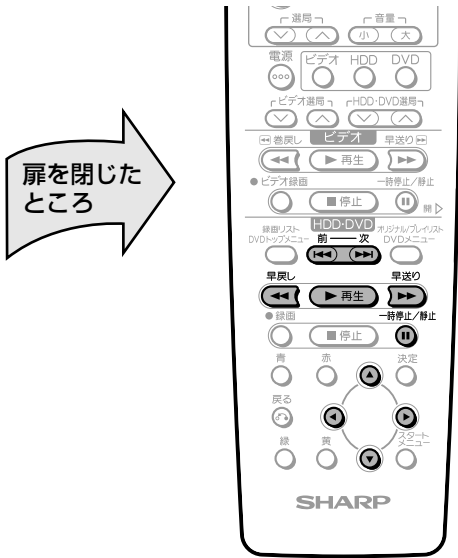
字 幕 設 定

1 日本語
2 英語 (English)
3 フランス語 (Français)

- 設定した字幕言語で再生されます。

いろいろな再生

■ ハードディスク（HDD）やDVDのいろいろな再生機能の操作について説明しています。

ご注意

● 各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

早送り／早戻し再生をする（サーチ）

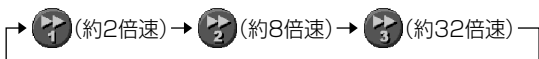
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

サーチの操作手順

再生中にHDD・DVD部の早送りまたは早戻しを押す

● 押すたびにサーチ速度が変わります。

● 早送りを押したときの例

DVDを再生しているとき

ビデオCDまたは音楽用CDを再生しているとき

(約2倍速)←→(約8倍速)

● 通常の再生に戻すときは、HDD・DVD部の再生を押してください。

スロー再生をする

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

スロー再生の操作手順

再生中にリモコン扉内のスローを押す

● 押すたびにスロー再生速度が変わります。

● 通常の再生に戻すときは、HDD・DVD部の再生を押してください。

チャプターやトラックの頭出しをする（スキップ）

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

スキップの操作手順

再生中に前または次を押す

● 前を1回押すと、再生中のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。続けて（約5秒以内に）押すと、前のチャプター（トラック）の頭出しをします。

● 次を押すと、次のチャプター（トラック）の頭出しをします。

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

静止画／コマ送り再生の操作手順

1 再生中にHDD・DVD部の一時停止／静止を押す

● 静止画再生になります。

● 音楽用CDを再生しているときは、一時停止になります。

● 同時録画再生中のときは、再生している映像が静止画再生になります。

2 次（コマ送り）を押す

● コマ送り再生になります。

● 前を押すとコマ戻しします。

● 通常の再生に戻すときは、HDD・DVD部の再生または一時停止／静止を押してください。

● コマ戻し再生は、DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-R、DVDビデオ、ビデオCDでは働きません。

おしらせ

● 音楽用CDの再生では、次の操作ができません。
スロー再生・コマ送り／コマ戻し・ズーム

早送り／早戻しについて

● タイトルをまたぐサーチはできません。タイトルの頭や最後になるとサーチが解除されます。

● 早送り／早戻し中は、音声と字幕は再生されません。

● ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。

スロー再生について

● タイトルをまたぐスロー再生はできません。タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。

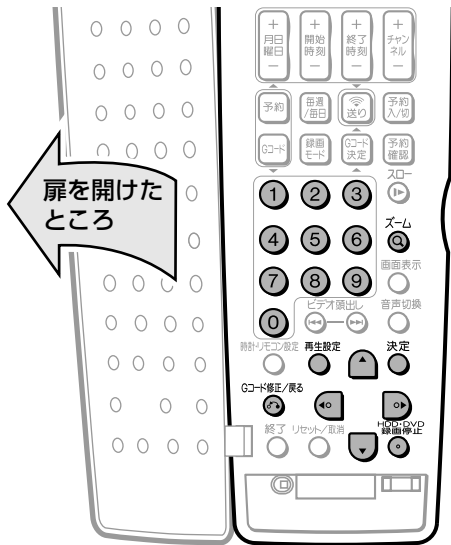
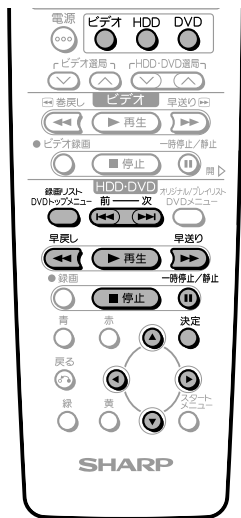
静止画再生／コマ送り再生について

● DVD-RW（VRフォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。

※DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

次ページへつづく

映像を拡大表示する（ズーム）

ハードディスク(HDD)　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ

ズームの操作手順

再生中にリモコン扉内のズームを押す

- 映像が拡大されて「ズーム：1」が表示されます。

- 押すたびに、「ズーム：1（約1.2倍）」→「ズーム：2（約1.5倍）」→「ズーム：3（約2.0倍）」→「解除（表示は出ません。）」の順に切り換わります。
- ▲▼◀▶で拡大部分を移動させることができます。
- 通常の画面に戻すときは、ズームをくり返し押して「解除」を選んでください。

タイトルやチャプター番号、経過時間で頭出しをする

ハードディスク(HDD)　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ

- ■ DVDのタイトルやチャプター、ビデオCDや音楽用CDのトラック番号を入力して、場面や曲を頭出しできます。
- ■ タイトルやトラックの経過時間を入力して、時間単位での頭出しもできます。
- ■ ディスクによっては、頭出しの操作を禁止している場合があります。

頭出しの操作手順

1 再生中にリモコン扉内の再生設定を押す

- 再生設定画面が表示されます。

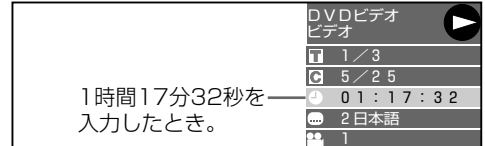
（DVD再生時の画面例）

2 ▲▼で下記の頭出し項目を選び、決定を押す

- DVDのとき
  T タイトル、C チャプター、経過時間
- ビデオCD、音楽用CDのとき
  T トラック、経過時間
- ビデオCDをPBC再生しているとき
  経過時間

3 ▲▼でタイトル、チャプター、トラックなどの番号や、経過時間を入力する

- 数字ボタンでも操作できます。

（DVD、経過時間の画面例）

- 経過時間を入力するときは、◀▶で「時、分、秒」を選び、▲▼で数字を入力します。

4 決定を押す

- 選んだところから再生します。

5 再生設定またはGコード修正/戻るを押す

- 設定画面が消えます。

ヒント

- 経過時間を入力して頭出しをするとき、ビデオCD、音楽用CDは同一トラック内で設定することができます。

同時録画再生機能について

ハードディスク(HDD) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD | 音楽用CD | ビデオテープ

■ ハードディスク（HDD）に番組を録画しながら、HDD や DVD、CD を再生できます。
- HDD 内のタイトルや DVD/CD の再生中も HDD への録画は継続されます。
- HDD や DVD/CD の再生中に録画を開始することはできません。

HDD録画中に、録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）

① 録画中にHDD·DVD部の▶再生を押す
- 録画中の番組がはじめから再生されます。

② 追いかけ再生中にHDD·DVD部の早戻しや早送りを押す
- ボタンを押すたびに
→ (約2倍速) → (約8倍速) → (約32倍速) ─
と切り換わります。（早戻し／早送り視聴）

③ 録画中の画面に戻すときは、HDD·DVD部の■停止を押す
- 録画を止めたいときは、リモコン扉内のHDD·DVD録画停止を押します。

HDD録画中に、DVD/CDを再生する（同時録画再生）

① HDD 録画中にDVDを押す
- 本体のDVDが点灯します。

② DVDまたはCDをセットし、HDD·DVD部の▶再生を押す
- HDD 内の録画を継続しながら、DVD/CD が視聴できます。

③ 再生を停止するときは、HDD·DVD部の■停止を押す
- 録画中の画面に戻ります。
- 録画を止めたいときは、リモコン扉内のHDD·DVD録画停止を押します。

DVD録画中に、HDD内のタイトルを再生する（同時録画再生）

① DVD 録画中にHDDを押す
- 本体のHDDが点灯します。

② HDD 内のタイトルを再生する

③ 再生を停止するときは、HDD·DVD部の■停止を押す
- 録画中の画面に戻ります。
- 録画を止めたいときは、リモコン扉内のHDD·DVD録画停止を押します。

HDD録画中に、HDDに録画した別の番組を見る（同時録画再生）

① HDD 録画中に録画リスト/DVDトップメニューを押す
- 録画リスト（録画された番組の一覧）が表示されます。

② ▲▼◀▶で見たい番組を選び、決定を押す
- 録画リストの操作については、51 ページもご覧ください。

③ 再生を停止するときは、HDD·DVD部の■停止を押す
- 録画中の画面に戻ります。
- 録画を止めたいときは、リモコン扉内のHDD·DVD録画停止を押します。

HDD/DVD 録画中に、ビデオを再生（録画）する

① HDD または DVD 録画中にビデオを押す
- 本体のVHSが点灯します。

② ビデオテープをセットし、ビデオ部のボタンで再生などの操作をする

ビデオ録画中に、HDD/DVD を再生（録画）する

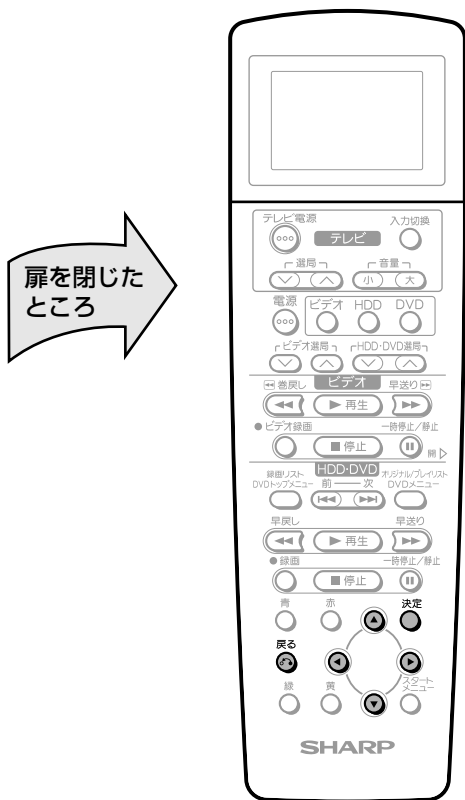
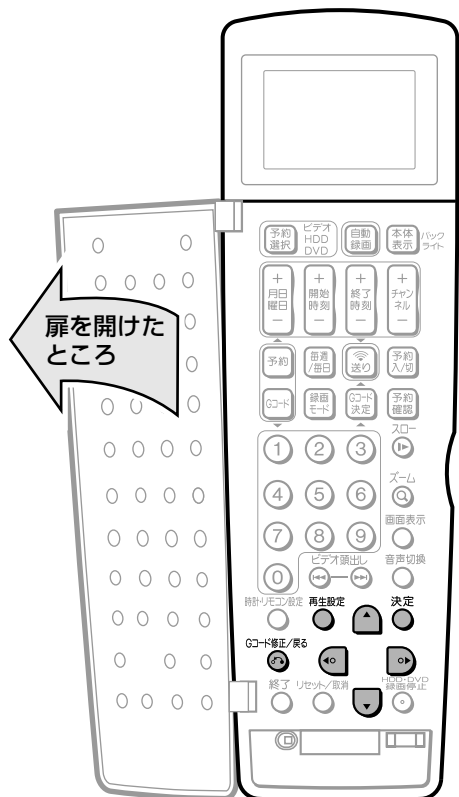
① ビデオ録画中にHDDまたはDVDを押す
- 本体のHDDまたはDVDが点灯します。

② HDD·DVD部のボタンで再生などの操作をする

おしらせ
- DVD-RW/-Rへ録画しながら、そのDVD-RW/-Rの再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。
- 追いかけ再生時に早送りサーチをしたとき、現在放送されている場面の手前になると自動的に再生状態に戻ります。自動的に再生状態に戻るタイミングは早送りサーチのスピードや録画モードにより多少異なります。

くり返し再生する（リピート再生）

ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 再生中のタイトルやチャプターを、くり返し再生することができます。

タイトル（トラック）やチャプターをくり返し見る（リピート再生）

リピート再生の操作手順

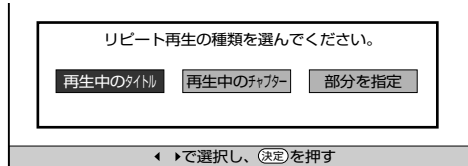
1 くり返し見たいタイトル（トラック）、またはチャプターを選び、再生する

2 リモコン扉内の（再生設定）を押す

- 再生設定画面が表示されます。

3 ▲▼で「⊊」を選ぶ

4 ◀▶で「入」を選び、（決定）を押す

5 ◀▶でリピート再生の種類を選ぶ

- 再生中のﾀｲﾄﾙ ………… 再生中のタイトルをくり返し再生します。
- 再生中のﾁｬﾌﾟﾀｰ ………… 再生中のチャプターをくり返し再生します。
- 部分を指定 ………… タイトルやチャプターの、一部分を選んで再生します。
- 設定せずに解除するときは（Gコード修正／戻る）を押します。

6 （決定）を押す

⊊ タイトルリピート

7 通常の再生に戻すときは、手順2～3を行い、◀▶で「切」を選んで（決定）を押す

おしらせ

- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。

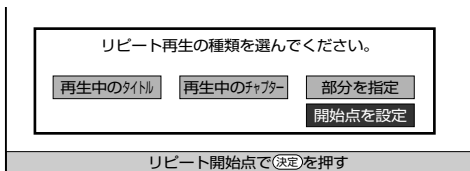
特定の部分をくり返し再生する（部分指定リピート再生）

部分指定リピート再生の操作手順

1 「タイトル（トラック）やチャプターをくり返し見る（リピート再生）」の手順１～４を行う

2 ◁▷で 部分を指定 を選んで決定を押す

3 くり返し見たいシーンの開始部分で決定を押す

- 開始部分が記憶されます。

4 くり返し見たいシーンの終了部分で決定を押す

- 終了部分が記憶され指定された部分がくり返し再生されます。

5 通常の再生に戻すときは、「タイトル（トラック）やチャプターをくり返し見る（リピート再生）」の手順２～３を行い、◁▷で「切」を選んで決定を押す

おしらせ

- 部分指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- 部分指定リピートはマルチアングルの部分では働きません。

音楽用 CD やビデオ CD を再生する

ハードディスク（HDD）　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ

ディスクの最初から再生する

HDD·DVD部の ►再生 を押す

- １曲目（最初のトラック）から再生が始まります。
- 再生を止めるときは、HDD·DVD部の ■停止 を押します。

曲を選んで再生する

① 再生中に、リモコン扉内の 再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

② ▽で「 T 」（トラック）を選び、決定を押す

③ △▽で再生したいトラックを入力し、決定を押す

- 選んだトラック（曲名）から再生が始まります。
- 再生を止めるには、HDD·DVD部の ■停止 を押します。
- ビデオ CD の PBC 再生時は、再生設定画面で曲を選んだ再生はできません。

ご注意

DTS（劇場向けデジタル音声システム）音声で記録された CD を再生するときのご注意（音楽用 CD）

- 光デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器がDTSデコーダー内蔵のオーディオ機器でないときは、CD の DTS音声を再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。

ビデオ CD の再生について

- ビデオ CD にはメニューに従って再生するプレイバックコントロール（PBC）機能つきのものがあります。

PBC 再生対応ディスク

ディスクをセットした後にHDD·DVD部の ►再生 を押すと、メニューが表示されます。メニューを使って再生操作をしているときは、

- ►►| は NEXT（次へ）ボタンになります。
- |◄◄ は PREVIOUS（前へ）ボタンになります。

メニューから数字ボタンで再生したいトラックを選び、再生します。

PBC 対応のビデオ CD で PBC 機能を「切」にして再生したいとき

ディスクをセットした後、メニューが表示される前にHDD·DVD部の 早送り を押すと、トラック１から再生が始まります。音楽用のCDと同じように、トラック順に再生することができます。

※ PBC を「切」にして再生しているとき、PBC を「入」にしたいときはHDD·DVD部の ■停止 を２回押してからHDD·DVD部の ►再生 を押すとメニューが表示されます。

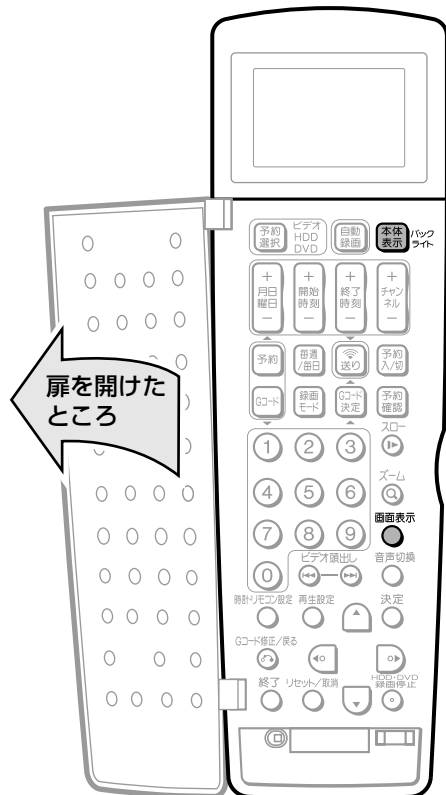
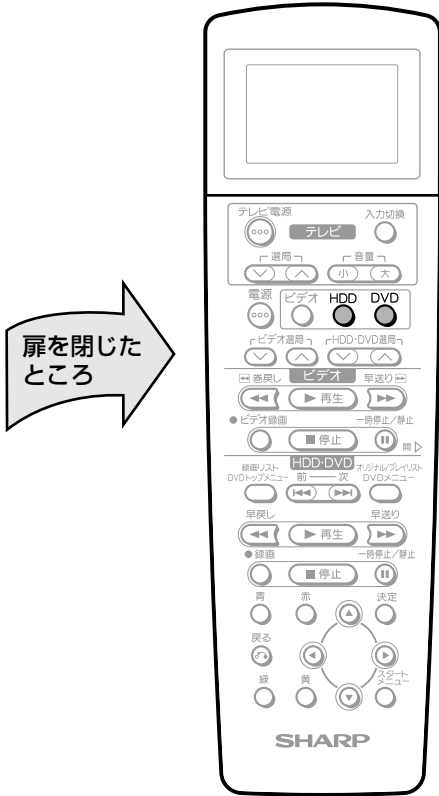
ヒント

MD とデジタル接続し、CD を再生して MD に録音して楽しむとき

- 本機と MD をデジタル接続して CD を MD に録音したときに、MD の曲番（トラック番号）は CD の曲番（トラック番号）と同じ所に記録されますが、CD の曲間が短い場合、CD の曲番と MD に記録された曲番が一致しないことがあります。

ディスクの情報や残り時間を確認する

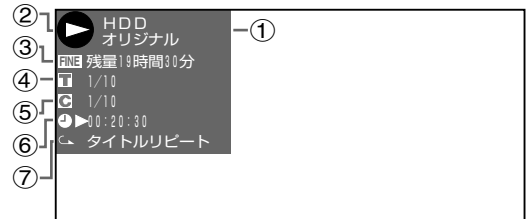
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ タイトルやチャプター、トラックの経過時間や残り時間、録画モードやディスクの空き時間など、ディスクの情報を確認することができます。

画面表示の切り換えかた

HDD の画面表示切り換え操作手順

1 HDDを押し、本体のHDDを点灯させる

2 リモコン扉内の画面表示を押す

- 情報表示画面になります。
- HDDをもう一度押しても、情報表示画面にできます。

① オリジナル／プレイリスト
- 再生する際にオリジナルタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示します。

② 動作モード
- 停止中……………■を表示
- 再生中……………▶を表示
- 録画中……………RECを表示
- 同時録画再生中…▶を表示

③ 録画モードと残量時間（録画可能時間）
④ HDD 内のタイトル番号／タイトル数
⑤ HDD 内のチャプター番号／チャプター数
⑥ カウンター
⑦ リピート再生の種類
- 情報表示画面は、約 1 分後に自動的に消えます。

3 もう一度画面表示またはHDDを押す

- カウンター表示画面になります。

- カウンター表示は、自動的に消えません。

4 もう一度画面表示またはHDDを押す

- 表示が消えます。

DVDの画面表示切り換え操作手順

1 DVD を押し、本体のDVDを点灯させる

2 リモコン扉内の画面表示を押す

- 情報表示画面になります。
- DVDをもう一度押しても、情報表示画面にできます。

① **ディスクの種類／録画フォーマット**
- 再生する際にオリジナルタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示します。

② **動作モード**
- 停止中…■を表示
- 再生中…▶を表示
- 録画中…RECを表示

③ **録画モードと残量時間（録画可能時間）**
- DVD-Rや、DVD-RW（ビデオフォーマット）でファイナライズされたディスクを再生したときは「ファイナライズ済」と表示

④ **ディスク内のタイトル番号／タイトル数**
- 停止中…ディスク内のタイトル数を表示
- 再生中…再生しているタイトル番号を表示
- 録画中…録画している現在のタイトル番号を表示

⑤ **ディスク内のチャプター番号／チャプター数**
- 停止中…ディスク内のチャプター数を表示
- 再生中…再生しているチャプター番号を表示
- 録画中…録画している現在のチャプター番号を表示

⑥ **カウンター**

⑦ **リピート再生の種類**

- 情報表示画面は、約1分後に自動的に消えます。

3 もう一度画面表示またはDVDを押す

- カウンター表示画面になります。

- カウンター表示は、自動的に消えません。

4 もう一度画面表示またはDVDを押す

- 表示が消えます。

本体HDD・DVD表示部の切り換えかた

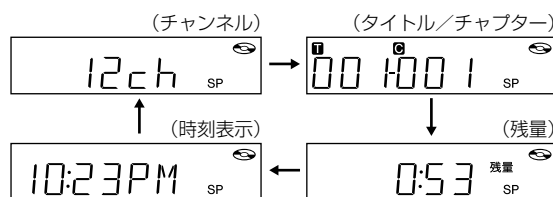
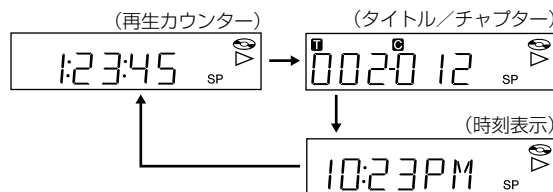
本体表示部の切り換え操作手順

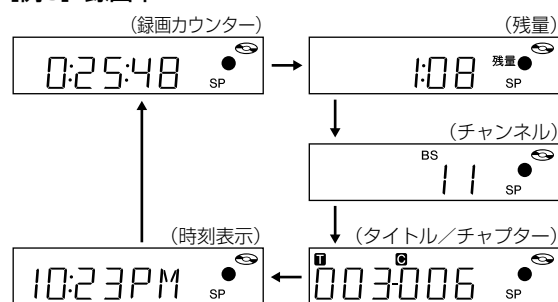
1 HDDまたはDVDを押し、本体のHDDまたはDVDを点灯させる

2 本体表示バックライトを押す

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

本体HDD・DVD表示部（DVDの表示例）

［例1］停止中

［例2］再生中

- カウンターは再生経過時間を表示します。
- 時間が記録されていないディスクを再生したときは、カウンターは表示されません。

［例3］録画中

- カウンターは録画経過時間を表示します。

再生設定画面について

ハードディスク（HDD）　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD　音楽用CD　ビデオテープ

■ 字幕やアングルの設定、ダイレクト再生のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。

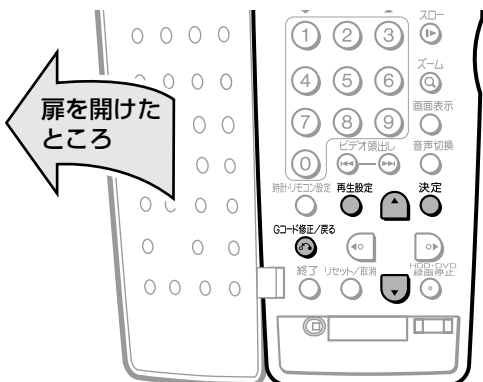
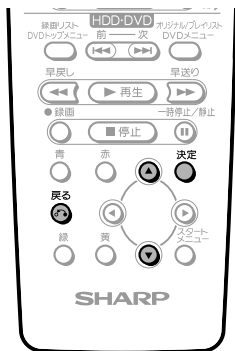
■ お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しむことができます。操作は、HDD/DVD共通です。

再生設定画面（DVDビデオの例）

① 再生状態表示
　動作状態や、ディスクの種類を表示します。

② 設定項目
　再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。

③ 操作ガイド表示
　リモコンボタンでの操作方法を案内します。

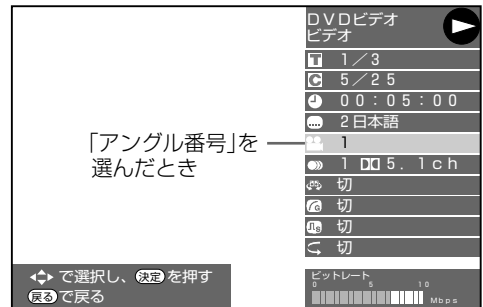
④ ビットレート表示
　テレビ画面に映し出されている映像のデータ量を表します。

再生設定のしかた

再生設定の手順

1 再生中にリモコン扉内の（再生設定）を押す

- テレビに、再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で設定項目を選び、（決定）を押す

- 各設定項目の内容は、「設定できる種類」（63ページ）をご覧ください。

3 ▲▼で設定し、（決定）を押す

- 設定項目によって、操作が異なることがあります。画面の操作ガイド指示に従って操作してください。
- 続けて他の設定項目も設定できます。

4 （再生設定）または（Gコード修正／戻る）を押す

- 再生設定画面が消えます。

ご注意

- ディスクによって、表示される内容は異なります。
- 各設定項目に「××」が表示されているときは、その項目が設定できない（働かない）ことを示します。
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。

設定できる種類

タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。
  タイトルの頭出しができます。

チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
  時間による頭出しができます。

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル番号

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド

- ステレオ音声タイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- 本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。

デジタルガンマ

- デジタルガンマを設定すると、映像が暗くて見づらいときに暗い部分を明るくして見やすくすることができます。映画やコンサートなど暗いシーンの多い映像をご覧になるときや、明るい部屋でご覧になるときに設定してください。暗い部分が見やすくなり、奥行き感のある再生映像が楽しめます。

デジタルスーパーピクチャー

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせる、ノイズを減少させるなど、見やすい映像を再現することができます。

リピート再生

- 再生中のタイトルやチャプターをくり返し再生するリピート再生の選択状態が表示されます。
  - リピート再生の範囲は、「タイトル」、「チャプター」、「タイトルやチャプターの一部分」のどれかを選べます。

おしらせ

- ディスクによっては、ここに記載してある機能が選択できないものがあります。

※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®、N-2-2™と●は、デスパー・プロダクツ社の商標です。

お好みの視聴設定を選ぶ

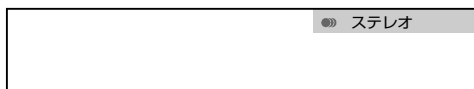
再生中の音声を切り換える

ハードディスク(HDD) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD / 音楽用CD / ビデオテープ

■ ステレオ、吹き替え音声、二重音声など、複数の音声が記録されているときは、再生する音声を選ぶことができます。

音声切換ボタンで音声を切り換える手順

再生中にリモコン扉内の 音声切換 を押す

- 現在再生されている音声が表示されます。
- 押すたびに、音声が切り換わります。
- ◀▶を押して切り換えることもできます。

ステレオ

二重音声（二ヶ国語）放送を録画したディスク：
「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画したディスク：
「ステレオ」表示となります。
（音声切換はできません。）

DVD ビデオ：
現在再生されている音声番号が表示されます。

音楽用 CD ／ビデオ CD：
「L」→「R」→「L　R」

再生設定画面での音声切り換えの設定手順

1 再生中にリモコン扉内の 再生設定 を押す

- 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「音声」を選び、決定を押す

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。

3 ▲▼で再生したい音声を選択し、決定を押す

4 再生設定 または Gコード修正/戻る を押す

- 再生設定画面が消えます。

おしらせ

- DVD ビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVD ビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。
- 複数の音声が記録されていない場合は、音声の切り換えはできません。
- DVDビデオを再生中、自動的に音声が切り換わることがあります。
- ドルビーデジタル出力をしている場合、再生時に二ヶ国語放送の音声を切り換えることはできません。

二重音声について

- 次の場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても音声切換が働きません。（「録画機能設定」の「DVDビデオ音声」で設定されている音声のみが記録されています。）
  – ビデオフォーマットのDVD-RW/DVD-Rに録画しているとき。
  – ハードディスク（HDD）に高速ダビング優先「入」で録画しているとき。

ヒント

- ディスクによっては、操作が異なる場合があります。
  詳しくはディスクに付属の説明書をご覧ください。
- DVDビデオでは、いつも使いたい音声の種類を設定することができます。詳しくは、「ディスク優先言語」（130ページ）をご覧ください。
- DTS 音声を聞くためには、DTS デジタルサラウンド対応アンプなどが必要です。このときは、手順3で「DTS音声」を選んでください。

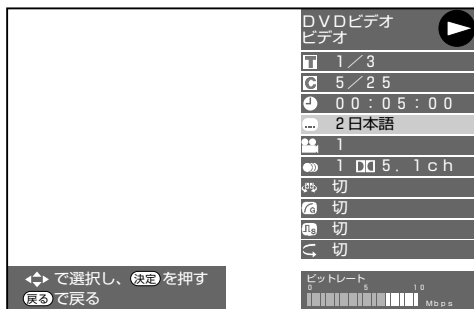
字幕を表示する

ハードディスク(HDD) DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R **DVD VIDEO** ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 字幕が記録されているディスクでは、再生中に字幕を表示したり消したりすることができます。
また、複数の言語で字幕が記録されているときは、字幕を切り換えることができます。

字幕の設定手順

1 再生中にリモコン扉内の再生設定を押す
- 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「字幕」を選び、決定を押す
- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。

- 字幕のないディスクのときは、「×× 」と表示されます。

3 ▲▼で表示したい字幕を選択し、決定を押す
- 字幕を消したいときは▲▼◀▶で「切」を選び、決定を押します。

4 再生設定または戻るを押す
- 再生設定画面が消えます。

ご注意
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。
- 複数の字幕が記録されていても、ディスクによっては字幕を表示したり消したりすることや、切り換えを禁止している場合があります。

ヒント
- ディスクによっては、ディスクメニューから字幕を設定できます。
- DVDビデオでは、いつも使いたい字幕の種類を設定することができます。詳しくは、「ディスク優先言語」（130ページ）をご覧ください。

アングルを切り換える

ハードディスク(HDD) DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R **DVD VIDEO** ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ 複数のアングルがディスクに記録されている（マルチアングル）とき、アングルを切り換えることができます。

アングルの設定手順

1 再生中にリモコン扉内の再生設定を押す
- 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「アングル」を選び、決定を押す
- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。

- アングルが1つしかないディスクのときは、「××」と表示されます。

3 ▲▼でアングルを選択し、決定を押す

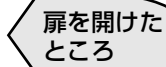
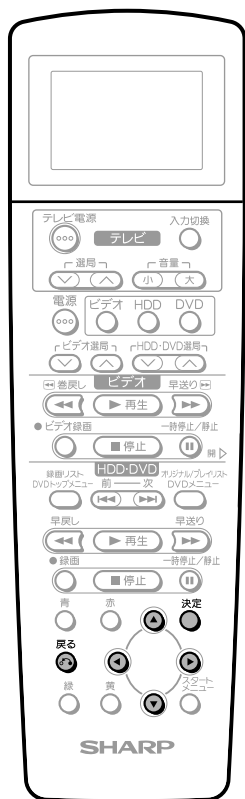
4 再生設定または戻るを押す
- 再生設定画面が消えます。

ご注意
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。
- ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。

広がりある音声と見やすい映像を設定する

※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®、N-2-2™と●のマークは、デスパー・プロダクツ社の商標です。

ドルビーバーチャルサラウンドを楽しむ

ハードディスク(HDD) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD / 音楽用CD / ビデオテープ

■ ドルビーバーチャルサラウンド（※スペシャライザー）機能を使うと、アナログ接続したステレオ音声タイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器で広がりのあるサラウンド音声が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンドの設定手順

1 再生中にリモコン扉内の再生設定を押す
- 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「DD」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選び、決定を押す
- 音声が聞きにくい場合は「切」にしてください。
- レベルの設定はありません。

4 再生設定またはGコード修正/戻るを押す
- 再生設定画面が消えます。

ご注意

- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。

次の場合、ドルビーバーチャルサラウンド機能は働きません。
- テレビ放送や外部入力音声のとき。
- DVD-RW（VRフォーマット）で二重音声（二ヶ国語）放送を録画したディスクを再生したとき。
- カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz24ビットリニアPCM音声、DTS音声のとき。

ヒント

デジタル接続をしたときにも、次の場合はドルビーバーチャルサラウンド機能が楽しめます。
- DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
- 「各種設定」で「設置調整」－「映像・音声設定」の「デジタル音声出力」を「PCM」に設定し、ドルビーデジタル音声を再生したとき。

モノラル音声が小さくなるときは、ドルビーバーチャルサラウンド機能を使わずにお楽しみください
- モノラル音声で記録した音声では、音声が小さくなるなど聞きにくい音声になる場合があります。そのようなときは、設定を「切」にしてお楽しみください。

デジタルガンマを設定する

ハードディスク(HDD) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD / 音楽用CD / ビデオテープ

■ 暗い映像を再生しているときに、暗い部分を明るくして見やすくすることができます。

デジタルガンマの設定手順

1 再生中にリモコン扉内の再生設定を押す

● 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「ガンマ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選ぶ

● ボタンを押すたびに、「入」⟷「切」が切り換わります。

4 「入」表示中に◀▶でレベルを調整し、決定を押す

● ▶で明るくなります。

5 再生設定または Gコード修正/戻るを押す

● 再生設定画面が消えます。

デジタルスーパーピクチャーを設定する

ハードディスク(HDD) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD / 音楽用CD / ビデオテープ

■ 映像の細かな部分や輪郭を強調して映像をくっきりと再現したり、ノイズを少なくして映像を見やすくすることができます。

デジタルスーパーピクチャーの設定手順

1 再生中にリモコン扉内の再生設定を押す

● 再生設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「スーパーピクチャー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「入」を選ぶ

● ボタンを押すたびに、「入」⟷「切」が切り換わります。

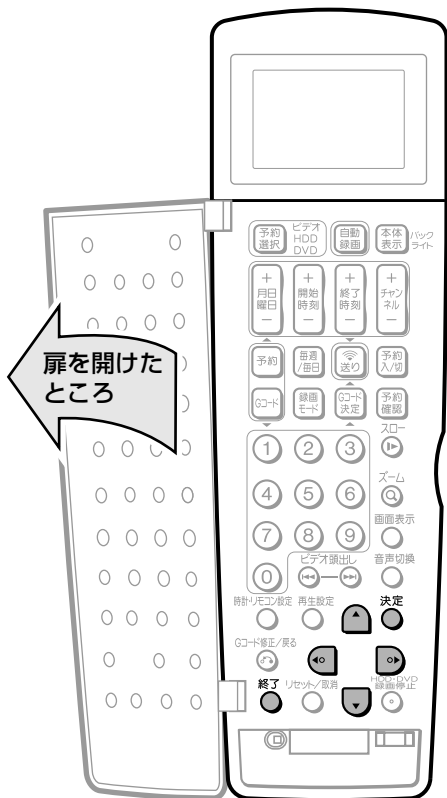
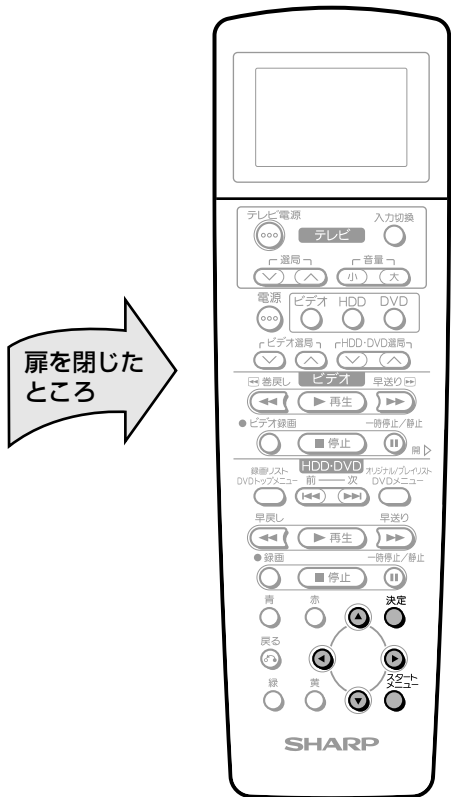
4 「入」表示中に◀▶でレベルを調整し、決定を押す

● ▶で映像がくっきりします。

5 再生設定または Gコード修正/戻るを押す

● 再生設定画面が消えます。

ヒント

● 昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくして見やすい映像を楽しみたいときは、「入」表示中に◀を押します。

DNRを設定する

■ 再生画像のノイズが気になるときに、DNR（デジタルノイズリダクション）機能を使うと、ノイズを低減することができます。

DNRの設定手順

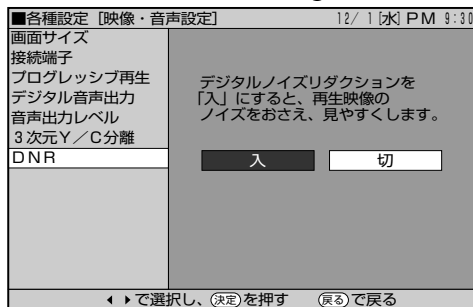
1 スタートメニューを押し、スタートメニューを表示させる

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「映像・音声設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「DNR」を選び、決定を押す

6 ◀▶で 入 を選び、決定を押す

7 リモコン扉内の終了を押し、スタートメニューを終了する

● 設定画面が消えます。

ヒント

● LPモードやEPモードなど長時間記録した映像を再生するときは「入」に、DVDビデオなどノイズの少ないディスクを再生するときは「切」にすることをおすすめします。

静止画を楽しむ（JPEG 再生）

■ 本機は、CD（※ DVD）に記録した静止画（JPEG ファイル）を再生することができます。
本機で再生できる静止画については、「静止画（JPEG ファイル）について」（12ページ）をご覧ください。

※ 本機で再生できるDVD-RWのJPEGファイルは、シャープ製DVDレコーダーで記録されたJPEGファイルのみです。

静止画の再生方法

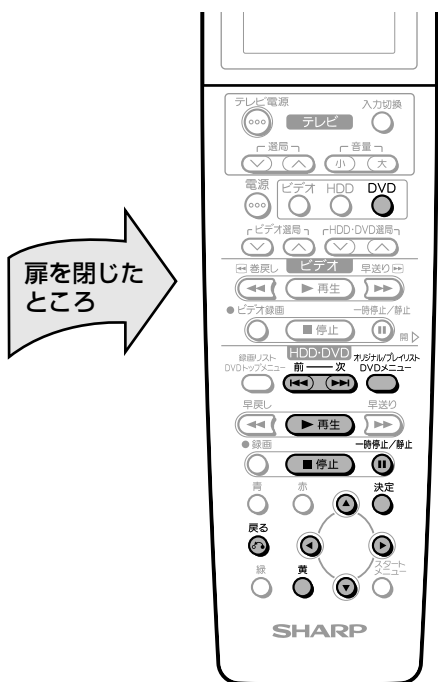
- 通常の再生
静止画を 1 枚ずつ再生します。
- スライドショー
静止画を自動的に切り換えながら再生します。

静止画を順番に再生する

1 DVDを押す
- 本体の DVD が点灯します。

2 静止画の記録されたディスクをセットし、HDD･DVD部の ▶再生 を押す
- 1 枚目の静止画が画面に表示されます。
- HDD･DVD部の 前/次 を押すと、静止画が切り換わります。

3 静止画再生をやめるときは、HDD･DVD 部の ■停止 を押す

ご注意
- ビデオテープに静止画をコピーすることはできません。
- HDD に静止画をコピーすることはできません。

フォルダを選んで再生する

1 DVDを押す
- 本体の DVD が点灯します。

2 静止画の記録されたディスクをセットし、オリジナル/プレイリスト DVDメニュー を押す
- フォルダ選択画面が表示されます。

3 ▲▼◀▶で再生したいフォルダを選び、決定を押す
- 選んだフォルダ内の静止画が一覧表示されます。
- 戻るを押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

4 ▲▼◀▶で再生したい静止画（JPEG ファイル）を選び、決定を押す
- 選んだ静止画が画面に表示されます。
- 別の静止画を再生したいときは、戻るを押したあとで、静止画を選び直します。

5 静止画再生をやめるときは、HDD･DVD 部の ■停止 を押す

スライドショー再生をする

1 上の手順 2 のあとで、▲▼◀▶で再生したいフォルダを選び黄（スライドショー）を押す
- 選んだフォルダ内の静止画がスライドショー再生されます。

2 一時停止したいときは、HDD･DVD部の 一時停止/静止 を押す
- もう一度押すと、一時停止が解除されます。
- 別のフォルダ内の静止画をスライドショー再生したいときは、戻るを押します。

3 止めるときはHDD･DVD部の ■停止 を押す